

146
70

明治
八年
山形縣
虎列刺
病流行
紀事

山形縣
警察部
保安課

目次

第一 清潔法及消毒の清潔法施行ノ景況.....一頁

第二 發病ノ系統及流行ノ概況.....二頁

一 縣下虎列刺病發生ノ系統及流行ノ概況.....二頁

附患者郡市別表

二 郡市町村ノ情況.....五頁

附大字別虎列刺患者發熄表

第三 流行ノ進路.....六七頁

第四 傳染之總論.....六九頁

第五 病勢ノ劇變.....七一頁

第六 治療ノ方法.....七二頁

第七 船舶検査.....七三頁

第八 處務條件.....七四頁

第九 市町村豫防ノ狀況.....八〇頁

第十 檢疫豫防費豫算金額.....八三頁

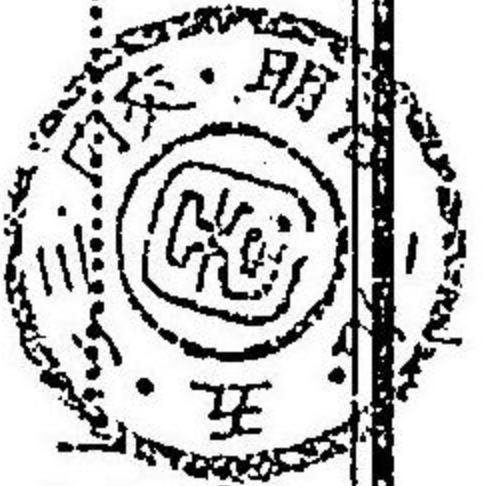
第十一 虎列刺患者日計昇降表.....無番

第十二 虎列刺患者郡市別日計表.....九一頁

第十三 虎列刺患者男女年齡別死亡表.....一〇五頁

第十四 各郡市虎列刺患者町村員數表.....一〇七頁

第十五 避病院表 附離隔病室.....一〇八頁



第十六	虎列刺遺病院患者表	一一一頁
第十七	虎列刺患者職業別表	一一五頁
第十八	虎列刺患者發生原因誘因調查表	一一七頁
第十九	隱蔽虎列刺患者發見表	一一八頁
第二十	虎列刺患者屆出前後傳染狀況調查表	一一九頁
第二十一	虎列刺患者郡市別人口千分比例	一二二頁
第二十二	虎列刺患者及死亡者累年表	一二六頁
第二十三	虎列刺患者大字別昇降表	一四一頁
第二十四	各郡市虎列刺患者死亡者月別表	一四三頁
第二十五	檢疫職員表	一四五頁
第二十六	檢疫支部及支部出張所取扱患者表	一四八頁
第二十七	各郡市患者一家別表	一四八頁
附 錄		
一	縣下虎列刺病發生全圖	一頁
二	全國虎列刺患者日計表	三頁
三	全國虎列刺患者比較表	一五頁
四	虎列刺及吐瀉患者日計表	一九頁
五	虎列刺患者發生日別表	三二頁
六	虎列刺病終熄ノ際爲シタル設備	六六頁
七	縣令告示訓令達類纂	六六頁

第一 清潔法及消毒の清潔法施行ノ景況

本縣ニ於テハ明治廿年以來清潔法施行規則ヲ制定シ毎年春期融雪ノ季節ヨリ清潔法施行本支部ヲ開設シ稍々秋冷ノ季節ニ至リ之ヲ閉鎖セリ其施行方法ノ概畧ハ左ノ如シ

清潔法施行本部ハ縣廳郡市役所若クハ警察署ニ置キ本部ニ在テハ警部長ヲ以テ部長トナシ保安課諸警部技手ヲ委員ト爲シ隨時管内ヲ巡回セシメ一般清潔法實施ノ成績ヲ視察セシム支部ニ在テハ郡市長ヲ部長トシ警察署長ヲ副部長ト爲シ警部及衛生擔任ノ郡市書記町村長并區長郡市醫町村醫衛生擔當ノ常設委員ヲ以テ支部委員ニ充テ便宜施行方面ヲ區畫シ擔當者ヲ定メ專ラ施行ノ目的ヲ達スルコトヲ力メシム而シテ其施行スヘキ概目ハ率テ土壤ノ清潔、飲料水ニ於ケル衛生上ノ監察、用水及下水ノ疏通改良、廁圍ノ構造及位置并糞尿汲取方法、肥溜芥溜ノ位置并汚穢物ノ散蔓ヲ防止スル方法、海濱河岸ノ清潔、公園劇場寄席等衆人ノ群集スヘキ場所ノ清潔、旅舍割烹店等衆人ノ出入スヘキ場所ノ清潔、屠獸場化製場獸畜飼養場其他衛生上關係ヲ有スル場所ノ清潔等ニシテ仍ホ其施行ノ狀況ヲ報告セシムルノ方法ヲ設ケ又町村ニテハ以上取扱方順序ノ細目ヲ規定シ之ヲ各委員ニ示シ警察吏員ト相提携シテ專ラ施行ノ責ニ任スルノ方法アリ

本年ハ戰爭後ノ結果トシテ惡疫ノ流行ヲ豫期シタルヲ以テ衛生上諸般ノ設備ヲ擴張スルノ必要ヲ認メ就中清潔法ノ如キハ病毒侵入前ニ於ケル最モ必要ノ豫防法ナルヲ覺知シ清潔法施行機關(施行本支部郡市役所町村役場警察官署)ニ向テ一層勵行スヘキコトヲ訓達シ又一方ニハ施行委員ノ監督并巡視シタル狀況等中報セシムルト同時ニ監督官ヲ派遣シ實地督勵スルノ手段ヲ取り漸次豫防ノ實効ヲ擧ケンコトヲ期シタリ然ルニ時漸ク暑氣ニ向ヒ全國各地ニ虎列刺病流行ノ兆ヲ現シタルヲ以テ今ニ於テ大ニ警戒スル所ナリハ遂ニハ縣下ニ慘毒ヲ流布シ云フヘカラザルノ不幸ニ陷ルヤモ知ルヘカラサルヲ察シ諸般ノ設備ト共ニ一定ノ期ニ於テ大清潔法ヲ施行ヘキコトノ訓令ヲ發シ續テ清潔法施行標準ヲ發布シ專ラ其施行ノ周到ナランコトヲ力メ益々善良ノ成績ヲ擧ケンコトヲ企圖シタリト雖モ點々各郡市ニ虎列刺病ノ發生ヲ見ルニ至レリ此ヲ以テ從來施行セシ市町村清潔ノ保續ヲ嚴ニシ一方ニ於テハ消毒の清潔法施行心得ヲ制定訓示シ特ニ前年虎列刺病ノ流行ヲ現シタル土地及人家調査ノ部落ニ於ケル溝渠、下水溜、芥溜、肥料魚、獸腸溜等荷シモ病毒萌生ノ虞アル場所ハ

大舉シテ消毒清潔法ヲ施行スヘキコトヲ命シ益々完全ノ施行ヲ爲シタルヲ以テ流行ノ勢ヲ挫折スルニ就テハ大ニ効力アリタルモノ、如シ又病勢稍々衰退ニ傾キ終熄ノ期ニ臨ンデハ其餘毒ヲ死滅セシムル爲メ消毒の清潔法ノ施行ヲ必要トスルモ如何ンセン市町村ハ既ニ夥多ノ豫防費ヲ支出シタルヲ以テ復タ殆ンド其負擔ニ堪ヘス到底完全ノ施行ヲ爲シ能ハサルガ如キ有様ナリシヲ以テ縣稅ヨリ金貳千餘圓ヲ支出シ患者并ニ其近接シタル部分ニシテ病毒殘留ノ虞アル箇所ハ悉ク有効ナル消毒の清潔法ヲ施行シ翌年ニ至リ病毒萌生ノ虞ナカラントナカメタリ

第二 發病ノ系統及流行ノ概況

一縣下虎列刺病發生ノ系統及流行ノ概況

本年本縣下ニ於ケル虎列刺病發生ノ初ハ南置賜郡窪田村大字窪田ニシテ爾來同郡上長井村西田川郡鶴岡町東村山郡天童町榎山村東置賜郡吉島村上郷村赤湯町等ニ點々發生ヲ見ルモ孰レモ原因不明ニシテ而モ亦タ縣下大流行ノ起因ト爲ルニ至ラザリシ而シテ八月二日ニ至リ山形市ニ於テ突然二名ノ虎列刺患者發生シタルハ實ニ各地大流行ノ起因トハナリシナリ抑モ山形市ハ溝渠四方ニ貫通シ水利ノ便アルヲ以テ偶マ病毒用水ニ混入スルヤ忽チ市ノ一部分ヲ侵シ一時猖獗ヲ極メ餘毒ハ二派ニ分岐シ一ハ水路ニ因テ其下流ニ屬スル山形市附近ノ村落就中東村山郡金井村大郷村南村山郡飯塚村ヲ侵襲シ即チ用水ニ沿フテ續發ノ勢ヲ逞フスルニ至レリ其他種々ノ媒介ニ因テ病毒ヲ四方散蔓セシメ患者點發シタル町村モ亦多シナカラス又一ハ米澤市桐町ノ中野貞治ナルモノ虎列刺流行ノ當時山形市ニ來リ殊ニ患者ニ接近シタル七日町ナル同人叔父中野吉次方ニ止宿シ事ヲ了シ歸市スルヤ忽チ心臟內膜炎ヲ發シテ死亡シタリト醫師ノ診斷ナルモ其看護ヲ爲セシ高橋トク及其雇人等數人ハ劇烈ナル虎列刺病ニ罹リタルニ徴スルニ蓋シ其心臟病ニ因テ死亡シタリト云フハ當時山形ニ於テ虎列刺病ニ感染シ發病ニ至リタルヤ疑ヒナキガ如シ而シテ爾后同家ニ於テハ數人ノ患者續生シ竊カニ其吐瀉物ヲ水路ニ投棄シタルヨリ其水路ニ關係スル部落ニ於テ患者相踵テ發生シ其餘毒ハ流レテ南置賜郡窪田村ニ入り水路ニ沿フテ益々熾盛ヲ極メ仍ホ遠ク水路ヲ傳ヘ東置賜郡吉島村ニ至レリ續テ病毒四方ニ散シ中郡村宮内町赤湯町其他ノ諸村ニ瀰

蔓シ大ニ猖獗ヲ極メタリ迦テ其發病ノ系統ヲ探究スルニ始メ山形市平塚源之助ナル者宮城縣仙臺市ニ行キ病毒ヲ齎シ來リタルニ因ル又南置賜郡山上村大字板谷ニ發シタル患者ハ其系統遙カニ栃木縣足尾銅山ヨリ茨城縣ヲ經テ來リタル工夫病毒ヲ齎シ來リタルニ起因ス則チ其病毒ハ同所奥羽鐵道工事ノ爲メ數千ノ工夫群集セル鐵道工事場ヲ襲ヒ次テ板谷ノ本村ニ入り散シテ山上村各所ヲ侵スニ至レリ斯ノ如クニシテ病毒各郡市ニ瀰蔓シタリ就中浴客群集セル最上郡今神肘ノ兩溫泉場ハ病毒浴湯ニ混入シ一時ニ多數ノ患者ヲ出セリ而シテ其病毒ハ何レノ系統ヲ有スルヤ確然タラズト雖モ恐クハ村山地方ヨリ齎ラシ來リタルナラン何ントナレハ該地方ニ於テ偶々虎列刺病流行スルヤ難ク兩所ノ溫泉場ニ避ケタルモノ多ケレハナリ其後該溫泉場ニ患者續發スルヤ檢疫官吏ノ制止ヲ犯シ歸郷スル者甚タ多ク飽海郡東西村山郡東田川郡最上郡ノ各町村ニ於テハ其歸郷者續々虎列刺ヲ發シ爲メニ病毒ヲ散蔓セシメ其流行ヲ見ルニ至レリ又西田川郡ニ於テハ東田川郡流末ノ關係ニ因テ多少ノ患者ヲ出シタリ又西村山郡白岩村ニ流行ヲ極メタルハ其傳染系統不明ニ屬スト雖モ其病毒恐シハ東南村山郡ヨリ齎ラシ來リタルモノナラン又該村ノ流末ナル寒河江町谷地村等モ用水路ニ沿フテ多數ノ患者發生スルニ至レリ

以上ハ單ニ縣下各郡市ニ於ケル虎列刺病流行ノ梗概ヲ叙記スルノミ其詳細ニ至テハ郡市ヲ分ツテ別ニ之ヲ記セリ

患者郡市別表

郡市種別	發 熄		町有村數	病數	患者數	死者數	死亡數
	發	熄					
南置賜郡	六月廿六日	六月廿六日	六	七〇	八八	六五	
東村山郡	七月廿三日	七月三十日	一九	一三一	一七五	一二三	

西田川郡	七月廿三日 発	八	一〇	一八	一四
東置賜郡	七月廿五日 発	一三	一六〇	二二八	一二七
山形市	七月十八日 発	二二	一〇一	一二三	九四
南村山郡	七月三十一日 発	一四	八四	一〇四	七一
西村山郡	八月廿五日 発	一五	一三八	一六九	一一五
最上郡	八月三十日 発	一一	三七	六五	四二
米澤市	八月四日 発	一六	二七	四一	二七
北村山郡	八月廿七日 発	四	一六	二〇	一三
西置賜郡	九月二日 発	二	二	二	一
東田川郡	九月十六日 発	四	八	一三	七
飽海郡	九月十七日 発	一八	四二	五九	三九
合計	六月三十日 発	一五二	八二五	一、〇九五	七三八

二郡市別ノ状況

一山形市

八月二日山形市七日町字長源寺町ニ突然二名ノ虎列刺患者發生シタルハ實ニ本縣下各郡市ニ病毒ヲ涵蔓セシメタルノ本源ナリトス而シテ該市ハ水利ノ便アリ市中縦横ニ溝渠貫通シアルヲ以テ偶々水中ニ病毒混入スルヤ忽チ水路ニ沿ヒ該町ヲ中心トシテ其下流七日町旅籠町香澄町小橋町六日町下條町ヲ侵襲シ又觸接交通ノ媒介ニ因テ鍛冶町宮町小荷駄町八日町小姓町十日町等各町ニ散播シ市内ノ大流行ヲ見ルニ至レリ而シテ其餘毒ハ延テ流末ナル東西南三村山郡ノ各町村ニ蔓リ又遼シ米澤市ニ傳播シ其他縣下各地ニ病毒ヲ傳ヘタリ仰モ斯ノ如ク一時ニ多數ノ患者ヲ發生シタル系統ヲ尋ヌルニ山形市七日町字寺内ニ寄留スル平塚源之助ナル者當時虎列刺ノ流行シツ、アル仙臺市ニ行キ歸形后吐瀉アリシニ醫師ノ治療ヲ乞ハヌ深ク秘シテ死亡スルニ至リ其吐瀉物ハ水路ニ投棄シタルニ忽チ其下流ニ沿フテ二三ノ吐瀉患者ヲ出シタルモ始メ醫師ハ其虎列刺病ナルコトヲ覺ラス患者モ隨テ豫防消毒等ノ事ニ意ヲ用ヒサリシヨリ遂ニ虎列刺病ヲシテ其勢ヲ逞フセシメ市内諸方ニ散播セシムルニ至リタリ此ニ因テ之ヲ觀レハ本市ノ傳染系統ハ全ク宮城縣ヨリ齎シ來リタルヤ明カナリトス

山形市

大字別虎列刺患者發熄表

有病町村名	有病大字名	發熄月日	經過日數	患者數	患者死亡	有 大字 戶數	有 大字 人口
山形市	山形	七月廿六日	七十一日	一〇一	九四	五、一四一	二七、五二三
合計	一	七月廿六日	七十一日	一〇一	九四	五、一四一	二七、五二三

一 東村山郡

七月二十三日天童町大字北目ニ一患者ヲ發生シタルハ本郡虎列刺發生ノ起源ナリトス續テ楢山村大字風間大郷村大字見崎作谷澤村大字畑谷等ニ點々患者發生セシモ孰レモ原因不詳ニシテ傳染ノ系統モ亦明瞭ナラス次ニ八月三日ニ至リ寺津村大字腰内新田ニ一名ノ患者發生シ僅カノ流行ヲ見ルニ至リタリ該患者ハ同字大石善左衛門二女セツナルモノニシテ山形市七日町白田政助方ニ下婢ニ雇ハレ中吐瀉ヲ發シタルニ同市ハ當時虎列刺病流行ノ際ナルヲ以テ主家ハ其虎列刺病ヲラフコトヲ恐レ歸家セシメタルニ果然歸村后該病ヲ發シタルナリ而シテ該患者家族ハ其届出以前ニ於テ窃ニ患者ノ吐瀉物ヲ流シ尻ニ投棄シタルニ偶々降雨アリテ村内ノ諸堰漲溢シ患家流シ尻ノ病毒モ亦流レテ用水ニ混入シ之カ原因トナリ流域ニ沿フテ一時ニ患者ノ發生ヲ見ルニ至リタルモ甚シキ流行ニ至ラズシテ熄ミタリ

次ニ郡内ニテ最も多數ノ患者ヲ出シ流行ノ勢ヒ猛烈ナリシハ金井村ニシテ該村ハ流行地山形市ニ接近シ其部落ヲ貫通スル用水ハ同市ノ下流ニ屬スルヲ以テ爲メニ病毒ヲ輸送シ患者一時ニ發生シタリ爾來山形市ノ終熄ニ至ラサル間ハ斷續患者ノ發生止マズ大ニ慘狀ヲ極メタリ而シテ金井村ノ下流大郷村ニ於テモ亦多少ノ流行ヲ見ルニ至レリ天童町及其附近ノ村落ニ於テ虎列刺病ノ發生シタル原因ハ始メ天童町ノ三瓶萬次郎妻サタナルモノノ山形市ヲ過リ歸宅ノ後發病シ尋テ同町神保與物平ナルモノノ發病ヲ續テ同町神保芳吉ナルモノニ傳染シ且其家族及同居人及ヒ其小兒ヲ托シタル田中藤吉ナルモノニ傳染シ又同患家ニテ飲食ヲ出羽村大字七浦ニ歸村ノ後發病シタルモノアリタリ又同患家ニ交通シクル高瀬村大字高澤ノ瀧口卯吉妻ウチナルモノノ歸村後吐瀉病ヲ發シタルヨリ其嬰兒ヲ同字尾形留藏妻トヨナル者ニ托シタルメ其家族及該嬰兒ニ接近シタルモノハ忽チ虎列刺ニ罹リ續テ其患家ノ下流ニ沿ヒ同時ニ十余名ノ患者ヲ出シ又其流末ニ屬スル高瀬村大字上東山ニ於テ一名楢山村字青野ニ於テ一家三名ノ患者ヲ出スニ至レリ其傳染ノ系統ハ山形市ニ在リトス而シテ右ノ諸村ハ孰レモ流行ノ勢ヒ熾シナラサル前ニ撲滅シタリト雖トモ高瀬村ハ稍ヤ烈シキ流行ヲ致シタリ出羽村及其附近ノ村落ニ於テ虎列刺病ノ發生傳染シタル系統ヲ尋ムルニ始メ出羽村大字漆山ニ發生シタル虎列刺患者櫻井サキ櫻井儀三郎ハ家族櫻井ユミカ宮城縣青根温泉ニ入浴シ歸宅后吐瀉ヲ發シタルニ續テ病ヲ罹リタルヲ以テ該吐瀉患者ハ蓋シ最初ヨ

リ虎列刺病ニシテ本患者ハ其毒ノ侵ス處トナリシモノナラン而シテ其系統ハ宮城縣ニ在ルヤ疑ナキガ如ク尋テ其下流ニ屬スル明治村大字澁江ニ於テハ其流水ノ飲用ニ因テ忽チ十余名ノ患者ヲ出シ稍ヤ流行ノ勢ヲ逞フスルニ至リタリ

千歳村ニ於ケル流行ハ其初メ山形市虎列刺流行中該村民往復ノ際病毒ニ感染シ歸宅ノ后發病シ次テ家族ニ傳染シ漸次他ニ傳播シタルニ因ル又吐瀉物ヲ水路ニ於テ洗滌シタル爲メ其下流ニ沿フテ患者ヲ生シ僅カニ流行ヲ致スニ至レリ

其他郡内相模村大字根原、要害、成生村大字今町、最上村大字長崎、藏増村大字窪ノ目、大曾根村大字下反田、上反田、古館、鈴川村大字高原、寺津村大字寺津、大寺村大字北垣等ニ點々患者ノ發生ヲ見ルモ其原因系統同村情况ノ部ニ掲ケタルヲ以テ茲ニハ之ヲ畧ス

東村山郡

(イ) 天童町

七月二十三日大字北目ニ發シタル患者ハ元來胃ヲ患ヒ身體虛弱ナルニ發病ノ前夜小豆團子ヲ多量ニ食シタルニ誘因セシモノニシテ其原因詳カナラス八月二十五日大字天童町ニ發シタル患者ニ瓶萬次郎妻サタハ流行地山形市ニ於テ感染シ來リタルモノトス尋テ同町ノ神保與物平ナルモノノ發病ヲ續テ同家ニ出入シタル神保芳吉及其家族同居人等三名及小兒ヲ托シタル田中藤吉ナルモノニモ傳染セリ其他同町ニハ一名ノ患者アリタルモ原因不詳ニ屬ス

(ロ) 楢山村

七月三十日大字風間ニ發シタル患者ハ近隣ノ葬儀ニ會シ多量ニ飲食シタルニ因ル八月十五日大字青野ニ發シタルハ虎列刺流行地高瀬村大字高澤ノ末流ヲ飲用シタルニ因ル尋テ家族二名ニ傳染シタリ

(ハ) 大郷村

八月四日大字見崎ニ發シタル患者ハ不熟ノ桃ヲ食シタルニ誘因シタルモ其原因詳カナラス八月十日大字中野ニ發シタル患者ハ腐敗酒ヲ暴飲シタルニ誘因シ尋テ流行地ニ往復又ハ流水使用ニ依リテ患者ヲ續發シ九月五日ニ至リ殆ント終熄ノ姿ナリシカ十月七日再ヒ一名ノ患者ヲ出シタリ八月二十七日大字成安ニ發シタル患者ハ流行地金井村ノ末流ヲ飲用シタル

ルニ原因シタルモノニシテ尋テ同家ニ出入シタル二名ノ者ニ傳染セリ其他同字ニハ二名ノ患者アリタルモ孰レモ不消化物ヲ食シタルニ誘因シタルモノニシテ其原因詳カナラヌ九月二日大字船町ニ發シタル患者ハ山形市ニ往復中感染シタルモノナラン十月五日再ヒ同大字ニ發シタル患者ハ柿及餅等ノ不消化物ヲ多食シタルニ誘因シタルモ其原因詳カナラス尋テ家族一名ニ傳染シタリ十月十九日大字今塚ニ發シタル患者ハ不消化物攝取ノ誘因トナリタルモノナリ其原因詳カナラス

(ニ) 作谷澤村

八月四日大字畑谷ニ發シタル患者ハ山形市ニ往復中感染シタルモノトス十月五日再ヒ同大字ニ發シタル患者ハ南村山郡上ノ山温泉ニ入浴中感染歸村后發病シ尋テ家族一名ニ傳染シタリ

(ホ) 寺津村

八月三日大字藤内新田ニ發シタル患者大石善左衛門二女セツナルモノハ先ニ山形市七日町白田政助方ニ雇ハレ中吐瀉ヲ發シタルニ恰カモ同市ハ虎列刺病流行ノ兆ヲ現シタル際ナルヲ以テ主家ハ虎列刺病ナランヲ恐レ直ニ歸村セシメタルニ果シテ發病スルニ至リタルモノトス而シテ該患者ハ届出前吐瀉物ヲ窺カニ流シ尻ニ投棄シタルニ偶々降雨ノタメ諸堰ニ漲溢シ病毒用水ニ混入シ之レカ原因トナリ八月九日ヨリ四五名ノ患者ヲ發生シ少シク流行ノ勢ナリシカ八九名ノ患者ヲ出スニ過キヌテ終熄ニ歸セリ十月六日西村山郡谷地村ノ柏谷門藏ナル者同地ニテ感染シ大字寺津出稼先ニ於テ發病セリ尋テ同患者ノ吐瀉物ヲ取扱ヒタル長瀬助太郎ニ傳染シ死亡ニ至ラシメタリ

(ハ) 金井村

八月九日大字江俣ニ發シタル二名ノ患者鈴木孫助田中軍次郎ヲ初メト十三日ヨリ續々發生シ家族看護人等ニ傳染シ一時猛烈ナリシモ二十二日ニ至リ病勢漸ク衰ヘ二十六日一名ノ新患者ヲ出シタルノミニテ全ク終熄セリ其傳染ノ原因ヲ探究スルニ金井村大字江俣ハ山形市ニ接近スル村落ニシテ又其部落ヲ環流スル用水ハ流行地山形市ノ末流ニ屬スルヲ以テ病毒水路ニ混入シ爲メニ一時多數ノ患者ヲ出スニ至レリ八月十一日一名同十七日二名同十九日二名大字陣場ニ發シタル

患者ハ何レモ江俣ノ原因ト同シク流水ヨリ感染シタルモノトス次ニ大字陣場新田ニ發シタル患者ハ多クハ濁酒或ハ不消化物ノ攝取ニ誘因スト雖モ亦虎列刺流行地大字江俣ノ末流ヲ飲用シタルモノ也カラス此等ノ患者ハ八月十五日ヲ初メトシ八月二十六日ニ至ル十日間斷續發生シ總テ十名弱ノ患者ヲ見ルニ至リタルモ流行ニ至ラスシテ熄ム爾來四十九日間絶テ發生セサリシカ十月十四日再ヒ同大字ニ發シタル患者ハ甜瓜ヲ食シタルニ誘因シ而シテ同大字ニハ多少殘留セシ餘毒アリシナラン八月十七日大字吉野宿ニ發シタル患者ハ玉蜀黍ヲ食シタルニ誘因シタルモ其原因詳カナラス同月二十日發シタル患者ハ大郷村ノ患家ヲ訪問シタルヨリ傳染シ尋テ家族一名ニ傳染シタルノミニテ爾來六十余日間絶テ發生セサリシモ十月二十六日再ヒ同大字ニ發シタル患者ハ甜瓜ヲ食シタルニ誘因シ其原因詳カナラス尋テ家族一名ニ傳染シタリ八月二十一日大字蘆洗ニ發シタル患者ハ病毒ノ混入シタル水路ニ於テ小魚ヲ捕獲シタルヨリ感染シタルモノナリ八月二十五日大字志戸田ニ發シタル患者ハ病毒ノ混入シタル水路ニ於テ野菜ヲ洗ヒタルヨリ感染シ八月二十五日大字内表ニ發シタル患者ハ病毒ノ混入シタル水路ニ於テ手足ヲ洗滌シタルヨリ感染シタルモノナリ

(ト) 成生村

八月七日大字今町ニ發シタルハ原因不詳

(チ) 千歲村

八月十一日大字落合ニ發シタル患者ハ山形市患家ヲ訪問シタルヨリ感染シ爾來五十八日間絶テ發生ナカリシモ十月七日再ヒ同大字ニ發シタル患者ハ東村山郡明治村大字今塚ニ於ケル虎列刺患家ヲ訪問シタルヨリ感染シタルモノトス尋テ家族二名ニ傳染シタリ八月二十日大字長町ニ發シタル患者ハ流行地山形市ニ往復中感染歸村シ其吐瀉物ヲ水路ニ投棄シタル爲メ其末路ニ沿フテ同日ヨリ二十四日マテノ間ニ於テ一日二名乃至三名ノ患者續發セシモ爾後病勢頓ニ衰ヘ廿八日一名九月三日ニ一名ヲ發スルニ過キヌシテ稍々終熄ノ姿ナリシカ右ト其原因ヲ異ニシ十月一日發シタル患者ハ上ノ山温泉ニ入浴シ歸途發病シタルモノトス又十月九日發シタル患者ハ山形市七日町字寺町ニ於テ冷水ヲ飲用シタルニ原因シタルナラン

(リ)相模村

八月十四日大字要害ニ發シタル患者ハ南瓜ヲ多食シタルニ誘因シタルモノニシテ其原因詳カナラス八月十四日同十五日
大字根際ニ發シタル二名ノ患者ハ胡瓜或ハ刺蓂ヲ多食シタルノ誘因トナリタルモノニシテ孰レモ其原因詳カナラス

(ス)出羽村

八月十七日大字七浦ニ發シタル患者青山久三郎ハ虎列刺患家山形市七日町字長源寺町坂勘七方ニ雇ハレ中感染シ歸村シ
タルモノニシテ該患者ハ吐瀉物ヲ秋カニ水路ニ投棄セシヨリ隣家ニ傳播シ復タ其家族二名ヲ侵スニ至レリ而シテ之レト
原因ヲ異ニシ九月六日同七日同大字ニ發シタル二名ノ患者ハ一天童町虎列刺患者神保芳吉方ニテ飲食シタル爲メ感染
シ一ハ流行地金井村ヲ過キリ感染シタルモノトス九月十四日大字漆山ニ發シタル患者ハ流行地山形市ニ往復中病毒ヲ感
受セシモノナリ又之レト原因ヲ異ニシ九月二十九日同大字ニ發シタル患者櫻井儀三郎同サキナル者ハ先ニ其家族櫻井ユ
ミナル者宮城縣青根温泉ヨリ歸村シ忽チ吐瀉ヲ發シ續テ該患者ヲ出シタルヨリ推考スレハ恐ラクハ其病毒ハ吐瀉患者ノ
該温泉ヨリ齋シ來リタルモノナラン

(ル)最上村

八月二十八日一名九月五日三名同七日十月八日十日各一名大字長崎ニ發シタル患者ハ孰レモ桃玉蜀黍等不消化物ヲ食シ
タルニ誘因シタルモノニシテ其原因詳カナラス

(ナ)明治村

八月三十一日大字灰塚ニ發シタル患者ハ原因詳カナラス大字澁江ニ於テ十月三日ヨリ同七日ニ至ル五日間一名乃至二名
續發セシカ爾後病勢大ニ衰ヘタルモ十月二十三日マテ斷續發生シ其原因ハ他ノ流行地ノ末流ニ屬スルヨリ發生シタルモ
ノナリ

(ワ)高瀬村

九月二日大字高澤ニ於テ發シタル患者ハ其系統天童町ニアリトス之レヨリ先キ高澤ノ瀧口卯吉妻ツチナル者天童町患家

神保芳吉方ニ交通シ歸村后吐瀉ヲ發シ又其嬰兒ト同字尾形留藏妻トヨナル者ニ托シタルニ其家族中ニ於テ虎列刺發生シ
且吐瀉物ヲ水路ニ投棄シタルタルメ其流レニ沿ヒ翌三日ヨリ十二日マテノ間斷續發生シ遂ニ十名余ノ患者ヲ出スニ至レリ
九月九日大字上東山ニ發シタル患者ハ大字高澤ノ末流ヲ使用シタルニ因ル九月二十二日大字中里ニ發シタル患者ハ流行
地最上郡折温泉ヨリ歸村シタルモノトス又之レト原因ヲ異ニシ十月二日再ヒ同大字ニ發シタル患者ハ其原因詳カナラ
ス

(カ)藏増村

九月十日大字窪ノ目ニ發シタル患者ハ佛事ノ爲メ流行地西村山郡ニ交通シ感染シタルモノトス尋テ家族三名ニ傳染シタ
リ

(ヨ)大曾根村

十月四日同十四日大字下反田ニ發シタル二名ノ患者ハ孰レモ虎列刺發生地ナリシ大字畑谷ノ流水ヲ使用シタルヨリ感染
シ十月四日大字上反田ニ發シタル患者ハ醫師佐藤房橋ナルモノニシテ大字下反田ノ虎列刺患者ヲ治療セシヨリ感染シタ
ルモノナリ十月十二日同十四日大字古楯ニ於テ各二名發シタル患者ハ孰レモ虎列刺發生地ノ末流ヲ使用シタルニ原因
タルモノナリ十月十八日大字常明寺ニ發シタル患者ハ前患者ト同シク用水ニ原因シタルモノナリ

(タ)鈴川村

十月四日大字高原ニ發シタル患者ハ多量ノ水ヲ飲ミタルニ誘因シタルモノナリ其原因詳カナラス

(レ)大寺村

十月七日大字北垣ニ發シタル患者ハ家族ノ吐瀉患者ヲ看護シタルヨリ尋テ發病シタルモノナレハ其吐瀉患者ハ恐ラクハ
虎列刺ナリシナラン

(ツ)山邊村

十月十三日同十七日同十九日大字山邊ニ發シタル患者ハ孰レモ餅、腐敗ノ漬物等ヲ飲食シタルニ誘因シタルモ其原因詳

カナラス

(ツ)津山村

十月十九日大字山元ニ發シタル患者ハ流行地北村山郡銀山温泉へ入浴中感染シタルモノトス

東村山郡

大字別虎列刺患者發熄表

有病町村名		有病大字名		發熄月日	經過日數	患家數	患者	死亡	大字戸數	有病大字人口
天童町	北目	天童	北目	七月廿三日	三日	一	一	一	一五六	七七二
天童町	天童	天童	天童	八月十五日	五十一日	五	八	五	三二八	一、六八一
楯山村	風間	青野	見崎	七月二十日	四日	一	一	一	一四二	九〇八
楯山村	青野	見崎	見崎	八月廿五日	四十六日	一	三	一	二〇〇	一、一八五
大郷村	成安	成安	成安	八月廿七日	四十九日	五	五	五	九七	五五四
大郷村	中野	中野	中野	八月十九日	六十一日	八	一一	七	三六二	二、三八八
大郷村	舟町	舟町	舟町	九月十六日	四十五日	二	三	二	二一九	一、三〇二

千歳村	成生村	金井村							寺津村		作谷澤村	今塚
		吉野宿	志戸間	内表	鮎洗	江俣	陣場新田	陣場	寺津	際内新田		
八月廿一日	八月十七日	八月十七日	八月廿五日	八月廿六日	八月廿二日	八月廿九日	八月十五日	八月十四日	八月廿三日	八月廿六日	十月十九日	
七十一日	五日	七十五日	一日	二日	二日	三十一日	廿五日	廿三日	九日	十九日	三日	
二	一	三	一	一	一	二六	九	四	二	六	一	
四	一	五	一	一	一	二二	一〇	五	二	八	一	
三	一	四	一	一	一	一四	五	三	二	七	一	
二四〇	一三六	八三	一七三	一〇〇	六一	一五〇	五五	八四	二二二	九五	七六	
一、四〇五	七〇七	五四一	一、二四九	六〇五	五四一	一、〇〇九	三七五	五六七	一、二四四	六五五	四九八	

有病町村名	相摸村		出羽村		明治村		最上村	高瀬村		藏塔村
	長町	要害	根際	七浦	漆山	灰塚		澁江	長崎	
有病大字名	長町	要害	根際	七浦	漆山	灰塚	澁江	長崎	高澤	藏塔村
發月	八月廿六日	八月廿四日	八月廿四日	八月十七日	九月十六日	八月三十日	十月廿八日	八月廿八日	九月廿二日	九月廿六日
經過日數	五十八日	九日	七日	三十一日	廿三日	三日	廿六日	四十四日	三十三日	十七日
患家數	八	一	二	四	二	一	一〇	七	六	一
患者	一二	一	二	六	四	一	一三	七	二	四
死亡	八		一	六	三	一	八	六	七	三
有 大字 戶數	一六七	八六	一七五	一四八	三〇五	一一四	一九六	六八一	三三三	七一
有 大字 人口	八五九	四九五	九八六	九〇〇	一、六三八	五八七	一、〇五四	四、〇三七	二三四	四三二

計合	津山村	山邊村	大寺村	鈴川村	大會根村			
					常明寺	古館	上反田	下反田
一九	山元	山邊	北垣	高原	常明寺	古館	上反田	下反田
四一	十月廿九日	八月廿七日	十月十七日	十月六日	十月廿八日	十月十七日	十月七日	十月十五日
百	十二日	十五日	四日	三日	四日	六日	四日	十二日
一三二	一	三	一	一	一	三	一	二
一七五	一	三	一	一	一	四	一	二
一二三		一	一	一	一	四	一	二
六、五八五	一九七	七四三	五四	五五	三三三	八七	六四	八四
三九、〇八九	一、一三〇	四、二三〇	三三四	三八九	二二八	四九三	四三四	四三五

一南村山郡

本郡ニ於テ虎列刺患者ノ初發ハ七月三十一日金井村大字片谷地ノ小川半四郎ナル者ニシテ其後瀧山村大字前田堀田村大字成澤等ニ發生ナキニアラスト雖モ流行ニ至ラスシテ鳩瀧山村大字岩波ニ於ケル初發患者發生ノ原因ハ不明ニ屬ス該村ニ於テ偶々上流ニ發生スルヤ其下流ニ沿フテ數名ノ患者ヲ出スニ至リタルハ蓋シ吐瀉物ヲ其水路ニ投棄シタルニ因ルモノナラン其他二三ノ患家或ハ流行地ニ往復シタルノ原因ヲ以テ發病シタルモノナキニアラフス次ニ郡内ニ於テ最も多數ノ患者ヲ出シ流行ノ勢ヒ熾ナリシハ飯塚村ニシテ該村ハ從來飲用水ノ供給ハ之レヲ山形市末流ノ水路ニ需ムルヲ以テ偶々山形市ニ虎列刺發生スルヤ其水路ニ沿フテ夥多ノ患者ヲ出シ病勢甚タ猖獗極ムルニ至レリ本庄村モ亦虎列刺病流行ノ兆ヲ現ハシタリ其患者發生ノ原因ハ最上郡今上温泉ニ入浴シ歸宅后發病シタルモノ及虎列刺流行ノ當時上ノ山町ニ至リ飲食シ歸村后發病シ或ハ其家族等ニ傳染シタルコアリ又上ノ山町ニ於テハ其何レヨリ病毒ヲ齎シ來リタルヤ不明ナリト雖トモ九月十五日偶々一名ノ患者發生スルヤ爾來點々發生シ續テ流行ノ狀ヲ現ハシタリ其他郡内ニ於テ南原村、東澤村、中川村、西郷村、柏倉門傳村、東村、山元村等ニ一二ノ患者發生ナキニアラサルモ孰レモ其原因等町村情況ノ部ニ記載シタルヲ以テ茲ニ之ヲ畧ス

南村山郡

(イ) 金井村

七月三十一日大字片谷地ニ發生シタル患者小川半四郎ナル者ハ平素胃ヲ患フルニモ拘ハラス胡瓜ヲ多食シタルニ誘因シ其原因詳カナラス之レ本郡虎列刺發生ノ初メトス九月十四日大字松原ニ發シタル二名ノ患者ハ一ハ暴飲暴食一ハ西瓜ヲ食シタルニ誘因シ其原因詳カナラス十五日十七日廿日ニ發シタル患者ハ何レモ青大豆ヲ食シ又ハ患家ニ出入シ或ハ看護ニ因リ傳染シタルモノナリ十月十五日大字谷柏ニ發シタル患者ハ稻刈中汚水ヲ飲ミタルニ誘因シ其原因詳カナラス

(ロ) 瀧山村

八月九日大字平清水大字前田ニ同時ニ發シタル患者ハ孰レモ腐敗ニ屬スル鰹鱈等ヲ食シタルニ誘因シ其原因詳カナラス

ス爾來六十余日間絶テ發生セスト雖モ十月十二日再ヒ大字前田ニ發シタル患者ハ大根葉ノ生鹽漬ヲ食シタルニ誘因シタルモノニシテ其原因詳カナラス八月十五日大字岩波ニ發シタル患者ハ其發生ノ原因ハ詳カナラス而シテ同所ハ水路ノ上流ニ位スルヲ以テ一朝汚物ヲ其水路ニ投棄スルヤ下流ニ屬スル各部落ハ之レカ爲メ點々發生シ遂ニ數名ノ患者ヲ出スニ至レリ八月廿二日大字上櫻田ニ發シタル患者ハ流行地山形市ニ往復中感染シ發病シタルモノニシテ尋テ家族二名ニ傳染セリ八月廿日發シタル患者ハ鰹鱈ノ過食ニ誘因シ其原因詳カナラス八月廿三日大字青田ニ發シタル患者ハ不熟ノ桃ヲ食シタルニ誘因シ其原因詳カナラス九月一日發シタル患者ハ水路ノ關係ヨリ傳染シタルモノナラン九月二十九日發シタル患者ハ最上郡折温泉ヨリ歸村シタルモノナルヲ以テ同地ヨリ感染シ來リタルモノナラン十月二日發シタル患者ハ南村山郡上ノ山温泉ニ入浴シ歸村ノ途多量ノ水ヲ飲ミタルニ誘因シタルモノナリ其原因詳カナラス八月廿八日同二十九日九月六日大字小立ニ發シタル患者ハ孰レモ多量ノ水ヲ飲ミ又ハ玉蜀黍等不消化物ヲ食シタルニ誘因シ其原因詳カナラス九月十三日發シタル患者丹野孫助ナル者ハ流行地西村山郡白岩村落合宮治方ニ雇ハレ中主家ノ家族三人虎列刺病ニ罹リタルヲ見恐怖シテ居村ニ遁レ歸リ翌日發病シタルモノナルヲ以テ全ク同地ヨリ感染シ來リタルモノトス

(ハ) 堀田村

八月十二日大字成澤ニ發シタル患者庄司ヒサナル者ハ山形市ノ虎列刺患家ニ於テ飲食シ歸村ノ后發病シタルヲ以テ恐ラクハ同地ヨリ感染シ來リタルモノナラン尋テ家族二名ニ傳染セリ九月十九日同所ニ發シタル患者ハ流行地最上郡今神温泉ヨリ歸村后發病シタルヲ以テ同地ヨリ感染シ來リタルモノナラン

(ニ) 飯塚村

飯塚村ハ八月十三日初メテ三名ノ患者ヲ發シ尋テ八月廿日マテノ間一日ニ二名乃至三名ノ患者ヲ出シタリ同村ハ山形市ノ下水末流ヲ以テ飲用料ニ供スルヨリ自然之レカ原因トナリ發生流行ヲ極メタルモノナラン

(ホ) 南沼原村

八月二十二日大字沼水ニ發シタル患者ハ李ヲ多食シタルニ誘因シタルモノニシテ其原因詳カナラス

(一) 東澤村

九月三日同七日同十四日大字下寶澤ニ發シタル患者ハ多クハ附近ノ流行地ニ往復中感染シタルモノナリ九月八日大字滑川ニ發シタル患者ハ冷素麵ヲ多食シタルニ誘因シタルモノニシテ其原因詳カナラス九月十日大字小白川ニ發シタル患者ハ流行地山形市ニ往復中感染シ翌十一日發シタル患者ハ腐敗ニ傾キタル牡丹餅ヲ多食シタルニ誘因シ發シタルモノニシテ其原因詳カナラス九月廿九日大字釋迦堂ニ發シタル患者ハ衛生組長會田留治ナル者ニシテ常ニ檢疫ニ從事シ患者ニ直接シタルヨリ感染シタルモノナリ

(ト) 中川村

九月十一日大字泉川ニ發シタル患者ハ雇人受宿營業ニテ所々炎天ヲ侵シ奔走中好シテ酒類ヲ暴飲シ且多量ノ水ヲ飲ミタルニ原因シタルモノコシテ尋テ同居人二名ニ傳染シタリ

(チ) 上山町

九月十五日大字上山町ニ發シタル患者ハ腐敗ノ疑ヒアル汁ヲ食シタルニ誘因シ其原因詳カナラス其他廿七日ヨリ十月三日ニ亘リ點々發生シタリ此等ノ患者ハ孰レモ蕎麥雜魚等ノ腐敗ニ傾キタル食物ヨリ誘因ト爲リ或ハ上流西郷村大字高松ニ於テ虎列刺患者發生シ吐瀉物ヲ水路ニ投棄シタルモノ疑アルヲ以テ之レカ原因トナリタルニアラサルナキカ十月二日大字長清水ニ發シタル患者ハ食物ニ誘因シタルモ其原因詳カナラス

(リ) 西郷村

九月十四日大字高松ニ發シタル患者ハ流行地東置賜郡地方ニ出稼中大字大橋ト稱スル所ニテ多量ノ汚水ヲ吞ミ居村ニ歸リ忽チ發病シタルヲ以テ恐ラシクハ同地方ヨリ感染シ來リタルモノナラン尋テ家族二名ニ傳染シタリ又九月廿八日同大字ニ發シタルハ荷車挽夫ヲ業トスルモノニシテ山形市ヨリ東置賜郡赤湯町ニ往復シタルコトアリト云フ此ヲ以テ之ヲ觀レハ恐ラシクハ其往復中感染シタルモノナラン尋テ家族二名ニ傳染シ又同家ニ産婦取扱ノ爲メ出入シタル高橋キヨヘ傳染シタリ九月二十五日大字細谷ニ發シタル患者ハ犬肉ト餅ヲ食シタルニ誘因セリ而シテ其原因ハ詳カナラス十一月四日大字

(ヌ) 柏倉門傳村

九月廿四日大字柏倉ニ發シタル患者ハ其發病東置賜郡赤湯町ヨリ歸村后ニ在ルヲ以テ恐ラシクハ同地方ヨリ感染シ來リタルモノナラン

(ル) 東村

九月廿八日大字牧野ニ發シタル患者ハ虎列刺病發生地ナル上山町ニ於テ西瓜ヲ多食シタルニ誘因セルモノニシテ其原因ハ詳カナラス十月一日大字久保川ニ發シタル患者ハ原因誘因共ニ不明ニ屬ス

(ナ) 本庄村

九月二十九日大字皆澤ニ發シタル患者長沼モヨナル者ハ初メ其家族ノ最上郡今神温泉ヨリ歸村后下婢中川村小倉與惣吉妹伊藤ハルナル者發病シ尋テ家族ノ發病シタルヲ見レハ蓋シ虎列刺病毒ヲ今神ヨリ齎シ來リタルニ因ルナラン九月卅日同大字ニ發シタル患者ハ雜魚汁ト濁酒ヲ多食シタルニ誘因ス之レ其前日虎列刺有病地ナル上山町ニ至リ飲食シタリト云フテ以テ其當時病毒ニ感染シタルモノナラン十月二日大字關根ニ發シタル患者ハ貧民ニシテ粗食ヲ常トシ居ルモノナレハ余ク食物ノ誘因シタルナラン其原因詳カナラス尋テ家族三名ニ傳染シ又吐瀉物ヲ水路ニ投棄シタルヨリ其下流ニ沿フテ二名ノ患者ヲ出シタリ十月二日大字三上ニ發シタル二名ノ患者ハ炭焚コシテ山中ニテ菌ヲ食シタルニ誘因シタルモ其原因詳カナラス一ハ前日虎列刺有病地ナル上山町ニ於テ蕎麥麵餅ヲ食シタリト云ヘハ恐ラシクハ同地ニ於テ病毒ニ感染シ來リタルナラン十月四日相生ニ發シタル患者ハ大豆及餅ヲ多食シタルニ誘因セシモノナルモ其原因詳カナラス尋テ家族一名ニ傳染セリ十月十三日發シタル患者ハ其住宅ノ虎列刺患者ト相對セシヲ以テ自然其病毒ニ感染シタルナラン

(ワ) 山本村

十月十五日大字狸森ニ發シタル患者ハ溪水ヲ多量ニ飲用シタルニ誘因セシモ其原因ハ詳カナラス十月十三日大字小白府

ニ發シタル患者ハ其家業賣店ナルヲ以テ東叡賜郡流行地方ヨリ來リ休憩飲食シタルモノ多ク又家族ニシテ虎列刺有病
地ナル上ノ山町ニ往復シタルモノアルヲ以テ其何ツレヨリ病毒ヲ齎シ來リタルヤ不明ニ屬セリ
(カ)本澤村
十月廿三日大字長谷堂ニ發シタル患者ハ多量ノ酒ヲ飲ミタルニ誘因セシモノナルモ其原因ハ詳カナラス

南村山郡

大字別虎列刺患者發總表

有病町村名		有病大字名	發月	經過日數	患家數	患者	死亡	有 大字 戶數	有 大字 人口
瀧 山 村	青 田	青 田	八月廿三日	四十五日	四	四	三	七六	五〇二
	岩 波	岩 波	八月十五日	廿七日	八	一〇	六	五三	三五〇
	前 田	前 田	八月十九日	六十五日	二	二	二	五八	四〇八
	平 清水	平 清水	八月十一日	三日	一	一	一	九三	六五八
金 井 村	谷 栢	谷 栢	十月十五日	一日	一	一	一	一六五	九八一
	松 原	松 原	九月廿六日	十三日	四	五	二	一二五	六九〇
	片 谷地	片 谷地	七月三十一日	四日	一	一	一	一〇九	六六六

高 松	上 山 町		中 川 村	東 澤 村				南 沼 原 村	堀 田 村	飯 塚 村	飯 塚 村	
	長 清 水	上 ノ 山		泉 川	釋 迦 堂	小 白 川	滑 川				下 寶 澤	沼 木
九月十四日	十月四日	九月十五日	九月廿一日	九月廿九日	九月十四日	九月十八日	九月十六日	八月廿二日	八月廿二日	八月十三日	八月廿三日	八月廿四日
廿四日	三日	廿五日	十一日	二日	五日	三日	十四日	一日	四十一日	廿七日	十三日	十八日
三	一	一一	一	一	二	一	三	一	二	一四	二	四
七	一	一一	三	一	二	一	四	一	四	一四	四	四
四	一	八	二	一	二	一	三	一	三	一〇	三	二
一四一	八二	九七二	二四	六二	一四四	四八	八九	一四一	一六八	一五八	五四	六三
八三一	四八一	四、八九一	一七三	四二七	八六六	三六五	六八〇	九九二	一、一八四	一、〇五三	三九一	三九三

本 澤 村	山 元 村		本 庄 村				山 邊 村		柏 倉 門 傳 村	西 鄉 村		有 病 町 村 名
	小 白 府	狸 森	相 生	三 上	關 根	皆 澤	久 保 川	牧 野	柏 倉	小 穴	細 谷	有 病 大 字 名
十月廿六日	十月廿三日	十月十七日	十月十四日	十月十二日	十月十五日	九月廿九日	十月三日	九月廿八日	九月廿四日	十一月五日	九月廿六日	發 月 日
四日	八日	三日	十四日	十日	十四日	十二日	三日	六日	八日	二日	二日	經 過 日 數
一	一	一	二	二	二	二	一	一	一	一	一	患 家 數
一	一	一	三	二	六	四	一	一	一	一	一	患 者
一	一	一	一		三	二	一	一	一	一	一	死 亡
三二九	八二	一七七	五三	六五	五三	六八	二六	六六	二七七	九二	八二	有 病 大 字 戶 數
二、一九二	四八二	一、一五	三二八	四四四	三八二	五一五	一二四	四九五	一、八五〇	六〇五	五八四	有 病 大 字 人 口

三二

計	三二	十一月五日	九十八日	八三	一〇四	七一	四、一八五	二六、〇九八
---	----	-------	------	----	-----	----	-------	--------

三二

一米澤市

本市ニ於ケル虎列刺病流行ノ原因ハ初メ同市狛町飲食店高橋左七雇人中野貞治ナル者虎列刺病流行ノ際下婢雇入ノ爲メ山形市ニ到リ歸宅後僅カ十五時間ヲ經テ心臟内膜炎ヲ發シ死亡シタリト醫師ノ診斷スル所ナリト雖モ同市ヲ看護シタル高橋トシハ劇烈ナル虎列刺病ヲ發シタルヲ以テ該雇人ハ其虎列刺病ナルコトハ疑ヒナキカ如シ而シテ米澤市ニ於テハ該患者ヲ以テ虎列刺病發生ノ初ト爲ス尋テ該患者ノ家族五人及雇人ニ傳染シ竊カニ吐瀉物ヲ河川ニ投棄シタルヨリ其下流ニ屬スル北寺町銅屋町長町北町ニ傳播シ其餘毒ハ河流ニ沿ヒ南置賜郡窪田村沿岸ノ部落ヲ侵襲シ遠シ東置賜郡吉島村ニ傳ハリタリ又米澤市ニ在テハ種々ノ媒介ヨリ病毒ヲ馬喰町ニ傳ヘ續テ其下流ナル花岡町馬場町屋代町等ニ患者ノ續發ヲ見ルト雖モ甚シキ流行ニ至ラスシテ終熄ス

米澤市

大字別虎列刺患者發熄表

有病町村名	有病大字名	發熄月日	經過日數	患家數	患者	死亡	有 大字 戶數	有 大字 人口
米澤市	米澤	八月六日	六十一日	二七	四一	二七	五、九〇一	二八、〇九二
計合	一	八月六日	六十一日	二七	四一	二七	五、九〇一	二八、〇九二

一西村山郡

本郡虎列刺病ノ發生ハ八月三日寒河江町大字高屋ノ患者ヲ以テ初メトス而シテ該患者ハ其原因系統詳カナラス且他ニ傳染スルニ至ラカリシ次ニ多數ノ患者ヲ出シ流行ノ勢ヒ最モ熾ナリシハ白岩村ニシテ偶々同村ニ一名ノ患者發生スルヤ隣保ノ交通觸接ニ因テ忽チ二三ノ患者ヲ出シ又該村用水ノ上流ニ於テ一家四名ノ患者發生シタルニ之レヲ隱蔽シ竊カニ其汚物ヲ宅前ノ水田ニ投棄シタルヨリ忽チ下流ニ屬スル人家糞ヲ竝ヘテ患者ヲ出シ勢ヒ頗ル猛烈ヲ極メタリ又此際患者ニ交通シタルニ因テ傳染シタルモノモ亦尠ナカラズ而シテ其下流ニ屬スル寒河江町ハ用水ニ沿フテ多數ノ患者ヲ出シ最モ猖獗ヲ極メタリ續テ白岩村ノ下流西根村谷地村ニ於テモ同シク用水ニ沿フテ患者ヲ出シ流行ノ勢ヒ熾ナラシメタリ次ニ西里村三泉村等ニ在テハ水路ニ沿フテ患者ノ發生ナキニアラサリシモ甚シキ流行ニ至ラスシテ熄ム其他高松村大字八畝、谷澤、西山村大字水澤、醍醐村大字慈恩寺、日和田、柴橋村大字柴橋、西五百川村大字常盤、大井澤村、澤延村大字田井北谷地村大字吉田、左澤村大字左澤等ニ一ニ患者發生ナキニアラサルモ孰レモ其原因等ハ各町村情況ノ部ニ記載シタルヲ以テ茲ニ之ヲ畧ス

西村山郡

(イ) 寒河江町

八月三日大字高屋ニ發シタル患者武田善藏妻アキハ産後身體羸弱ナルニモ拘ハラズ大根味噌漬飯ヲ食シタルニ誘因セシモノニシテ其原因ハ詳カナラス之レ本郡虎列刺患者發生ノ初メトス爾來四十九日間絶テ發生ヲ見ス九月廿一日發生シタル患者小角トクハ生家白岩村(當時虎列刺流行中)ニ盆禮トシテ行キ歸宅后直チニ發病シタルモノナリ次テ竊カニ患家ニ交通シタルヨリ同日廿三日一名廿四日一名廿五日二名十月一日一名發生シタルモノアリタリ又之レト發生ノ原因ヲ異ニシ八月五日大字寒河江ニ發シタル患者渡邊トヨハ其夫永助ナル者山形市ニテ勞役ニ服シ歸宅后急性腸胃加答兒ニテ死亡シ尋テ發シタルハ本患者ナルヲ以テ夫永助ノ罹病ハ恐ラシク虎列刺病ニテアリシナラン爾來廿七日間絶テ發生セス九月一日發シタル患者ハ食後甜瓜ヲ食シタルニ誘因セリト雖モ其家族白岩村ニ於テ虎列刺流行中水行商ニ行キ歸宅後該患者ヲ

出シタルヲ見レハ恐ラシハ白岩村ヨリ病毒ヲ齎シ來リタルモノナランカ九月五日發シタル患者ハ白岩村水路ノ下流ニ當ルト又寒河江町字山岸ニ於テ虎列刺患者ノ吐瀉物ヲ該水路ニ於テ洗滌シタリト云フヲ以テ之レヲ使用シタルニ因ル尋テ該水路ニ沿フタル各部落及窠カニ患者ニ交通シタルノ原因ヲ以テ日々一人乃至四人ノ患者ヲ出シ且患者家族ノ傳染シタルモノ數戸アリタリ九月廿一日大字島ニ發シタル患者ハ寒河江ノ下流ニ當ルヲ以テ用水ノ使用ニ原因シ傳染シタルモノナラン

(ロ) 高松村

八月十一日大字八畝ニ發シタル患者ハ多量ノ水ヲ飲ミタルニ誘因シ八月十七日大字清助新田ニ發シタル患者ハ水ヲ飲ミタルニ誘因シ九月六日大字谷澤ニ發シタル患者ハ暴食シタルニ誘因シ尋テ家族一名ハ傳染セリ九月十一日發シタル患者ハ暴食暴食ニ誘因シタルモノニシテ孰レモ原因詳カナラズ十月一日發シタル患者ハ肘折温泉ヨリ歸宅後發シタルモノニシテ其病毒ハ同所ヨリ齎ラシ來リタルモノナラン

(ハ) 谷地村

八月二十日發シタル患者松田與吉ハ多量ノ水ヲ飲ミタルニ誘因セリ之レ恐ラクハ該患者ノ母ノシナル者ノ吐瀉病(虎列刺病ノ疑)ニ罹リ居リシヲ以テ同人ヨリ傳染シタルモノナラン八月廿六日發シタル患者ハ菓子行商中所々ニ於テ多量ノ水ヲ飲ミタルニ因ル其後二週間發生ヲ見ス九月九日發シタル患者ハ青豆ノ暴食ニ誘因シ其原因ハ詳カナラズ爾來日ヲ追テ二名乃至三名ノ患者ヲ發生シタルモ孰レモ不消化攝取ニ因ルモノ多シ又虎列刺發生地ノ流末ニ嗽盥シ或ハ其水ヲ飲用シタルガ爲メ或ハ流行地肘折銀山等ノ温泉ヨリ歸宅ノ後發病シタルモノナリ而シテ同村ノ流行ヲ極メタル一大原因ハ全ク用水路ノ水ヲ以テ飲料ニ供シタルガ爲メナラン

(ニ) 白岩村

八月廿二日大字幸生ニ發シタル患者ハ乞食ニシテ流行地山形市ヨリ寒河江ニ通スル道路ニ於テ虎列刺患者并ニ汚物燒却運搬夫ニ遭ヒ不快ノ念ヲ發シ尙歩行中遂ニ幸生ニ於テ發病シタルモノナリ之レ蓋シ流行地ニ於テ病毒ヲ感受シタルモノ

ナラン九月二十日大字幸生銅山ニ發シタル患者ハ寒河江町ノ者ニシテ身體違和ヲ感シツ、アリシニモ強テ行商ノタメ家ヲ出テ虎列刺病流行地白岩ヲ通過シ幸生ニ至リ發病シタルモノナルヲ以テ其流行地ニ於テ病毒ニ感染シタルヤ疑ナキカ如シ八月廿四日大字白岩ニ發シタル患者ハ之レヨリ前キ家族ノ高湯温泉ニ入浴中吐瀉ニ罹リ歸村後治療中發病シタルヲ以テ家族ノ吐瀉ハ或ハ虎列刺病ニテアリシナラン尋テ八月廿九日同三十一日九月三日各一名ツ、發生シタル患者ハ孰レモ前患者ノ近隣ナルヲ以テ届出前患者ニ交通セシニ因リ傳染シタルナラン九月四日原因不明ナルモ大字白岩ニ於テハ家族四名虎列刺病ニ罹リタルヲ隱蔽シ私ガニ吐瀉物ヲ宅前水田ニ投棄シタルニ忽チ其下流ニ當リ日ニ二名乃至六名ノ患者續々發生シ一時流行ノ勢ヲ呈セリ其餘毒ハ遠ク寒河江町西里村谷地村ニ流傳セリ又患者ノ親戚又ハ隣保等ニテ窠カニ患者ニ交通シタルヨリ傳染シタルモノモアリタリ

(ホ) 西里村

九月六日大字西里ニ發シタル患者庄司儀平曾孫秀松(五年)ハ生家ヨリ嘗テ其乳育チ白岩村字菅沼落合甚作方ニ托シ彼キタルニ病氣ナリト稱シ秀松ヲ其生家ニ送り來リシニ翌日虎列刺病ヲ發シタリ此コ因テ之ヲ觀レハ其白岩村ニ於テ病毒ニ感染シタルヤ明カナリ(其乳兒ヲ連レ來リタル甚作ノ母サタモ同六日虎列刺病ヲ發セリ)尋テ家族二名ハ傳染シ續テ九月六日同十日同十一日同十三日ニ發シタル患者ハ孰レモ虎列刺病有病地白岩寒河江ノ末流水路ニ於テ嗽盥シ或ハ其水ヲ飲用シタルニ原因シタルモノトス又九月十七日發シタル患者ハ疊ニ笹谷峠ニ出稼中同シ工夫部屋ニ雜居セル工夫中ニ於テ虎列刺病ニ罹リタルモノアリシニ深ク隱蔽セシ結果本患者モ亦其毒ノ襲フ處トナリ歸村後發病シテ斃レタルモノナリ

(ヘ) 三泉村

九月九日大字三泉ニ於テ二名ノ患者ヲ發シタリ一ハ桃ノ多食他ハ雜魚汁ノ多食ニ誘因シタルモノニシテ其原因詳カナラス同月十三日發シタルハ白岩ノ流末ニテ嗽盥セシニ原因シタルモノナリ

(ト) 西根村

九月九日大字西根ニ發シタル患者小野甚作弟留吉ハ原因不明ニ屬ス尋テ家族四名ハ傳染セリ九月十四日發シタル患者モ

亦原因不明ニ屬ス尋テ家族一名へ傳染セリ九月十七日發シタル患者ハ前患者ニ雇ハレ中發病シタルモノナレハ該患者ヨリ傳染シタルヤ疑ナキカ如シ九月廿一日發シタル患者ハ其居宅患者ニ近接セルヲ以テ密カニ交通シタルヨリ傳染シタルナリ

(ナ)柴橋村
九月十日大字日田ニ發シタル患者ハ流行地寒河江ニ於テ蕎麥ヲ食シタルニ因ル蓋シ同地ヨリ感染發病シタルモノナラン
九月九日大字柴橋ニ發シタル患者ハ原因不明ニ屬ス九月十九日發シタル患者ハ桃ヲ多食セシニ誘因シタルモノナルモ其原因詳カナラス

(リ)西山村
九月十日間澤ニ發シタル二名ノ患者一ハ吐瀉病者取扱ニ從事シ爾後發病シタリト云フヲ以テ恐ラクハ該吐瀉病ハ虎列刺ニシテ其病源ニ感染シタルナラン一ハ原因不明ニ屬ス九月十九日大字水澤ニ發シタル患者ハ虎列刺病流行地ヲ經過シ感染シタルモノナリ

(ヌ)醍醐村
九月十四日大字日和田ニ發シタル患者ハ前日天童ニ行キ鮎ノ田樂八尾ヲ食シ歸途各地ニ於テ水ヲ飲ミタルニ原因ス九月十六日發シタル患者ハ長大角豆ヲ食セシニ誘因シタルモノニシテ其原因詳カナラス

(ル)溝延村
九月十四日大字田井ニ發シタル患者ハ宅前小川ヨリ捕獲シタル雜魚ヲ暴食セシニ誘因シタルモノニシテ其原因詳カナラス
十月三日大字溝延ニ發シタル患者ハ餅ヲ多食セシニ誘因シタルモノニシテ其原因詳カナラス

(チ)大井澤村
九月十五日大字大井澤ニ發シタル患者ハ商業ノタメ虎列刺流行地ナル白岩村ニ往復シ感染シタル

(ツ)西五百川村
九月十九日大字常盤ニ發シタル患者ハ水ヲ多量ニ飲ミタルニ誘因セシモノニシテ其原因詳カナラス爾來廿二日間絶テ發

生セス十月十一日發シタル患者長岡與左衛門ハ之レヨリ前其弟長岡豐松カ腐敗ニ傾キタル青大豆ヲ食シ又蛔虫ヲ下スノ目的ヲ以テ煙草脂ヲ飲ミタルニ因リ吐瀉ヲ發シ死亡スルニ至リタル際其看護ヲ爲シ爾后虎列刺病ヲ發シタリト云フ尋テ家族二名へ傳染シタリ十月廿二日大字太郎ニ發シタル患者ハ原因不明ニ屬ス

(カ)北谷地村
九月十七日大字吉田ニ發シタル患者ハ流行地最上郡折温泉ヨリ歸宅ノ后發病シタルモノナレハ蓋シ同所ニ於テ感染シタルモノナラン九月二十日發シタル患者ハ生家谷地村(當時虎列刺病流行セリ)ニ行キ歸村ノ後發病シタルモノナルヲ以テ恐ラクハ同所ニ於テ感染シ來リタルモノナラン

(ヨ)左澤村
九月廿九日大字左澤ニ發シタル患者ハ流行地谷地村へ往キ感染シ歸村ノ途中既ニ吐瀉ヲ發シタルモノニシテ是又同所ヨリ感染シ來リタルモノナラン

西村山郡

大字別虎列刺患者發熄表

有病町村名	有病大字名	發熄月日	經過日數	患家數	患者	死亡	有 大字 戶數	有 大字 人口
寒河江町	寒河江	八月五日	六十五日	三〇	四〇	三〇	一〇六一	五、七三七
高屋		八月十三日	七十日	七	七	五	一二五	六九八

計合	大井澤村	西五百川村		西山村		左澤村	溝延村		醍醐村	三泉村
		大井澤	太郎	常盤	水澤		間澤	左澤		
一五	二四	八月廿五日	九月廿五日	九月廿九日	九月廿九日	九月廿九日	九月廿九日	九月廿九日	九月廿九日	九月廿九日
八十二日	三日	四日	三十二日	二日	十五日	二日	二日	廿一日	十一日	七日
一三八	一	一	二	一	二	一	一	一	二	三
一六九	一	一	四	一	二	一	一	一	二	三
一二五	一		三	一	一	一	一		一	三
六、七六五	一二五	一〇五	九三	一一〇	一四五	二二二	一一二	三九五	九八	三二六
三九、八七八	八〇九	八九三	五七七	七六二	九二四	一一九四	七二二	二、一六四	六〇一	一、九二八

三二

西里村	北谷地村	谷地村	柴橋村	高松村		白岩村		西根村		有根町村名	有病大字名	有病大字名	發月	日	經過日數	患家數	患者	死亡	有 大字 戶數	有 大字 人口	
				清助新田	八	幸	白	日	西												島
九月十九日	九月廿五日	八月廿五日	九月廿九日	八月廿七日	八月廿七日	九月廿六日	八月廿二日	八月廿九日	九月十日	九月九日	九月廿一日	九月廿一日	九月廿一日	九月廿一日	九月廿一日	九月廿一日	九月廿一日	九月廿一日	九月廿一日	九月廿一日	九月廿一日
十四日	六日	六十七日	廿三日	五日	一日	三十七日	三十二日	三十七日	一日	廿二日	一日	一日	一日	一日	一日	一日	一日	一日	一日	一日	一日
六	二	三七	二	一	一	三	二	二六	一	四	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
八	二	三九	二	一	一	四	二	三五	一	九	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
七	一	二八	一	一	一	一	一	一八	一	七	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
四六三	一六七	一、五二六	二二九	八二	一一五	一三三	一一七	三四五	二〇三	三二〇	一一九	一一九	一一九	一一九	一一九	一一九	一一九	一一九	一一九	一一九	一一九
二、八二九	九六三	八、七八九	一、五〇〇	四八四	七六四	八一四	七〇二	二、一七八	一、一七五	一、八五三	八二九	八二九	八二九	八二九	八二九	八二九	八二九	八二九	八二九	八二九	八二九

三〇

一 南置賜郡

本年六月三十日窪田村大字窪田ニ虎列刺病發シタルハ本縣内ノ初發ニシテ尋テ上長井村大字笹野山上村大字赤崩ニ各一名ノ患者發生シタルモ孰レモ原因不詳ニシテ其傳染ノ系統亦明瞭ナラス爾後八月廿四日ニ至リ窪田村大字藤泉ニ偶々一名ノ患者發生シタリ其原因ハ米澤市洞町ニ於テ虎列刺患者發生ノ當時病毒ニ汚染シタル物品ヲ水路ニ投棄シタルニ本村ハ恰モ其下流ニ屬スルヲ以テ該流水ヲ使用シタルニ忽チ患者ヲ發生セリ之レニ因テ之レヲ觀レハ其系統米澤市ニアルヤ疑ヒナキカ如シ而シテ其初發患者ノ媒介ニ因テ其家族及檢疫巡查ニ感染シ仍ホ下流ニ沿フテ窪田村大字中田、矢目ニ於テ點々患者ノ發生ヲ見ルト雖モ甚ダシキ流行ニ至ラスシテ熄ミタリ

次ニ郡内ニテ最モ多數ノ患者ヲ出シ流行ノ勢ヒ最モ熾ソナリシハ山上村大字板谷ニシテ其流行ハ初メ鐵道工事場第十六號隧道西口ニ一患者ヲ發生シタルニ起因ス續テ其病毒ハ煉瓦場ノ工夫ヲ襲ヒ最モ猖獗ヲ極メタリ而シテ該場ハ暴飲暴食ヲ常トスル工夫等ノ而ガモ倭小ノ小屋ニ雜居シアルヲ以テ病毒誘因ノ原因トナルモノ尠ナカラス遂ニ工事場中心トシテ同村大字板谷大澤關根ノ各部落ニ瀰蔓シ大ニ病勢ヲ逞フタリ今其系統ヲ尋スルニ虎列刺發病生前栃木縣足尾銅山又ハ茨木縣等該病流行地ニ於テ勞役ニ服シタル工夫十四人ノ一行板谷ニ着スルヤ須臾ニシテ其内三人ハ吐瀉ヲ發シ一人ハ死亡シ尋テ該工事場及附近ノ村落ニ數多ノ患者ヲ發生シ流行ノ勢ヒヲ逞フスルニ至リタリ仰モ板谷鐵道工事場ハ當時四千余ノ人員集合シアリテ特ニ他府縣虎列刺病流行地ト工夫ノ出入最モ頻繁ナルヲ以テ疾クニ病毒侵入ノ虞アルコトヲ覺知シ患者發生ニ先チ縣稅ヨリ八百餘圓ヲ支出シテ同所ニ常設避病院ヲ設ケ而シテ偶々患者發生スルヤ其費用ノ總テハ地方稅ヨリ支辨シ迅速檢疫出張所ヲ開設シ大ニ防禦ニ努メタルヨリ著シク豫防ノ効驗ヲ現ハシ遂ニ多數ノ患者ヲ出サスシテ終熄ニ至リタリ

其他郡内ニ於テ六郷村大字西江俣、南原村大字大平、關萬世村大字桑山、梓山、片子等ニ點々患者ノ發生ヲ見ルト雖モ其原因及系統ハ各町村ノ部ニ記載スルヲ以テ茲ニ之ヲ畧ス

南置賜郡

(イ) 窪田村

六月三十日大字窪田ニ發シタル患者鈴木傳右衛門妻ミチハ腐敗ニ傾キタル藪豆ヲ食シタルニ誘因セシモ其原因詳カナラス是レ本縣虎列刺發生ノ初メトス爾來五十八日間絶テ患者ノ發生ヲ見ス八月廿七日再ヒ同大字ニ發シタル患者ハ上流大字藤泉ニ於テ虎列刺病發生シ病毒水路ニ混入シタルヨリ傳播シタルモノトス尋テ該水路ニ因リテ九月四日ヨリ同十二日マテノ間一日ニ一名乃至三名ノ患者斷續發生セリ八月二十四日大字藤泉ニ於テ一家三名ノ患者ヲ出シタルハ流行地米澤市ノ下流ニ屬スル水路ヨリ傳染シタルモノトス尋テ尙家族一名ニ傳染シ其他同一原因ニテ八月二十三日一家二名ノ患者ヲ出シ又病毒ハ八月二十五日檢疫ニ從事シタル同所駐在巡查ヲ襲ヒ病勢劇烈ナリシモ死ニ至ラス八月二十四日同三十日大字矢ノ目ニ發シタル二名ノ患者ハ前患者ノ原因ニ同シ九月二日大字中田ニ於テ一家二名ノ患者ヲ發シタルハ其原因亦前患者ノ原因ニ同シ

(ロ) 上長井村

七月十五日大字笹野ニ發シタル患者ハ齧汗ヲ多食セシニ誘因シタルモノニシテ其原因詳カナラス

(ハ) 上山村

八月三日大字赤崩ニ發シタル患者ハ發病ノ前日米澤市ヲ通過シタル際病毒ニ感染シタルモノトス八月廿三日同卅日大字大澤ニ發シタル二名ノ患者ハ原因不明ナルモ或ハ上流大字板谷ノ病毒ヲ感受シタルナラシカ八月廿三日大字板谷ニ發シタル患者ハ吐瀉病ヨリ變移シタルモノニシテ此等ノ患者ハ流行ノ勢ヲ現ハスニ至ラザリシガ一ト度栃木縣足尾銅山又ハ茨城縣等流行地ニテ勞役シタル工夫ノ一行本村板谷ニ着スルヤ其内三人ハ忽チ吐瀉ヲ發シ續テ九月四日虎列刺患者四名ヲ出シ五日ヨリ續々發生シ九日ノ如キハ六名ニ達シ爾後一日ニ二名乃至四名斷續發生シタルモ同月廿二日ニ至リ頓ニ其發生ヲ止メ十月二十六日ヲ以テ全ク終熄ニ歸シタリ九月五日九月十七日大字三澤ニ發シタル二名ノ患者ハ孰レモ上流板谷ノ病毒水路ニ混入シタルヨリ傳染シタルモノトス九月十三日大字關根ニ二名ノ患者發生シタルハ前患者ノ原因ニ同シ而シテ内一名ハ其家族三名ニ傳染セシメタリ其他水路ノ關係ニヨリ九月十四日同廿二日各一名ノ患者發生ヲ見ルニ至リ

タリ

(ニ)六郷村

九月二日大字西江俣ニ發シタル患者ハ一兩日前ニ東置賜郡龜岡村文珠ニ參詣歸途窪田村大字窪田ニテ林檎ヲ食セシニ誘
因シタルモノニシテ窪田ハ當時虎列刺流行中ナルヲ以テ同所ニ於テ感染シタルニアラサルナキヤノ疑アリトス

(ホ)南原村

八月二十八日大字大平ニ發シタル患者ハ先キニ家族ノ者甜瓜ヲ多食シタルヨリ吐瀉ヲ發シ一週間ヲ經テ死亡續テ本患者
ヲ出シタルヨリ推考スレハ恐ラクハ家族ノ死亡ハ虎列刺ニテアリシナラン夫レヨリ家族ノ看護ニ從事シタル者相踵テ發
病シ遂ニ一家四名ノ患者ヲ出スニ至リタリ九月十七日大字關ニ發シタル患者ハ原因不明ナルモ流水ヲ使用シタルニ因ル
ノ疑アルヲ以テ恐クハ其水路ニ病毒ノ混入シアリタルナラン

(ハ)萬世村

九月七日大字桑山ニ發シタル患者ハ納豆餅ヲ多食セシニ誘因シタルモノニシテ其原因詳カナラス九月十日大字梓山ニ發
シタル患者ハ原因詳カナラス九月十三日大字片子ニ發シタル患者ハ是又原因詳カナラス

南置賜郡

大字別虎列刺患者發熄表

有病町村名	有病大字名	發熄月日	經過日數	患家數	患者	死亡	有 大字 戶數	有 大字 人口
窪田村	窪田	九月三十日	八十二日	九	一〇	九	二五七	一、三七八
藤泉	藤泉	八月廿三日	十二日	三	七	五	六二	四一一

萬世村	南原村		六郷村	山上村					上長井村	中田		矢ノ目
	桑山	關平		西江俣	關根	板谷	大澤	赤崩		三澤	笹野	
九月十一日	九月十五日	九月十七日	八月廿八日	九月二日	九月廿三日	八月三十日	八月六日	九月十八日	七月廿五日	九月五日	八月廿四日	
二日	九日	三日	十二日	一日	十七日	三日	四日	十四日	九日	四日	十三日	
一	一	一	二	一	四	一	一	二	一	一	二	
一	一	一	四	一	七	二	一	二	一	二	二	
一	一	一	二	一	四	二	一	二	一	二	一	
一二四	三〇	九六	一二	三四	九一	四五	四八	七八	一一一	八九	八五	
七六三	一七五	六八一	八八	二四七	五五七	三〇七	二八一	五九二	六六四	四九六	四六四	

有病町村名	有病大字名	發月 日	經過日數	患家數	患者	死亡	有 大字 戶數 病	有 大字 人口 病
片	子	九月十三日	一日	一	一	一	一一〇	六一四
計合	六	六月三十日	百十九日	七〇	八八	六五	一、三七〇	九、〇三四

一 東置賜郡

本部患者ノ發生ハ七月廿五日吉嶋村大字洲ノ嶋ニ發シタル一患者ヲ以テ初トス次ニ上郷村大字上新田赤湯町大字長岡中郡村大字堀金吉泉村大字下平柳等ニ各一名ノ患者ヲ發生シタルモ孰レモ其原因系統詳カナラス續テ八月廿八日ニ至リ宮内町及其附近ノ村落ニ於テ虎列拉流行ノ兆ヲ見レタリ其原因ハ初メ宮内町宇田町ノ漆山運吉ナル者ノ母カ嘔吐ヲ發シテ死亡レタリ然レニ其當時醫師ハ腦充血ト診斷シ吐瀉病ノ屆出ヲ爲サス且普通ノ葬儀ヲ執行シタルヨリ該家ヘ交通シタルモノ及該家族二三ノ者等發病シタリ而シテ此等ノ患者ハ何レモ虎列拉病ノ取扱ヲ受クルヲ恐レ醫師ノ治療ヲ乞ハサルノミナラス其汚物ハ之レヲ掩ハンカ爲メ水路ニ投棄セ爲メニ各戸糞ヲ遠テ一時ニ患者ヲ發生シ流行ノ勢ヲ逞フスルニ至リタリ而シテ其餘毒ハ未流ニ屬スル沖郷村大字蒲生田、中落合、法師柳ヲ侵襲シ患者ヲ發生セシメタリ吉島村ハ本郡内流行ノ勢最モ熾ニシテ一時ニ數多ノ患者ヲ出レ病勢モ亦隨テ猛劇ナリレ其原因ハ土地廣潤ニシテ人家四方ニ散在シ溝渠ハ縱橫貫流シ而シテ其連日一滴ノ雨ナク諸溝渠咸ナ潤ル、ニ際シ偶々降雨アリタルヨリ忽チ水ノ漲溢スルヲ見ルヤ各戸爭フテ之ニテ使用セレニ流域ニ沿フテ一時ニ數戸ニ病毒ヲ輸送スルニ至リタリ斯ノ如キ有様ナルヲ以テ上流大字吉田ニ數名ノ患者ヲ續發スルヤ流ニ從ヒ沿岸部落ニ同患者ヲ出スコト夥タシク大字洲ノ嶋、尾長島ハ最モ慘狀ヲ極メタリ之レカ傳染ノ系統ヲ尋ヌルニ南置賜郡籙田村ニ在リトス則チ同村大字藤泉矢ノ目ノ諸部落ニ於テ虎列拉病ノ發生レシ、アル當時偶々降雨アリ諸川漲溢シ其下流ナル吉嶋村ノ沿岸部落ニ於テ俄ニ同患者ヲ續發シタルニ徴シテ明瞭ナリトス且當時ハ恰モ畜盆ニ際シ村民ノ一般勞働ヲ休止シ過度ノ飲食ヲ爲シタルハ誘發シタル者亦多ク樹カラサリシヲ以テ大ニ其流行ヲ暫クタリ中郡村大字堀金ニ於テ二三患者ノ續發シ其末流ナル同村大字高山其他ニ傳播シタルハ堀金ノ鈴木午藏ナル者米澤市及南置賜郡鹽井村等ノ有病地ヲ經過シ歸村後發病シタルニ起因ス然レモ甚シキ流行ニ至ラス赤湯町及其附近ノ各地ニ於テ流行ヲ來シタルノ原因ハ赤湯町ハ國道ニ接スル温泉場ニシテ浴客旅人ノ常ニ聚集スル所ダリ此ヲ以テ旅人浴客ノ病毒ヲ齎シ來リタルヤ疑ナキカ如シ何ントナレハ宮内町其他ノ流行地ニ於テ偶々虎列拉流行スルヤ赤湯温泉殊ニ甘湯温泉ハ甘湯温泉ハ甘湯温泉能ク腹ヲ和クルノ効アリト稱シ多少身体違和ヲ感シタルモノ、如キハ爭フテ來リ浴シタリシニ其浴客ノ一二ハ吐瀉ヲ發シタルモノ之ヲ秘ルテ醫

師ノ治療ヲモ念ハス病チカメテ入浴シタルニ忽チ虎列拉ハ該温泉入浴者間ニ傳播シ一時ニ數多ノ患者ノ暴發ヲ見ルニ至ル此ニ因テ之ヲ觀レハ其病毒ハ他ノ流行地ヨリ齎シ來リタルヤ明カナリ又浴客中該温泉場ニ於テ病毒ニ感染シ宮内町又ハ漆山村大字羽付等ニ歸村ノ後發病シタルモノ及看護中發病シタルモノアリ以テ再ヒ多少ノ患者發病ヲ見ルニ至リタリ和田村大字上和田佐澤ニ發シタル虎列拉患者ハ其原因及傳染ノ系統不明ニ屬スト雖ヒ爾後水路ノ下流ニ沿フテ點々發病ヲ見ルハ蓋シ初發患者ノ吐瀉物ヲ其水路ニ投棄シタルニ起因スルモノ、如シ然レハ其勢猖獗チ極メヌ亦流行ノ兆ヲモ現スニ至ラザリ

其他郡内小松町大字中小松大塚村大字東大塚、大塚、西大塚、扇代村大字時澤、糠ノ目村大字福澤梨柳村大字砂塚高畑町大字高畑、泉岡、鹽森等ニ點々患者ノ發病ヲ見ルニ至リタルハ其附近部落ニ於テ大流行チ極メタルヨリ種々ノ原因ニテ發病セシルモノナルヘシ其ノ原因系統ハ各町村ノ部ニ記載シタルヲ以テ茲ニ之ヲ略ス

東置賜郡

イ) 吉 嶋 村

七月廿五日大字洲ノ島ニ發シタル患者ハ平素暴飲暴食ノ癖アリ而モ胃弱チ患ヒ居レリ其發病前多量ノ餅、素麴、燒酎、海豚等チ飲食セシニ誘因シタルモノニシテ其原因詳カナラズ爾來三十七日間絶テ發病セズ九月一日同大字ニ發シタル患者ハ多量ノ鮮昆布チ食シタルニ誘因セリ尋テ翌二日ヨリ二名乃至四名ノ患者ヲ出シタルモ孰レモ其原因詳ナラス八月十六日大字下平柳ニ發シタル患者ハ地方休日ニ際シ多量ノ濁酒チ飲用シタルニ誘因ス其原因詳カナラス其後九月廿一日再ヒ同大字ニ發シタル患者ハ虎列刺流行地赤湯町ニ至リ多量ノ燒酎餅等チ飲食セタルニ誘因セリ之レ恐クハ同地ニ於テ病毒ニ感染セタルナラン九月二日大字吉田ニ發シタル二名ノ患者ハ共ニ其原因詳カナラス而シテ一ハ勞働ノ際多量ノ水チ吞ミシタルニ誘起セリ翌三日ヨリ二名乃至五名ノ患者ヲ出シ一時猖獗チ極メントスルノ狀況ナリシモ十日ヨリ病勢頓ニ減殺シタリ九月五日大字尾長島ニ在テハ同時ニ四名ノ患者ヲ出シタル初トシテ其流域ニ沿フタル各部落ハ一般病毒ノ侵襲スル所トナリ蓋シ六日ヨリ擔ヲ連チテ續發シ七日ノ如キハ患者十九名餘ノ多キニ達シ一時慘狀ヲ極ム然レハ十日以後ニ至リ病勢頓ニ衰ヘ

一名二名斷續發生スルニ過キスシテ終ニ同月廿五日全ク終熄セリ以上洲ノ嶋、吉田、尾長島ニ患者發生ノ原因ハ遠ク流行地南置賜郡窪田村ニ厩給セリ其經過ヲ尋スルニ元來吉嶋村ハ窪田村ノ下流ニ屬スル村落ニレテ細溝小渠縱横ニ環流セリ而シテ偶々其上流窪田村ニ於テ虎列刺患者發生中不幸ニモ降雨アリ爲メニ諸川添溢シ其混入シタル病毒ハ流下セラレ遂ニ下流ニ屬スル部落ヲ侵スニ至リタルト當時ハ陰曆迂菌盆ニ屬シ村民一般勞働チ休止シ過度ノ飲食ヲ爲シタルヨリ其病毒チシテ一層勢ヲ逞フセシムルニ至リタルモノトス

ロ) 上 郷 村

七月廿九日大字上新田ニ發シタル患者ハ蠶鮪チ食シタルニ誘因セシモ其原因詳カナラズ九月十四日大字川井ニ發シタル患者ハ虎列拉流行地南置賜郡山上村ニ往復シ爲メニ感染シタルモノナラン

ハ) 赤 湯 町

七月廿九日大字長岡ニ發シタル患者ハ餅、胡瓜漬ノ多食ニ誘因シタルモノニシテ其原因詳カナラズ九月六日大字浦生田ニ發シタル患者ハ糞ニ家族ノ吐瀉ニ罹リタル者チ看護中發病シタリト云フヲ以テ恐ラクハ該家族ハ虎列拉患者ナリシニアラサルナキヤノ疑アリ尋テ看護シタル家族岩船キンナル者ニ傳染シタリ九月十一日大字赤湯ニ發シタル患者ハ流行地宮内町ニテ飲食シ歸宅後發病シタルヲ以テ同地方ヨリ感染シ來リタルヤ疑ナキガ如シ又流行地ナル宮内町ヨリ避テ此地ニ來リ甘湯温泉ニ遊浴シタル者ノ病毒ヲ遺留シタル爲メカ該温泉ニ入浴シタル者及患家ニ交通シタル者等ノ發病シ翌十七日ヨリ漸次散發ノ勢ヲ現シ日々二名乃至三名ノ患者發生シ廿日ノ如キハ一時十一名餘ノ多キニ達シタルモ廿三日ヨリ病勢漸ク衰ヘ十月十三日ニ至リ全ク終熄セリ十月一日一名同五日二名大字二色根ニ發シタル患者ハ孰レモ虎列拉患者ニ於テ飲食シタルヨリ感染シタルモノトス

ニ) 中 郡 村

八月五日大字堀金ニ發シタル患者ハ村社祭典ニ際シ多量ニ飲酒シ且海豚、餅等不消化物チ食シタルニ誘因セシモノコレテ其原因詳カナラズ爾來廿七日間絶テ發病セズ九月二日再ヒ全大字ニ發シタル患者鈴木牛藏ハ酒、餅ヲ多量ニ飲食シ且腐敗

ニ傾キタル雜魚汁ヲ食シタルニ誘因ニ其原因ハ有病地ナル米澤市及南置賜郡鹽井村等ニ交通シ爲メニ感染シタルモノナラ
 ン轉テ家族二名ニ傳染セリ又該患者ノ吐瀉物ヲ水路ニ投棄シタル爲メ其下流ノ部落ニ於テ二名ノ患者ヲ出シタリ其他八月
 十日同十三日ニ發シタル患者ハ孰レモ多量ノ飲酒又ハ流行地ノ者ト飲食ヲ共ニシタルヨリ發病シタルモノナリ九月六日大
 字高山ニ發シタル二名ノ患者一ハ暴飲シ且鮮チ多食シタルニ誘因レ其原因詳カナラス一ハ流行地ニ往復中感染シタルモノ
 トス同月七日發シタル患者ハ赤飯チ多食シタルニ誘因シ其原因詳カナラス尋テ家族ニ傳染シ又該患者ニ交通シタル者ニ傳
 染セリ其他九月九日二名同十日一名發シタル患者ハ孰レモ患者ノ末流ヲ使用シ又ハ流行地ニ往復シタル爲メ感染發病レタ
 ル者トス。

ホ宮内町

八月廿八日宮内町字横町ニ發シタル二名ノ患者高橋久松、加藤リクハ、同町字田町ノ漆山運吉ナルモノ、母ガ虎列拉流
 行地米澤市又ハ南置賜郡窪田村等往復中嘔吐ヲ發シテ死亡シタルニ醫師ハ腦充血ナリト診斷シ普通ノ葬儀ヲ執行シタル際
 其葬儀ニ與リ又ハ該家ニ交通シタルモノ、孰レモ虎列拉病ヲ發シ次テ運吉ノ家族等同月三十日同三十一日ト日ヲ追フテ數々
 發病シ又患者ノ宅傍ノ流シ尻ニ嘔吐シ又ハ其吐瀉物ヲ水路ニ投棄シタル爲メ其下流ニ沿ヒ翌九月一日ヨリ一名乃至三名ノ
 患者發生シタリ之レカ原因ハ恐ラクハ漆山運吉ノ母ガ有病地ヨリ虎列刺病ヲ齎シ來リタルモノ、コ在リモノ、如レ九月七日
 〇至リ病勢頓ニ衰滅シ爾後二週間絶テ發生ヲ見ス九月廿二日赤湯温泉ヨリ歸町ニ發病シタルモノ一名及其原因不詳ナルモ
 初發患者ノ病源ニ因リ一家六名ニ傳染シ且其下流ニ於テ一名ノ患者ヲ出スアリテ一旦終熄ノ姿ニ至リタルモノ再ヒ十月十八
 日原因不詳ナル患者一名ヲ發シタリ

ヘ高畑町

九月廿日大字高畑ニ發シタル患者ハ發病 當日流行地赤湯ヨリ來リタル者ナルヲ以テ恐ラクハ同地ニ於テ感染シタルモノ
 ナラン十月二日大字鹽森ニ發シタル患者ハ多量ノ水ヲ飲ミタルニ誘因セシモ其原因ハ詳カナラス尋テ家族一名看護ニ因リ
 テ傳染シ又同日該患者ニ交通シタル者一名ニ傳染シタリ十月五日大字泉岡ニ發シタル患者ハ吐瀉病ヨリ變シテ虎列拉ト爲

リタルモノナリ十月九日同大字ニ發シタル患者ハ發病ノ前日赤湯町親戚ヨリ來泊シタルモノアリト云フヲ以テ恐ラクハ其
 來客ノ病源ヲ齎シ來リタルニ因ルニアラサルナキカ尋テ發病ノ當時該家ニ交通シタル者ニ傳染シタリ

ト大塚村

九月三日大字東大塚ニ發シタル患者ハ清酒、干鰯、鮮魚布卷等ヲ飲食シタルニ誘因セシモ其原因詳カナラス九月五日大字大
 塚ニ發シタル患者ハ餅、干鰯、餅等ヲ食シタルニ誘因シ是又其原因詳カナラス

キ小松町

九月五日大字中小松ニ發シタル患者ハ腐敗ニ傾キタル雜魚汁チ多食シタルニ誘因シ其原因詳カナラス尋テ家族一名ニ傳染
 セリ九月十日再ヒ同大字ニ發シタル患者ハ水水チ吞ミ玉蜀黍チ多食セシニ誘因シタルモノ其原因詳カナラス尋テ家族二名ニ
 傳染シタリ

リ和田村

九月十日大字上和田ニ發シタル患者ハ原因詳カナラス尋テ家族二名及同家ニ交通シタル二名ニ傳染シ九月十三日同大字ニ
 發シタル患者ハ多量ノ水ヲ飲用シタルニ誘因セシモ其原因詳カナラス尋テ家族一名ニ傳染セリ又其下流ニ屬スル部落ニ九
 月十四日二名九月廿二日一名ノ患者ヲ出シタリ九月廿二日大字佐澤ニ發シタル患者ハ原因詳カナラス尋テ家族一名ニ傳染
 セリ又汚物ヲ水路ニ投棄シタル爲メ其下流ニ屬スル部落ニ九月廿四日二名廿七日二名ノ患者發生スルニ至リタリ

ヌ沖郷村

九月七日同十日同十一日同十四日同々大字浦生田ニ發シタル患者ハ孰レモ虎列拉流行地宮内町ノ末流ヲ使用シタルニ因ル
 又其家族中ニ於テ傳染セシモノ二名アリタリ九月十五日大字中落合ニ發シタル患者ハ虎列拉流行地宮内町ノ末流ニ使用シ
 タルニ因ル九月十八日大字法師柳ニ發シタル患者ハ其原因前患者ニ同シ

ル梨郷村

九月十二日大字砂塚ニ發シタル患者ハ原因詳カナラス而シテ該患者ハ吐瀉病ヨリ虎列刺ニ變シタルモノナリ

(ヲ)屋代村

九月六日大字時澤ニ發シタル患者ハ腐敗ニ傾キタル餅ヲ多食シタルニ誘因セシモノナルモ其原因ハ詳カナラス

(ワ)漆山村

九月廿一日大字漆山ニ發シタル患者ハ當日虎列刺流行地赤湯温泉場ニ遊浴シ歸村ノ後忽チ發病シタルモノナルヲ以テ同地

方ヨリ感染シ來リタルヤ疑ナキガ如シ

東置賜郡

大字別虎列刺患者發熄表

有病町村名	吉嶋村					有病大字名	發熄月日	經過日數	患家數	患者	死亡	有 大字 戶數	有 大字 人口
	尾長嶋	下平柳	吉田	洲ノ嶋	上新田								
川井	九月廿五日	八月廿六日	九月廿七日	九月廿五日	七月廿九日	九月十四日	二十一日	二八	四二	二二	一一五	六八八	
上郷	九月廿六日	八月廿七日	九月廿七日	九月廿五日	七月廿九日	九月十四日	四十三日	二	二	一	八二	四六九	
吉嶋	九月廿七日	八月廿七日	九月廿七日	九月廿五日	七月廿九日	九月十四日	廿六日	二六	二四	二三	一九四	一、二八三	
洲ノ嶋	九月廿五日	八月廿六日	九月廿七日	九月廿五日	七月廿九日	九月十四日	五十日	二二	一四	八	二〇五	一、二六一	
上新田	九月廿五日	八月廿六日	九月廿七日	九月廿五日	七月廿九日	九月十四日	二日	一	一	一	八二	四六九	
赤湯	九月十八日	七月廿九日	九月廿七日	九月廿五日	七月廿九日	九月十四日	廿八日	三一	三四	二六	四七六	二、二一七	
長岡	七月廿九日	九月廿七日	九月廿七日	九月廿五日	七月廿九日	九月十四日	三日	一	一	一	二四	一五七	
二色根	十月十三日	九月廿七日	九月廿七日	九月廿五日	七月廿九日	九月十四日	十三日	三	三	一	四五	二二六	
蒲生田	九月十六日	八月廿七日	九月廿七日	九月廿五日	七月廿九日	九月十四日	十日	一	二	一	六七	三七四	
高山	九月廿五日	八月廿七日	九月廿七日	九月廿五日	七月廿九日	九月十四日	十六日	八	一一	七	一六五	一、〇一〇	
堀金	八月十七日	九月廿七日	九月廿七日	九月廿五日	七月廿九日	九月十四日	四十四日	六	八	五	一五五	一、〇三〇	
宮内	八月十九日	九月廿七日	九月廿七日	九月廿五日	七月廿九日	九月十四日	五十三日	二〇	三一	一六	七九〇	四、三一〇	
高畑	九月廿一日	八月廿七日	九月廿七日	九月廿五日	七月廿九日	九月十四日	二日	一	一	一	三九八	二、〇二三	
泉岡	十月十七日	九月廿七日	九月廿七日	九月廿五日	七月廿九日	九月十四日	十三日	三	三	三	七〇	四〇五	
鹽森	十月十三日	九月廿七日	九月廿七日	九月廿五日	七月廿九日	九月十四日	十二日	二	三	二	五六	三三九	
大塚	九月五日	八月廿七日	九月廿七日	九月廿五日	七月廿九日	九月十四日	一日	一	一	一	一三五	九六四	
東大塚	九月九日	八月廿七日	九月廿七日	九月廿五日	七月廿九日	九月十四日	七日	一	一	一	七六	五〇四	
小松町	九月廿七日	八月廿七日	九月廿七日	九月廿五日	七月廿九日	九月十四日	廿三日	二	五	二	一七一	九二六	

有病町村名	有病大字名	發月日	經過日數	患家數	患者	死亡	有 大字 戶數	有 病 大字 人口	
									和
和田村	佐澤	九月廿二日	十七日	五	六	四	一〇六	六二三	
									上和田
冲郷村	蒲生田	九月廿五日	十九日	四	七	四	五五	三〇五	
									法師柳
梨郷村	中落合	九月十五日	一日	一	一	一	二一	一二三	
									砂塚
屋代村	時澤	九月十六日	十二日	一	一	一	三八	二四八	
									羽付
漆山村	羽付	九月三十日	十日	一	一	一	四五	三〇八	
計合	一三	二七	七月廿五日 十月十九日	八十七日	一六〇	二二八	一二八	四、〇〇四	二二、七九八

一最上郡

本郡虎列拉患者ノ發生ハ八月五日戸澤村大字津谷ニ發シタル一名ノ患者ヲ以テ初トス然レモ該患者ハ其原因及傳染ノ系統詳カナラズ次ニ同郡内ニ於テ最モ多數ノ患者ヲ出シテ縣下各地ニ病毒ヲ散蔓セシメタルハ肘折今神ノ二温泉場ニレテ肘折ハ大藏村大字南山ニ在リ常ニ千人以上ノ浴客來集セリ殊ニ本年ハ近來稀シナル繁榮ヲ極メ一時ハ其浴客ノ數殆ント二千三四百人ノ多キニ至リタルコトアリ浴客ハ縣内各都市ノモノ最モ多ク他縣ノ者ハ極メテ少ナシ斯ノ如ク浴客ノ來集多キハ種々ノ原因アルヘレト雖モ當時縣下各地ハ虎列拉病流行ノ兆ヲ現シタルヲ以テ避テ此地ニ來リタルモノ多カリシハ浴客増加ノ一原因ナリトス斯ル有様ナルヲ以テ虎列拉病毒ハ何處ヨリ齎シ來リタルヤ其系統ハ不明ナリト雖モ浴客中村山郡等有病地方ノモノ特ニ多ク且又隣接ノ温泉場今神ニ於テ之レヨリ前患者發生シ同所トハ交通殊ニ頻繁ナルヲ以テ是等浴客ノ輸送シ來リタルヤ疑ナキガ如シ而レテ該温泉場ニ於テ患者ノ發生シタルハ九月十七日ニシテ偶々浴客中吐瀉ヲ發シタル者アルコト方リ宿主等ハ浴客ノ減少ヲ怖レテ深ク隠蔽シ虎列拉ノ疑アルモノ又ハ爲メニ死亡シタル者等ハ留々ノ病名ヲ付シ其住地ニ送還シ其汚物ノ如キモ剛固下水流等ニ投棄シタルヨリ忽チ群集セル浴客中ニ病毒ヲ傳染セシメ一時ニ多數ノ患者ヲ出シタリ之レガ爲メ浴客ノ恐慌名狀スヘカラス派出ノ檢疫官吏巡査等ハ力ヲ極メテ制止スルモ之レヲ用ヒス尙カニ行李ヲ整ヘ深夜ニ乘シ或ハ檢疫官吏ノ警戒線ヲ侵シ山川ヲ超越シテ逃走ヲ爲スモノアル等一時ハ非常ノ混雜ヲ極メ殆ント爲ス處ヲ知ラサルカ如キ有様ナリシヲ以テ病毒ヲレテ倍々其勢ヲ逞フセシメタリ又浴場ノ如キモ雜踏ヲ極メ脱衣相交リ皮膚相接スルノ狀況ナリシヲ以テ一片ノ病毒ノ存スルニ在テハ其傳染ヲ爲スヤ頗ル容易ニシテ之レ其病勢ノ猖獗ヲ極メタル一大原因ナリトス又該温泉場ヨリ患者或ハ死亡者ノ送還ニ因テ同郡豊田村、金山村、安樂城村、戸澤村、眞室川村、及位村ノ各地及飽海郡ノ一部ニ虎列拉患者ノ發生ヲ見ルニ至リタルモ豫防ノ方法ヲ嚴ニシ該温泉場ヨリ歸來ノ者アルヤ各地共直チニ之レヲ隔離シ又偶々患者發生スルモ時機ヲ失セス消毒等充分ニ履行セタルヲ以テ孰レモ流行ノ兆ヲ現スニ至ラザリシ次ニ角川村字今神ハ肘折ト同シク一ノ温泉場ニシテ浴客常ニ輻湊セリ殊ニ癩病者多キヲ以テ頗ル不潔ヲ極ム此地モ亦肘折ト同シク村山郡地方ヨリ來リタル浴客多キニ居ルヲ以テ其病毒ハ該地方ヨリ齎シ來リタルヤ疑ナキモノ、如シ而シテ該

温泉場ニ患者ノ發生シタルハ九月十五日ニシテ偶々病毒ノ浴湯ニ混入スルヤ之レガ媒介ヲ以テ忽チ數多ノ浴客ニ傳播シ一時ニ患者ノ暴發ヲ見ルニ至リタルハ蓋シ該溫泉ハ病毒ヲ發育セシムルニ適當ナル溫度ヲ保有シ其ノ淵蔓ヲ速カナラシメタルニ因ルモノ、如レ又肘折トハ僅カニ一ノ山ヲ隔テ里程僅ニ一里餘ナルヲ以テ同所浴客ノ日々數十名相携ヘ來テ入浴シタルヨリ其病毒ヲ輸送シ又其餘毒ハ延テ東西村山郡飽海郡ノ一部ヲ侵襲シ又古口旅舎ニ於テ歸途發病シ斃レルモノアリ其他金山村ニ歸宅後發病シ之レガ爲メ二三ノ患者ヲ出スニ至リタルモ肘折ヨリ歸來ノ浴客ニ對スルト同シク豫防方法ヲ嚴シタルヲ以テ流行ニ至ラスシテ防止スルニ至レリ

其他郡内ニ於テ舟形村大字舟形、長澤、豊田村大字京塚及位村大字及位戸澤村大字神田、蛙川村大字中渡等ニ点々發病アリタルモ孰レモ其原因系統ハ各町村ノ部ニ掲ケタルヲ以テ茲ニ之レヲ略ス

最上郡

(イ) 戸澤村

八月五日大字津谷ニ發シタル患者ハ地方休日ニ際シ濁酒ノ腐敗ニ傾キタルヲ多飲シタルニ誘因セシモノニシテ其原因ハ詳カナラズ九月二十五日大字神田ニ發シタル二名ノ患者一ハ家族ノ流行地肘折ヨリ歸宅シ吐瀉ヲ發シタル者ヲ看護シタルニ因リ發病シタリ之レ恐ラクハ肘折ヨリ歸來ノ吐瀉患者ハ虎列拉患者ニシテ同所ヨリ病毒ヲ齎シ來リタルニ因ルモノナラン一ハ肘折ヨリ感染シ歸村ノ後發病シタルモノトス爾後二日ヲ經テ再ヒ同大字ニ發シタル患者ハ流行地今神温泉場ヨリ感染シ來リタルモノトス

(ロ) 舟形村

九月十一日大字舟形ニ發シタル患者ハ東村山郡成生村ノ者ニシテ虎列拉流行地ナル肘折温泉ニ入浴中吐瀉ヲ發シ歸村ノ途次舟形ニ於テ休憩中虎列刺病ヲ發シタルモノナルヲ以テ之レ全ク肘折ヨリ病毒ニ感染シ來リタルニ因ルモノトス

(ハ) 角川村

大字今神ニ於テ最初發シタル患者ハ飽海郡西荒瀬村大字高砂ノ佐藤太郎八妻ハツヨナル者ニシテ今神温泉ニ入浴中九月十

一日ヨリ吐瀉病ニ罹リ居タル者同十三日ニ至リ受持巡查ノ發見スル所トナリ虎列刺病ノ疑ヲ以テ始テ隔離セラレタリ而シテ夫太郎八ハ之レガ看護ヲ爲シタルニ忽チ虎列刺ニ罹リ同月十三日死亡セリ其初發患者ハ腐敗ニ傾キタル餅チ多食シタルニ誘因シタリト云フ其原因ハ之レヨリ先村山有病地方ヨリ該温泉ニ遊浴ニ來リタル者ノ齎シタル病毒ニ感染シタルカ或ハ肘折温泉ヘ日々往復入浴シタルヲ以テ同所ヨリ感染シ來リタルモノナルヤ確然トラスト雖モ二者孰レニカアルヤ疑ヒナキカ如シ次ニ九月十四日發シタル患者ハ西置賜郡長井町ノ者ニシテ旅行ノ途虎列拉流行地ヲ經過シ且險路ヲ辿リ身體非常ニ疲勞セシニモ拘ハラズ頻回入浴セシニ忽チ發病スルニ至リタリ之レ蓋シ流行地經過ノ際感染シタルモノナラン而シテ此患者ノ媒介ニ因テ病毒ノ混入スルヤ翌日ヨリ患者續發シ十七日ハ七名ノ多キニ達シ十八日ニ至リ頓ニ衰減シ一名ノ患者發生セシ翌十九日再ヒ二名ノ患者ヲ出セリ且當時ハ今神温泉ノ溫度能ク病毒發育ニ適シタルヲ以テ病毒ノ散蔓ヲ速カナリシメタルモノ、如シ

(ニ) 大藏村

九月十四日大字南山宇永山銅山ニ發シタル患者ハ前夜若草ニ鯀魚ヲ混煮シタルヲ多量ニ食シタルニ誘因セシモノナルモ其原因詳カナラス九月十六日大字南山宇柳淵ニ發シタル患者ハ按摩ヲ業トシ肘折ニ於テ營業中吐瀉ヲ發シタルヲ隱蔽シ窃ニ其家ニ歸リタルヲ發見シタルモノニシテ全ク同所ニテ感染シタルモノトス之レヨリ前肘折ニ於テハ村山地方有病地ヨリ來リ遊浴シタル者數多アリタルヲ以テ既ニ溫泉中ニ虎列拉病毒ヲ混入シ居ルヤ疑ナキカ如シ然ルニ肘折ニテハ相互ノ間深ク患者ヲ隱蔽シ窃ニ其原住地ニ送還シタル如キ有様ナルヲ以テ之カ原因ニテ各郡ニ點々患者ノ發生ヲ見ルニ至リタリ尋テ九月十七日ヨリ概シテ溫泉ノ媒介又ハ看護ノ爲メ傳染シ漸ク蔓延ノ勢ヲ逞マレ遂ニ其病毒ハ檢疫委員衛生組長檢疫臨時巡查等ヲ侵襲スルニ至レリ而シテ一時ハ猖獗ヲ極メタルモ十一月二日ニ至リ病勢頓ニ衰ヘタリ九月廿五日大字清水ニ發シタル患者ハ流行地今神温泉ヘ入浴中虎列拉發生セシヲ以テ遁レテ肘折ニ轉シタルニ又同所ニ於テ虎列拉發生シタルヨリ私カニ歸村シタルモノナルヲ以テ二者孰レヨリカ感染シ來リタルモノトス

(ホ) 古口村

九月十六日大字吉口旅舎ニ發シタル患者ハ今神温泉ニ入浴中隔離セラレタルニモ拘ハラズ尙ニ遁レ來リタルモノコレテ全ク同所ニ於テ感染シタルモノトス

(ハ) 豐里村
九月十七日大字京塚ニ發シタル患者ハ流行地折温泉ニ入浴中感染シ歸村シタルモノトス

(ト) 及位村
九月十九日大字及位ニ發シタル患者ハ流行地今神温泉ニ入浴中感染シ來リタルモノトス同月廿六日同大字ニ發シタル患者ハ流行地折温泉ヨリ感染歸村シタルモノトス尋テ家族ニ傳テ來リタルモノトス

(チ) 金山村
九月廿二日大字中田ニ發シタル患者ハ流行地折温泉ヨリ歸村シタルモノコレテ全ク同地ノ病毒ヲ齎シ來リタルモノトス尋テ家族ノ看護不注意ヨリ漸次傳染シ一家五名ノ患者ヲ出ス至リタリ九月廿三日大字下ノ明ニ發シタル患者ハ虎列刺發

生地大字安澤ノ下流ニ當ルヲ以テ該水路ヨリ傳染シタルヤ疑ナキカ如シ續テ十月五日其下流ニ屬スル部落ニ於テ再ヒ一名ノ患者ヲ發生セリ是レ亦水路ヨリ傳染シタルモノトス十月四日大字安澤ニ發シタル患者ハ其家族ノ者流行地今神温泉ヨリ歸村後吐瀉シタルヲ醫師ハ虫氣ナリト診斷シ投藥セシニ一週間ヲ經テ全治シタリ(當時吐瀉物ヲ水路ニ投棄シタリト云フ之レヨリ下ノ明ニ虎列刺ノ發生ヲ見ルニ至レリ)續テ家族某モ亦吐瀉ヲ發シタルニ醫師ハ之レ亦疝氣ト診斷シ三日ヲ經テ死亡シタリ尋テ發シタルハ本患者ナリトス故ニ該吐瀉患者ハ全ク虎列刺ニシテ其病毒ハ今神ヨリ齎シ來リタルヤ疑ヒナキカ如シ

(リ) 眞室川村
九月廿五日大字川ノ内ニ發シタル患者ハ流行地折温泉ニ入浴中感染歸村シタルモノトス十月一日發シタル患者ハ原因不明ニ屬ス

(ヌ) 維川村

最上郡

大字別虎列刺患者發燧表

有病町村名	有病大字名		發月日	經過日數	患家數	患者數	死亡	大字戶數病	大字人口病
	神田	津谷							
戸澤村	神田	津谷	九月廿五日	十五日	三	三	二	一一八	九四二
舟形村	舟形	舟形	九月十一日	三日	一	一	一	八三	六三三
角川村	角川	角川	九月十一日	廿一日	五	一四	九	一七二	一、四六四
大藏村	南	山	九月十四日	四十七日	一四	二六	一四	三八二	二、〇三二
	清	水	九月廿六日	二日	一	一	一	二〇六	一、五八二

九月三十日大字中渡ニ發シタル患者ハ家族中流行地折温泉ニ遊浴歸郷シタル者ニ接近シタルヨリ感染シタルモノトス(ル) 安樂城村
十月五日同六日大字差首鍋ニ發シタル各一名ノ患者ハ先ニ家族ノ者二名流行地折温泉ヨリ歸村シ孰レモ吐瀉シタルヲ醫

療ヲ受ケスレテ全治セリ然ルニ一名ノ者ノ妻吐瀉ヲ發シテ死亡セシヲ難産ト僞稱シ普通ノ葬儀ヲ執行シタリシニ之レカ會葬中ニ於テ前記二名ノ虎列刺患者ヲ發シタルヲ見レハ最初ノ吐瀉患者ハ虎列刺患者ニシテ其病毒ハ折ヨリ齎シ來リタルニ因ルヤ疑ナキカ如シ而シテ其病勢ハ最モ劇烈ナリ

有病町村名	有病大字名	發日	經過日數	患家數	患者	死亡	有 大字 戶數	有 大字 人口
古口村	古口	九月十六日	二日	一	一	一	二六七	一、四九九
豐里村	京塚	九月十七日	三日	一	一	一	一一四	七九二
及位村	及位	九月十九日	三十三日	二	四	二	一八三	一、一二六
金山村	下ノ明	九月廿三日	十四日	二	二	二	七四	五三四
	中田	九月廿八日	三十二日	一	五	三	六四	五三〇
	安澤	十月十一日	八日	一	一	一	三三	二七九
眞室川村	川ノ内	九月廿五日	廿二日	二	二	一	一四八	一、〇五九
雌川村	中渡	九月三十日	三日	一	一	一	七四	五三七
安城村	差首鍋	十月五日	三日	二	二	二	一三二	九一八
計合	一一	八月三十日	八十七日	三八	六五	四二	三、二二〇	一五、〇五二

一北村山郡

玉野村大字銀山新畑ハ温泉場ニテ常ニ浴客ノ來集スル所ナリ八月廿七日此地ニ二名ノ虎列刺患者ノ發生シタルモ流行ニ至ラズシテ撲滅ニ歸シタリ其系統ヲ尋スルニ患者發生ノ前日宮城縣ノ行者十三名西村山郡ヲ經テ患者ノ家ニ宿泊シタルコトアリト之レニ因テ推考スルニ病毒ハ蓋シ旅客ノ齎シ來リタルモノ、如シ次ニ十月十四日ニ至リ再ヒ該温泉場ニ虎列刺患者ヲ發生シ病毒浴湯ニ混入シ遂ニ數多ノ浴客ニ傳染スルコト至レリ而シテ偶々患者發生スルヤ浴客ノ狼狽甚シク倉惶歸宅ニ至ラズシテ撲滅シタリ而シテ再ヒ銀山新畑ノ虎列刺發生ノ原因ヲ尋スルニ初メ東村山郡津山村大字山元ノ高橋長兵衛ナルモノ家族三人ト共ニ最上郡瀬見温泉ニ入浴中隣室ニ於テ吐瀉シタルモノアルヲ目撃シ去テ銀山温泉ニ來リ旅舎永澤平八方ニ宿泊中妻キハノ吐瀉ヲ發シタルヲ以テ愴惶歸村シタルコト爾後該温泉ニ入浴シタルモノ、前記ノ如ク相踵テ發病スルニ至リタリ此ニ因テ之ヲ觀レハ恐ラシクハ前記高橋キハノ最上郡ヨリ其病毒ヲ齎シ來リタルニ起因スルモノ、如シ

其他郡内袖崎村大字土生田ニ一名ノ患者發生シタルモ流行ヲ見ルニ至ラズ

(イ)玉野村

八月廿七日大字銀山新町温泉場ニ二名ノ患者發生セリ之レ本郡虎列刺患者發生ノ初トス其系統ヲ尋スルニ發病ノ前日宮城縣ノ行者一行西村山郡ヲ經テ患者小關仲治ノ家ニ宿泊シタルコトアリト故ニ或ハ此等旅客ノ病毒ヲ齎シ來リタルニアラサルナキカ爾來四十四日間絶テ發生セズ十月十二日ニ至リ再ヒ該温泉場ニ同時ニ三名ノ患者ヲ發シ尋テ入浴者及汚物ヲ扱ヒタル者等點々發病シ僅々一週内ニ十數名ノ患者ヲ出シ續テ其傳播ヲ見ルニ至リタリ其系統ヲ尋スルニ之レヨリ前東村山郡津山村大字山元ノ高橋長兵衛ナル者家族二人ト共ニ最上郡瀬見温泉ニ遊浴中隣室ニ於テ吐瀉シタルモノヲ目撃シ忽チ去テ本郡銀山温泉ニ來リ旅舎永澤平八方ニ宿泊中妻キハノ吐瀉ヲ發シタルヲ以テ愴惶歸村シタリト云フヲ以テ想フニ恐ラクハ此等ノ者ノ病毒ヲ齎シ來リタルモノナラシ十月廿三日大字上柳渡戸ニ發シタル患者ハ銀山温泉ヨリ歸村後發病シタルモ

ノアルモ他ニ傳播セズレテ止ム

(ロ) 袖崎村

九月廿三日大字土生田ニ發シタル患者秋葉卯七ハ初メ家兄一郎ノ劇症吐瀉ヲ發シテ死亡シ尋テ病ニ罹リタルヲ見レハ恐ラクハ市郎ノ吐瀉病ハ虎列刺病ニレテ卯七ハ其病毒ニ感染シ偶々多量ノ水ヲ飲ミタルニ誘起シタルヤ疑ナキガ如シ

(ハ) 宮澤村

十月十五日大字押切ニ發シタル患者ハ銀山温泉ヨリ歸村ノ後家族一名ハ傳染シタリ十月廿一日大字正殿ニ發シタル患者ハ大字押切ノ末流ニ當レル水ヲ使用シタル爲メ發シタルモノトス

(ニ) 犬高根村

十月十六日大字横山ニ發シタル患者ハ銀山温泉ヨリ歸村ノ後發シタルモノナリ十月三十一日大字田澤ニ發シタル患者ハ朝子業ニシテ酒田往復小廻船中ニ於テ發病シ死亡後本村ニ於テ屍体檢案ノ後始メテ其虎列刺病ナルヲ發見シタルモノナリ其傳染系統ハ不明ニ屬ス

北村山郡

大字別虎列刺患者發熄表

有病町村名	有病大字名	發熄月日	經過日數	患家數	患者數	死亡	有病大字戸數	有病大字人口
袖崎村	土生田	九月廿三日	十一日	一	一	〇	二二二	二、四六二
五野村	銀山新畑	八月廿七日	六十五日	一〇	一三	一〇	三七	二三八
上柳渡戸		十月廿三日	四日	一	一		七五	五二七

計合	宮澤村		犬高根村	
	正殿	押切	田澤	横山
四七	七	七	七	七
十八月廿五日	十月廿三日	十月廿五日	十一月廿五日	十月廿六日
七十一日	十日	十二日	六日	六日
一六	一	一	一	一
二〇	一	二	一	一
一三		一	一	一
八八五	一三一	四〇	一〇四	二六六
五、五六七	八五八	二二二	七一一	一、五四〇

本郡虎列刺患者ハ概シテ最上郡折温泉ヨリ歸リタル者多キニ居ル初メ酒田町鷹町ニ發シタル患者上田村高橋茂吉ナル者
九月十七日折温泉場ヨリ歸リタル後酒田町附近鶴渡川原米穀取引會社米倉ニ於テ米俵取扱中俄然吐瀉ヲ發シ親戚ナル酒
田町鷹町富樫廣治方ニ至リ倒レタリ是レ即チ本郡虎列刺發生ノ初メトス尋テ其ノ看護人佐々木キノ、富樫廣治及主治醫伊
東清基並其看護人小田三治郎ニ傳染シタリト雖モ流行スルニ至ラスシテ他ノ田澤村大字田澤新田ニ發シタル一家三名ノ患
者ハ何レモ折温ヨリ歸村後發病シタルモノニシテ續テ家族ニ傳染シ其汚染ノ物品ヲ用水路ニ投棄シタリ下流ニ屬スル内郷
村南平田村等ニ点々發生ヲ見ルト雖モ亦流行ニ至ラスシテ撲滅シタリ次ニ十一月ニ至リ最上川ノ沿岸酒田町鶴渡川原村等
ニ點々患者ノ發生ヲ見ルニ至リタルハ恐ラクハ最上川ニ病源混入シアリタルヲ飲料ニ供シタルニ原因シタルナラン又酒田
町ヨリ傳染シ歸村シタル者ノ爲ニ仁田川ニ沿フタル諸村上田村北平田村觀音寺村一條村等ニ點々患者ノ發生ナキニアラサ
ルニ甚レキ流行ニ至ラスシテ他ノ郡内中平田村本橋村藤岡村上郷村遊佐村松嶺町西遊佐村西荒瀬村吹浦村等ニ一二ノ
患者發生ナキニアラサリシモ其原因不詳ノモノニ對シテカラス仍ホ其原因系統ハ各町村ノ部ニ記載シタルヲ以テ之ヲ略ス

飽海郡

(イ) 酒田町

九月十七日酒田町鷹町ニ發シタル患者上田村ノ高橋茂吉ハ一週日前折温泉場ヨリ歸リ酒田町鷹町ニ發シタル鶴渡川原米穀取引
會社倉米倉ニ於テ米俵取扱中俄然吐瀉ヲ發シタルヲ以テ驚キ走テ親戚ナル酒田町鷹町富樫廣治方ニ至リ其裏口ニ倒レタリ
之レ本郡ノ虎列刺發生ノ初メトス因テ直チニ避病院ニ送り看護人二名ヲ付シ看護セシメタルニ同月廿二日看護人佐々木キノ
富樫廣治ハ就レモ傳染發病セリ尋テ其主治醫伊東清基及其看護人小田三治郎モ亦傳染發病スルニ至リタリ爾來一週間患者
發生セシ十月十三日再々發シタルモ病勢甚ダ緩ニシテ十一月廿五日マテノ間點々發生セリ患者ハ概シテ原因不詳ニシテ或ハ
最上川ノ水ヲ使用シタルヨリ傳染セシヤノ疑ナキニアラス

(ロ) 田澤村

九月十八日大字田澤ニ一家二名發シタル患者ハ就レモ虎列刺流行地折温泉場ヨリ歸村ノ後發病シタルモノナルヲ以テ
同地ニ於テ病毒ニ感染シ來リタルヤ疑ナキカ如シ尋テ家族看護人等三名ハ傳染シ途ニ一家六名ノ患者ヲ出スニ至レリ九月
廿日大字小林ニ發シタル患者工藤豐太郎ハ同シク折温泉場ヨリ歸宅後直チニ發病シタルモノニシテ歸途親戚ニ立寄り醫
藥ヲ多食シタルハ其誘因ヲ爲シタルモノ、如シ

(ハ) 中平田村

九月十九日大字勝保關ニ發シタル患者ハ虎列刺流行地最上郡折温泉場ヨリ歸宅後直チニ發病シタルモノナルヲ以テ同地
ヨリ感染シ來リタルモノナルヤ疑ナキカ如シ

(ニ) 本橋村

九月十九日大字豊川ニ發シタル患者ノ原因ハ中平田村ニ同シ

(ホ) 藤岡村

九月廿日大字大藤岡ニ發シタル患者ノ原因ハ本橋村ニ同シ十月廿三日大字小松ニ發シタル患者ハ原因詳カナラス

(ヘ) 内郷村

九月廿日同廿四日大字土淵ニ發シタル患者ハ就レモ虎列刺發生地田澤村ノ末流ヲ飲用シタルモノニシテ九月廿二日
大字竹田ニ發シタル患者ノ原因ハ土淵ニ同シ九月廿九日ヨリ十月七日マテノ間ニ發生シタル六名ノ患者ハ就レモ田澤村ノ
末流ヲ用ヒタルニ依ル

(ト) 上郷村

九月廿一日大字山寺ニ發シタル患者ハ流行地最上郡折温泉場ヨリ歸村ノ後發病シタルモノナルヲ以テ同地ヨリ感染シ來
リタルヤ疑ナキカ如シ十月廿九日大字地見與屋ニ發シタル患者ハ吐瀉病ヨリ虎列刺ニ變シタルモノナリ

(チ) 南平田村

九月廿二日大字山谷ニ發シタル患者ハ發病地田澤村ノ末流ヲ使用シタルニ因ル

(リ)遊佐村

九月廿四日大字吉出一家二名ノ患者發シタルハ孰レモ流行地肘折温泉場ヨリ歸宅後發病シタルモノナルヲ以テ同地ヨリ
感染シ來リタルヤ疑ナキガ如シ尋テ雇人一名へ傳染セリ

(ヌ)松嶺町

九月廿四日松嶺町ニ發シタル患者ハ原因詳カナラサルモ慢性腸胃加答兒ヲ患ヒ身體脆弱ナリシヲ以テ病毒ノ侵ス處トナリ
シナラン

(ル)觀音寺村

十月廿六日大字觀音寺ニ發シタル患者池田ダケハ夫傳五郎ノ酒田町ニ行キ歸途上田村大字安田道路ニ於テ發病シタル際其
看護ニ從事シ歸村ノ後發病セシヲ以テ全ク其夫ヨリ傳染シタルモノトス尋テ家族一名へ傳染シ十一月五日再ヒ同大字ニ發
シタル患者ハ前記患者池田ダケノ衣服ヲ洗濯シタルニ因ル

(ヲ)西遊佐村

十月廿七日大字比子ニ發シタル患者ハ前日酒田町ニ出テ飲食レ歸途虎列刺患者護送ニ遭遇シ不快ヲ感レ歸村後發病シタル
モノナルヲ以テ恐ラクハ同地ヨリ感染シ來リタルモノナラン尋テ家族一名へ傳染シ又虎列刺患者タルヲ知ラシテ該患者
ヲ訪問シ十一月三日傳染發病シタルモノアリ

(ワ)鵜渡川原村

十月廿六日字上町ニ發シタル患者ハ前日酒田町船場町虎列刺患者ニ至リ感染シ歸村ノ後發病シタルモノナリ十月廿九日再
ヒ字横道町ニ發シタル患者ハ最上川ノ水ヲ呑ミタルニ原因シタルモノナリ

(カ)西荒瀬村

十月三十日大字穂積ニ發シタル患者ハ原因詳カナラスト雖モ其發病ノ前日酒田町ニ三日間滞在シタリト云フノ事實アルト
本村ノ堰水ハ虎列刺發生地觀音寺村一條村等ノ下流ニ當ルト云フヲ以テ二者孰レガ其原因ヲ爲シタルモノナラン

(ヨ)上山村

十月廿四日大字安田途上ニ發シタル患者池田傳五郎ハ觀音寺村ノモノニシテ當日酒田町ニ行キ歸途發病シタルモノナルヲ
以テ或ハ酒田地方ヨリ感染シ來リタルモノナラン十一月三日再ヒ同字ニ發シタル患者ハ前日天長節祝日ニ於テ多人數集會
シ濁酒ヲ多量ニ飲ミ又不消化物ヲ食シタルニ誘因セシモノニシテ其原因詳カナラス十一月五日大字吉田ニ發シタル患者ハ
元來酒田町ノモノニシテ佛事供養ノ爲メ本村ニ來リ腐敗酒ヲ多量ニ飲ミタルニ誘因セシモノナルモ其原因詳カナラス十一
月八日大字鶴田ニ發シタル患者ハ發病地一條村ノ末流水ヲ多量ニ飲ミタルニ因ル

(ヌ)一條村

十一月二日大字一條ニ發シタル患者ハ十五年ノ少年ニシテ觀音寺村虎列刺患者ノ死屍ヲ燒却シタル宇湯澤山ニ遊歩シ其近
傍ヲ流ル、溪水ヲ飲ミ又該水流ヨリ捕獲シタル蟹ヲ生食シタルニ因ル尋テ家族一名へ傳染セリ十一月六日再ヒ同大字ニ發
シタル患者ハ濁酒ヲ多量ニ飲ミタルニ誘因セシモノナルモ其原因詳カナラス

(レ)吹浦村

十一月四日大字吹浦ニ發シタル患者ハ吐瀉病ヨリ虎列刺ニ變シタルモノニシテ其原因ハ詳ナラス

(フ)北平田村

十一月八日大字新青渡ニ發シタル患者ハ虎列刺發生地一條村ノ末流水ヲ飲用シタルニ因ル尋テ家族一名へ傳染シタリ

飽海郡

大字別虎列刺患者發熄表

有病町村名	有病大字名	發熄月日	經過日數	患家數	患者數	死者數	亡者數	有 大字 戶數	有 大字 人口
酒田町	酒田	九月十七日 十一月二十七日	七十二日	一〇	一二	一一	一一	三、四四一	一七、三二二

計合	一條村	上田村			遊佐村	吹浦村	北平田村	西荒瀬村	鵜渡川原村	西遊佐村	觀音寺村
		吉田	鶴田	安田							
一八	一條	吉田	鶴田	安田	吉出	吹浦	新青渡	穂積	横道町	比子	觀音寺
二四	一條	十一月廿九日	十一月九日	十一月廿四日	九月廿四日	十一月十五日	十一月十五日	十月三十一日	十月廿六日	十一月廿七日	十一月廿六日
十一月廿七日	十一月廿二日	十一月九日	十一月八日	十一月廿四日	九月廿四日	十一月十五日	十一月十五日	十月三十一日	十月廿六日	十一月廿七日	十一月廿六日
七十二日	十一日	五日	二日	十二日	十一日	十二日	八日	二日	五日	廿二日	十三日
四二	二	一	一	二	一	一	一	一	二	二	二
五九	三	一	一	二	三	一	二	一	二	三	三
三九	二	一	一	二			一	一	二	一	三
六、三三九	八三	六〇	二九	七九	一一一	三四五	四六	九三	三八三	二〇三	一二七
三四、七二五	四四一	四一八	一九一	五三四	八四六	二、一八四	三二八	六九二	二、〇七九	一、三九〇	八二二

松嶺町	南平田村	上郷村		内郷村			藤岡村		本楯村	中平田村	田澤村	有病町村名
		地見興屋	山寺	茗夕澤	竹田	土淵	小松	大藤岡				
松嶺	山谷	地見興屋	山寺	茗夕澤	竹田	土淵	小松	大藤岡	豐川	勝保關	田澤新田	有病大字名
九月廿六日	九月廿九日	十一月廿一日	九月廿一日	九月廿六日	九月廿二日	九月廿二日	十一月廿三日	九月廿九日	九月十九日	九月十九日	九月十八日	熄發月日
三日	八日	十四日	十一日	十八日	一日	十三日	十一日	十日	三日	二日	廿一日	經過日數
一	一	二	一	二	一	二	一	一	一	一	二	患者數
一	一	二	一	六	一	二	一	一	一	一	七	患者死亡
一	一	一		三	一	二			一	一	四	有 大字 戶數 病 有 大字 人口
四五六	五九	三三二	二一〇	三三三	八八	四七	五〇	二二	四六	三三	一六三	一、〇八五
二、三〇一	三九九	二〇五	一、三〇三	二四六	五四八	二七八	三四七	一七四	三五七	二五五	一、〇八五	人口

一 西田川郡

本郡虎列刺病ノ發生ハ七月廿三日東田川郡黄金村ノ菅澤文吉ナル者鶴岡町ニ於テ發病シタルヲ以テ初トス次ニ榮村大字小京田ニ一名ノ患者發生シタリト雖モ其ノ原因系統ハ不明ニ屬ス續テ稻生村大字柳田ニ發生シタル患者ハ有病地東田川郡本郷村ニ於ケル病毒ノ水路ニ依テ輸送セラルタルニ因ルモノトス而シテ其水路ハ二派ニ分岐シ一ハ大寶寺村大字道形ニ一ハ大泉村大字三軒在家、大淀川、京田村大字北河田ニ至リ病毒ヲ傳播セシメ而シテ一家五名ノ患者ヲ出シタルカ如キアリト雖モ流行ノ兆ヲ現サズシテ止ム

其他郡内ニ於テ袖浦村大字宮野浦黒森東郷村大字猪ノ子等ニ於テ一二ノ患者發生シタリト雖モ其原因系統ハ各町村ノ部ニ記載セラルルヲ以テ茲ニ之ヲ略ス

西田川郡

イ 鶴岡町

七月廿三日鶴岡町檜物町ニ發シタル患者ハ東田川郡黄金村ノ菅沼文吉ナル者ニシテ前日草餅ヲ多食シ所用ノ爲メ歩行中檜物町ニ於テ發病シタルモノナリ之レ本郡虎列刺發生ノ初トス其原因ハ詳カナラス

ロ 榮村

九月八日大字小京田ニ發シタル患者ハ身體虛弱ニシテ發病ノ當日ハ終日遊泳シ其夜多量ノ水冷素麵ヲ食シタルニ誘因セシモノニシテ其原因詳カナラス

ハ 稻生村

十月三日大字柳田ニ發シタル患者ハ虎列刺發生地東田川郡本郷村ノ末流ヲ飲用シタルニ原因ス

ニ 大寶寺村

十月五日大字道形ニ發シタル患者ハ發病地東田川郡本郷村ノ末流ヲ使用シタルニ因ルヲ看護人及同居人二名ニ傳染セリ

ホ 大泉村

十月四日大字三軒在家ニ發シタル患者ハ大寶寺村患者ト同レク水ノ使用ニ因ルヲ看護家族四名ニ傳染シ十月七日大字大淀川ニ發シタル患者ハ赤飯ノ多食ニ誘因シタルモノニシテ其原因詳カナラス

ヘ 京田村

十月七日大字北河田ニ發シタル患者ハ發病地東田川郡本郷村ノ末流ヲ使用シタルニ原因ス

ト 東郷村

十月廿六日大字猪子ニ發シタル患者ノ原因ハ京田村ニ同レ尋テ家族一名ニ傳セリ

チ 袖浦村

十月廿日大字宮野浦ニ發シタル患者ハ二日前酒田町船場町河岸ヨリ宮ノ浦沖ニ碇泊ノ漁船ヘ米積入レニ雇ハレ中最上川ノ流水ヲ飲ミ其日ヨリ腹痛ヲ覺ヘツ、アルニモ拘ラス夜ニ入りテ酸味ヲ帯ヒタル酒ヲ飲ミタルニ誘因セシモノニシテ恐ラシハ最上川水ヨリ病毒ヲ感受シタルナラン十月三十日大字黒森ニ發シタル患者ハ堤防工事中勞働後多量ノ濁酒ヲ飲ミタルニ誘因シ其原因詳カナラス

西田川郡

大字別虎列刺患者發熄表

有病町村名	有病大字名	發熄月日	經過日數	患者數	死者數	有病大字戶數	有病大字人口
鶴岡町	檜物町	七月廿三日	九日	一	一	六九	三〇二
榮村	小京田	九月八日	一日	一	一	一一	八九

稻生村	柳田	十月三日	二日	—	—	—	一五	九七
大寶寺村	道形	十月五日	十四日	—	四	六一	三八五	
	三軒在家	十月十八日	十五日	—	四	六	六一	
大泉村	大淀川	十月七日	二日	—	—	三九	二六七	
京田村	北京田	十月七日	一日	—	—	一七	一一一	
袖浦村	宮野浦	十月廿五日	六日	—	—	一七二	一、二六三	
	黒森	十月三十日	二日	—	—	一三三	一、〇二二	
東郷村	猪子	十一月廿六日	十四日	—	二	一三六	八九〇	
計合	八	十月廿三日	百九日	一〇	一八	一四	六五九	四、四七七

一 東田川郡

本郡ハ九月十六日本郷村大字本郷ニ一患者ヲ發シタルヲ以テ郡内發生ノ初トス之レヨリ前最上郡今神温泉場ニ虎列刺病流行シ浴客中爭テ歸郷スルモノアルニ當リ前記患者伊藤豊吉モ亦入浴者ノ一人ニシテ其浴中吐瀉ヲ患ヒタルニ當カニ遁レテ歸村ノ途恰モ其母ノ訃音ヲ齎シ來リタル者ニ遭ヒ相携ヘテ歸村シ醫師ノ治療ヲモ乞ハス漫然母ノ葬儀ヲ執行シ且來客等ト飲食ヲ俱ニシタリ其後患者ハ郡醫ノ診斷ニ因テ虎列刺病ナルヲ判明セシテ以テ豫防ニ努メタリト雖モ其家族及ヒ寢食ヲ俱ニシタル來客ニ傳染シ餘毒ハ延テ西田川郡稻生村、榮村、大寶寺村、大泉村、京田村ニ傳播シタリ此ニ因テ之ヲ觀レハ本郡虎列刺ノ傳染ノ原因ハ初發患者ノ今神ヨリ齎シ來リタルニアルヤ疑フキガ如シ然レモ流行ノ兆ヲ見スレテ撲滅セタリ其他十月廿二日後ニ至リ清川村、新堀村等ニ最上川ノ水ヲ飲ミタルノ原因ヲ以テ發病セタルモノアリト雖モ僅カニ一二ノ患者發生シタルノミコシテ終熄ニ歸セタリ其原因系統ハ各町村ノ部ニ記載シタルヲ以テ之ニ茲ニ之ヲ畧ス

東田川郡

イ) 本郷村

九月十六日大字本郷ニ發シタル患者伊藤豊吉ハ前二流行地最上郡今神温泉ニ遊浴中吐瀉ヲ患ヒタルニ當リ遁レテ歸村ノ途恰モ其母ノ訃音ヲ齎シ來リタル者ニ遭ヒ相携ヘテ歸村シ醫師ノ治療ヲ乞ハス漫然母ノ葬儀ヲ執行シ且來客等ト飲食ヲ俱ニシタリ爲メニ家族三名及滯留客一名ニ傳染シ其餘毒ハ遠ク西田川郡ノ各村ニ彌蔓セリ九月廿六日大字行澤ニ發シタル患者ハ前患者ノ家ニ於テ飲食シタルヨリ感染シタルモノトス

ロ) 狩川村

十月廿二日大字狩川地内最上川碓泊船ニ於テ發病シタル患者ハ北村山郡龜井田村大字川前ノ者ニシテ船乗ヲ業トシ十月十三日北村山郡大石田ヲ發シ龜海郡酒田ニ着シ滯在三日間歸航ノ途發病シタルモノニシテ原因詳ナラスト雖モ恐ラクハ當時酒田町ハ虎列刺發生ノ際ナリシヲ以テ同所ニ於テ感染セ來リタルナラン

ハ) 滑川村

十月廿二日大字清川ニ發シタル患者齋藤仁八ハ船乘業ニシテ十月十八日清川ヲ發シ同日酒田ニ着レ滯留二日間ニシテ廿一日歸航ノ途ニ就キ船中ニ於テ廿二日晝食頃ヨリ吐瀉ヲ發シタルヲ以テ狩川村大字狩川地内ニ上陸シ長男某ニ背負ヘレ歸宅セリト云フ其原因ヲ尋スルニ酒田出發ノ際「いなだ魚」ノ新鮮ナラサルモノヲ購ヒ船中ニ於テ食レ及最上川ノ水ヲ飲ミタルヨリ發病シタリト云フト雖モ果シテ之レガ原因ナルヤ否確然セス爾來一週間餘患者ノ發生ヲ見ス十一月一日ニ至リ再ヒ同大字ニ發シタル患者ハ原因詳カナラス

(ニ)新堀村

十月廿四日大字新堀ニ發シタル患者ハ最上川ヨリ日々砂利ノ運搬ニ從事シ時々川水ヲ飲ミ又發病ノ前夜八ツ目鰻汁ヲ食レタリト云フヲ以テ之レ或ハ其原因ト爲リシニアラサルヲキカ十月廿七日同大字ニ發シタル患者ハ前夜餅ニ「大根オロシ」ヲ和シタルモノヲ多量ニ食シタルニ誘因セリ其原因詳カナラス尋テ家族一名ハ傳染セリ同廿九日同大字ニ發シタル患者ハ最上川ノ水ヲ飲ミタルニ誘因セリト雖モ該川ニ病毒混入ノ如何ハ判明ナラス

東田川郡

大字別虎列刺患者發熄表

有病町村名	有病大字名	發熄月日	經過日數	患家數	患者數	死亡	有 病 大 字 戶 數	有 病 大 字 人 口
木郷村	本郷	九月十六日	廿五日	一	五	一	一一〇	七二三
木郷村	行澤	九月廿六日	十一日	一	一	一	二四	一五〇
清川村	花崎	十一月廿三日	十三日	二	二	二	二〇七	一〇三三

計合	狩川村	新堀村	
		板戸	新堀
四	狩川	板戸	新堀
六	十月廿三日	十一月廿七日	十一月廿四日
十九月十六日	十月廿三日	十一月廿七日	十一月廿四日
五十日	二日	九日	十二日
八	一	一	二
一三	一	二	二
七	一	二	一
一、〇五三	四七五	五三	一八四
六、三三一	二、八〇五	四一八	一、二〇二

一 西 置 賜 郡

本郡ニ於テハ九月二日豊原村大字萩生ニ九月七日西根村大字草岡ニ各一名ノ患者發生シタルモ孰レモ原因詳カナラス他ニ傳播セスシテ他ム

(イ) 豊原村

九月二日大字萩生ニ發シタル患者ハ餅、餅ヲ多食シ且發病前夜蝸ヲ潰ケタル燒酎ノ腐敗ニ傾キタルヲ飲ミタルニ誘因セシモノコレヲ其原因詳カナラス

(ロ) 西根村

九月七日大字草岡ニ發シタル患者ハ前夜夕顔ノ油煮及桃ヲ食シタルニ誘因シ其原因詳カナラス

有病町村名	有病大字名	發月 日	經過日數	患家數	患者	死亡	有 大 字 戶 數 病	有 大 字 人 口 病
豊原村	萩生	九月二日	二日	一	一	一	二八八	一、六九二
西根村	草岡	九月十六日	十日	一	一	一	一九七	一、〇一九
計合	二	九月十六日	十五日	二	二	一	四八五	二、七〇九

第三 流行ノ進路

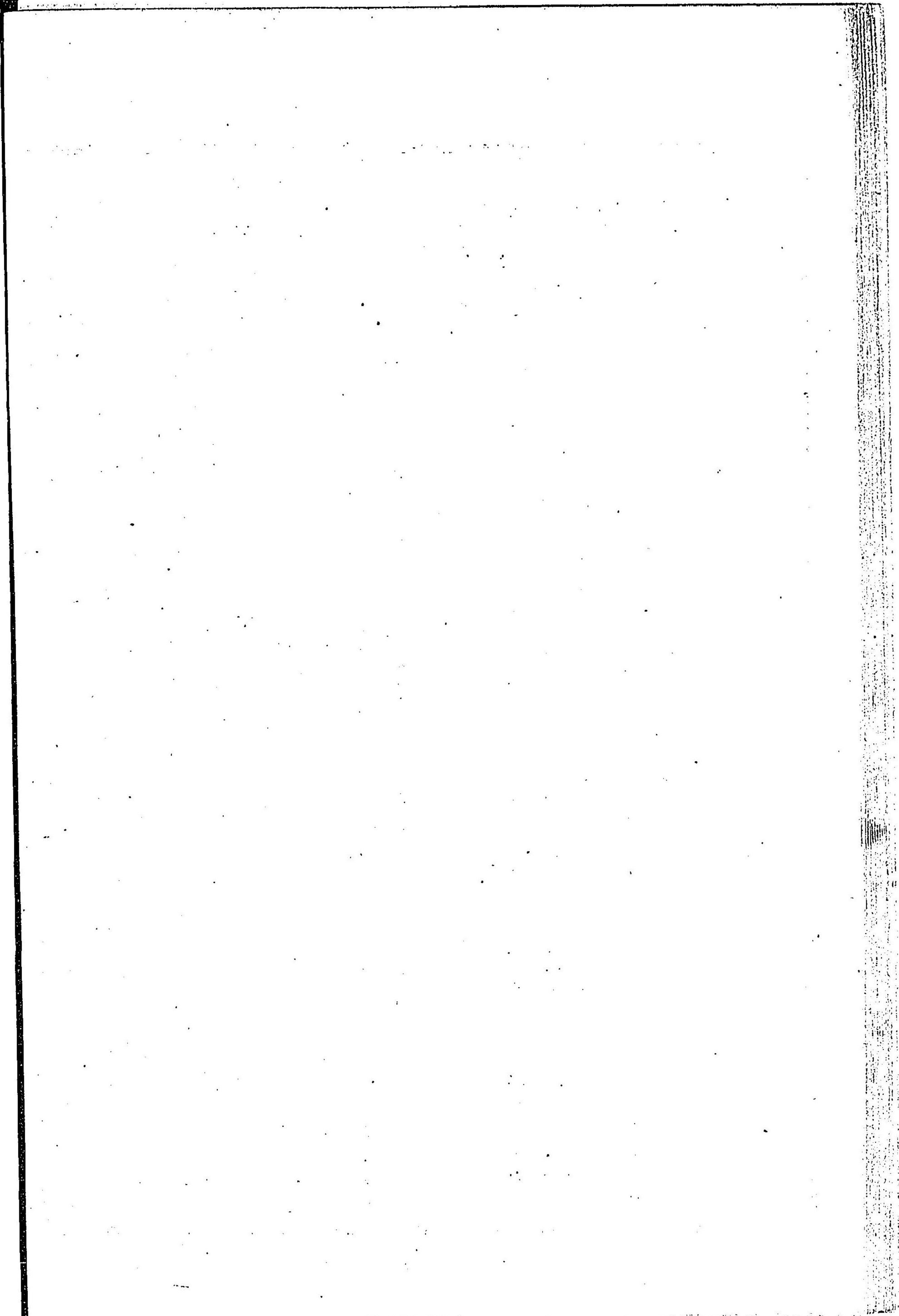
六月三十日羽前國南置賜郡窪田村ニ一虎列刺患者ヲ發生シ爾來七月十五日同郡上長井村ニ七月二十三日東村山郡天童町ニ同日西田川郡鶴岡町ニ同月二十五日東置賜郡吉鶴村ニ同月廿九日同郡赤湯町ニ同日同郡上郷村ニ同月三十日市村山郡楯山村ニ同月三十一日南村山郡金井村ニ八月三日西村山郡寒河江町ニ同月四日東村山郡大郷村ニ同月五日最上郡戸澤村ニ同月七日東置賜郡中郡村ニ同日東村山郡成生村ニ同月九日南村山郡瀬山村ニ同月十一日西村山郡高松村ニ同月十四日東村山郡相摸村ニ同月二十日西村山郡谷地村ニ同月廿二日南村山郡南沼原村ニ同月廿八日南置賜郡南原村ニ同日東村山郡最上村ニ同月三十一日東村山郡明治村ニ九月二日西置賜郡豊原村ニ同月三日西置賜郡大塚村ニ同月七日同郡小松町ニ同日南置賜郡万世村ニ同月八日西田川郡築村ニ同月九日西村山郡三泉村ニ同日同郡西根村ニ同日同郡柴橋村ニ同月十日同郡西山村ニ同日東置賜郡和田村ニ同月十一日南村山郡中川村ニ同月十二日東置賜郡梨郷村ニ同月十四日西村山郡醍醐村ニ同日同郡溝延村ニ同月十五日南村山郡上ノ山町ニ同月十九日西村山郡西五百川村ニ同月二十三日北村山郡袖崎村ニ同月廿四日飽海郡松嶺町ニ同月二十日西田川郡袖浦村ニ同月四日東村山郡鈴川村ニ同月七日同郡大寺村ニ同月十三日同郡山邊村ニ同月十五日南村山郡山元村ニ同月廿三日同郡本澤村ニ同月廿四日東田川郡新堀村ニ十一月四日飽海郡吹浦村ニ於テ初メテ發生シタル患者ハ孰レモ原因系統詳カナラス且ツ流行ノ起因ト爲ルニ至ラザリ然ルニ偶々宮城縣仙臺市ヨリ病嚙ヲ齎シ來リタルモノアリテ八月二日山形市ニ於テ俄然二名ノ患者ヲ發生シ其病嚙ノ進路ハ二派ニ分レ一方ハ水路ニ因テ同月三日東村山郡寺津村ニ同月九日同郡金井村ニ同月十三日南村山郡飯塚村ニ同月廿七日東村山郡大郷村ニ傳播シ病勢猖獗ヲ極ム一方ハ交通ニ因テ八月六日米澤市ニ傳播シ同月廿四日同月三十日九月二日其流末ニ屬スル南置賜郡窪田村ニ九月三日東置賜郡吉鶴村ニ波及シ又山形市ニ交通シシテ爲メ八月四日東村山郡作谷澤村ニ同月五日西村山郡寒河江町ニ同月十一日東村山郡千歳村ニ同月十二日南村山郡堀田村ニ同月十五日東村山郡天童町ニ同月十七日同郡出羽村ニ同月廿二日西村山郡白岩村ニ同月廿三日南村山郡流山村ニ同月三十日東村山郡千歳村ニ九月二日同郡大郷村ニ同月十日南村山郡東澤村ニ同月十四日東村山郡出羽村ニ同月廿八日南村山郡西郷村ニ十月九日東村山郡千歳村ニ波及シ又米澤市或ハ南置賜郡窪田村ニ交通シタル

爲メ八月三日南置賜郡山上村ニ同月廿八日東置賜郡宮内町ニ九月二日同郡中郡村ニ同日南置賜郡六郷村ニ波及シタリ又村山郡有病地ナル高瀬村、天童町、白岩村、上ノ山町、谷地村等ノ末流ヲ使用シ又ハ該地ニ交通シタル爲メ八月十五日東村山郡楢山村ニ九月一日同廿一日西村山郡寒河江町ニ同日東村山郡高瀬村ニ同日西村山郡西里村ニ同日東村山郡出羽村ニ同日十月十一日十三日西村山郡西里村ニ同日同郡西根村ニ同日東村山郡藪増村ニ同日十三日同郡三泉村ニ同日十三日南村山郡澁山村ニ同日十四日西村山郡醒醐村ニ同日十五日同郡六井澤村ニ同日廿八日南村山郡東村ニ同日廿九日西村山郡左澤村ニ同日卅日十月二日同郡本庄村ニ同日五日東村山郡作谷澤村ニ同日七日同郡千歳村ニ波及シタリ又九月廿九日東村山郡出羽村ニ發シタルハ其病毒ヲ宮城縣野温泉場ヨリ齎シ來リタルニ因ルモノトス又九月四日南置賜郡山上村ニ發シタルハ椽本縣尾銅山及茨城縣等虎列刺流行地方ヨリ其病毒ヲ齎シ來リタルニ原因セリ而シテ該村ハ之レカ原因ヲ以テ大ニ傳播シ慘狀ヲ極メタリ又九月七日同十日同十一日同十四日同十五日同十八日東置賜郡沖郷村ニ九月十一日同郡赤湯町ニ發シタルハ有病地ナル同郡宮内町ノ末流ヲ使用シ又ハ該地ニ交通シタルニ原因セリ九月廿一日東置賜郡高畑村ニ同日廿一日同郡吉嶋村ニ同日廿一日同郡漆山村ニ同日廿四日南村山郡柏倉門傳村ニ發シタルハ有病地ナル東置賜郡赤湯町ニ交通シタルニ原因ス九月十四日十一月四日南村山郡西郷村ニ發シタルハ東置賜郡有病地方ニ交通シタルニ原因セリ九月十六日ヨリ十一月二日ニ至ルノ間最上郡大蔵村折温泉場ニ發シタルハ村山郡有病地方ノ者ノ齎シ來リタル病毒ニ原因セリ而シテ該村ハ其溫泉ノ媒介ニ因テ傳播シ大ニ流行シ極メタリ且該溫泉場ハ初メ其患者ヲ隱蔽シタルヲ以テ浴客ノ病毒ヲ齎シ歸郷スルモ頗ル多ク爲メニ九月十一日最上郡舟形村ニ同日同郡角川村今神溫泉場ニ同日十七日同郡豊里村ニ同日廿五日同郡戸澤村ニ同日廿五日同郡眞室川村ニ同日廿六日同郡及位村同日廿二日同郡金山村ニ同日三十日同郡鮭川村ニ同日五日郡安樂城村ニ九月十七日西村山郡北谷地村ニ九月廿二日東村山郡高瀬村ニ同日十七日飽海郡酒田町ニ同日十八日同月廿日同郡田澤村ニ同日十九日同郡中平田村ニ同日廿日同郡本楯村ニ同郡上郷村ニ同日廿四日同郡遊佐村ニ同日廿九日南村山郡澁山村ニ波及シ

タリ又九月十六日最上郡古口村ニ同月十九日同郡及位村ニ同月廿七日同郡戸澤村ニ同月十六日東田川郡本郷村ニ同月十九日南村山郡堀田村ニ同廿九日同郡本庄村ニ十月四日最上郡金山村ニ發シタルハ孰レモ今神溫泉場ヨリ其病毒ヲ齎シ來リタルニ原因ス八月廿七日北村山郡玉野村大字銀山新畑ニ發シタルハ宮城縣ノ者ノ西村山郡有病地方ヨリ病毒ヲ齎シ來リタルニ原因ス十月二日同大字ニ發シタルハ最上郡瀬見溫泉場ヨリ病毒ヲ齎シ來リタルニ原因ス而シテ其病毒ハ同大字ニ蔓延シ十月十五日同郡宮澤村ニ同月十六日同郡大高根村ニ同月十九日東村山郡津山村ニ波及シタリ九月廿二日飽海郡南平田村ニ同月廿日同廿四日ヨリ十月七日ニ至ルノ間同郡内郷村ニ十月廿四日同郡上田村ニ同月廿六日同郡鶴渡川原村ニ同日同郡觀音寺村ニ同月廿七日同郡西遊佐村ニ同月三十日同郡西荒瀬村ニ十一月二日同郡一條村ニ同月八日同郡上田村ニ同日同郡北平山村ニ十月廿二日東田川郡狩川村ニ同日同郡清川村ニ發シタルハ孰レモ飽海郡有病地ノ末流ヲ飲ミ或ハ使用シ又ハ該地ニ交通シタルニ原因セリ十月三日西田川郡稻生村ニ同月四日同郡大泉村ニ同月五日同郡大寶寺村ニ同月七日同郡京田村ニ同月廿六日同郡東郷村ニ發シタルハ有病地ナル東田川郡本郷村ノ末流ヲ飲ミ又ハ使用シタルニ原因セリ

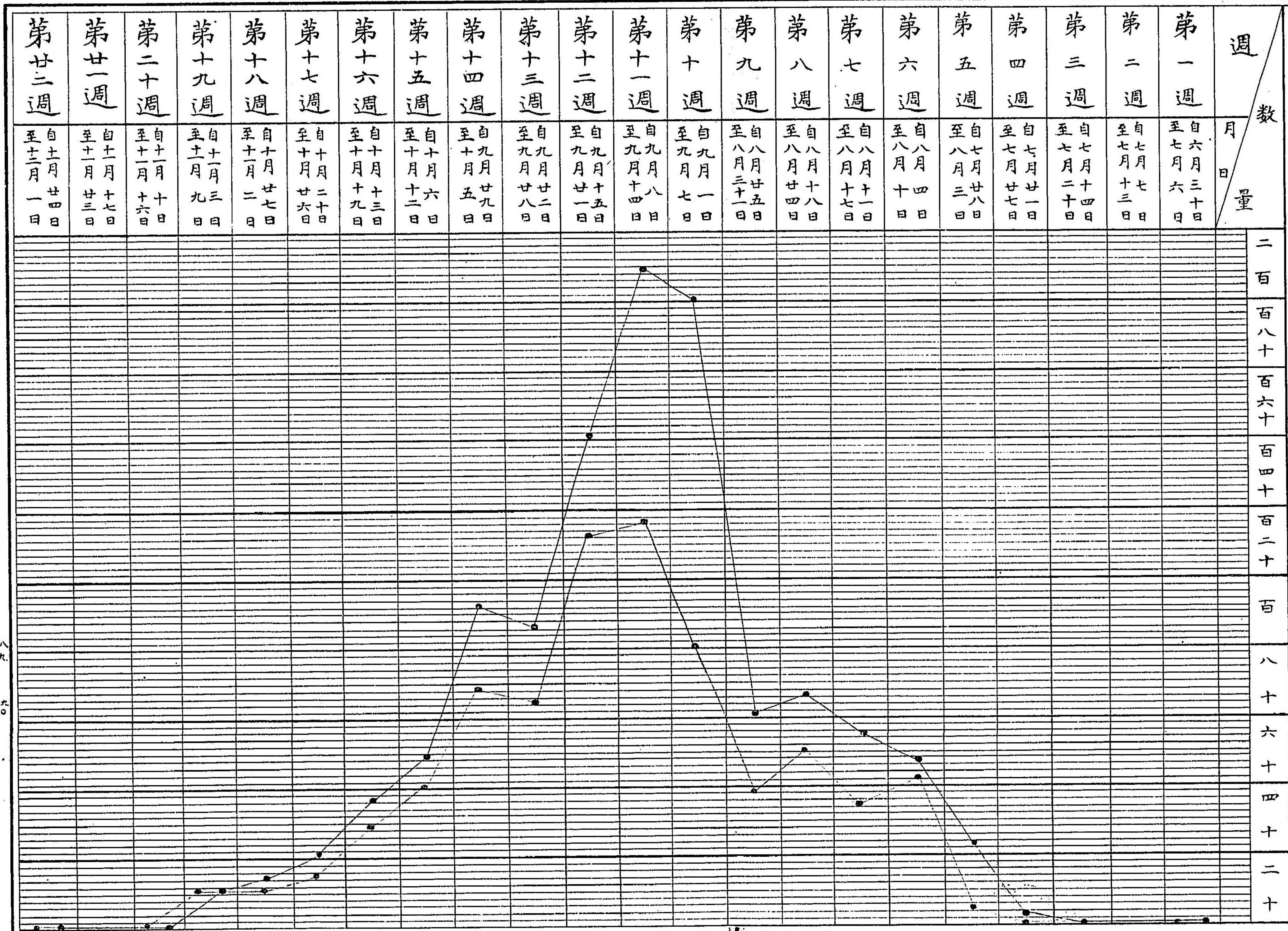
第四傳染ノ緩急

本縣ニ於テハ六月三十日患者初發以來一週間新患者一名死亡者一名第二週間第三週間ハ僅カニ新患者一名ノミナリシガ第五週ヨリ漸々新患者死亡者ヲ出シ第十週即チ九月一日ヨリ病勢最モ熾盛ヲ極メ一週間百八十一名ノ新患者八十一名ノ死亡者アルニ至リ次週即チ九月八日ハ百九十名新患者百十三名ノ死亡者アリタルガ第十三週間即チ九月廿二日ヨリ病勢稍衰退シ一週間九十名内外ノ新患者六十名内外ノ死亡者ニ下リ爾來日ヲ追テ患者減少シ第二十週ヨリ三週間新患者僅カニ二人死亡者二人アリ十一月廿七日ニ至テ全ク消滅ニ歸シタリ其一週間ニ於ケル患者昇降ハ別表ノ如シ



明治二十八年痢病患者一週昇降表

●● 患者
● 死者



八九
六〇

第五病勢ノ劇易

本縣管内虎列刺患者死亡總員數七百三十八名ニシテ其死亡ノ長短時間ハ左表ノ如シ

虎列刺患者死亡時間表

郡市名	死				亡				合計	死者一人平均時間
	三時間以内	六時間以内	十二時間以内	廿四時間以内	廿四時間以外	廿四時間以外	廿四時間以外			
山形市	1	1	1	10	22	63	94	七八、三〇分		
南村山郡	5	7	16	14	29	71	三三、二七			
東村山郡	4	6	15	35	63	一二三	五三、二五			
西村山郡	5	1	10	32	68	一一五	五一、一二			
北村山郡	1	1	8	1	4	一三	六七、餘			
最上郡	1	1	5	10	26	四二	五九、餘			
飽海郡	1	1	6	14	19	三九	三九、〇六			
東田川郡	1	1	1	1	6	七	二八、餘			
西田川郡	1	1	2	5	6	一四	八一、一〇			

東置賜郡	1	5	17	33	73	127	1106強
西置賜郡	1	1	1	1	1	1	1100
南置賜郡	1	1	4	18	43	65	49、26
米澤市	1	1	1	12	14	27	三五、餘
計	15	20	96	193	414	738	一人平均時 四六、四分

第六治療ノ方法

各市町村ニ於ケル治療ノ方法ハ種々アリト雖大同小異ナルヲ以テ左ニ山形市避病院ニ於テ施行シタル治療法ノ概略ヲ掲ク
 一眞性虎列拉患者ニシテ其初期ニ在テハ左方チ處ス
 甘汞 〇、四 藥刺巴末 〇、五 乳糖 適宜

右一包 頓服

次硝酸蒼鉛 三、〇 ザロール 三、〇 レゾルナン 一、〇

右六包ニ分チ與フ

塩酸リモナーデ 七〇、〇 赤酒 三〇、〇 ホミカ丁幾 一、〇

右一日數回分服

一%微温單寧酸溶液 七〇〇、〇乃至 一〇〇〇、〇

右浣腹料

漸次諸症増進シテ假死性虎列拉ト爲ルニ至テハ速ニ岸上ニ安臥セシメ患者ノ四肢或ハ体ノ兩側ニ數箇ノ湯暖婆ヲ置キ毛布ヲ以テ温包シ依の兒又ハ歌布羅ノ皮下注射ヲ施シ温葡萄酒、コグナツク、設利酒ヲ與ヘ之レヲ衝動セシム又一%微温單寧酸溶液ニ三鞭酒ヲ混シ浣腸ヲ施シ暫時肛門ヲ指壓ス大腸前部腸部及ヒ胸部ノ諸筋ニ攣縮性疼痛ヲ發スルトキハ塩酸古加因水ヲ皮下ニ注入シ又ハ嘔囉仿誤阿列布油ヲ塗布シ又ハ芥子泥ヲ貼ス煩渴ヲ覺ヘ嘔吐ヲ發スルモノニハ鹽酸リモナーデニ稀酸セリウムヲ加ヘ時々與ヘ心窩及ヒ腹部ニ氷裏ヲ貼ス又時々氷片ヲ與フ
 反應期ニ至リテハ腎臟炎ヲ續發シ尿毒症ヲ發スルモノ多キヲ以テ之レガ豫防トシテ反應期ニ於テハ實斐答利斯、ストコフ、アンソス丁幾、櫻爾矢里若鉛、單寧酸、甘汞、甜刺等ヲ與フ
 快復期患者ニハ流動ニシテ滋養分ニ富ムモノヲ與ヘ専ラ安靜ヲ保持シ藥劑ハ規那酒、ベブシチ、次硝酸蒼鉛、ザロール三鞭酒等ヲ與ヘ日々温浴ヲ命ス

第七船舶検査

本縣下ニ於テ船舶検査所ヲ設ケタルハ其沿海ニ依ル西田川郡加茂町飽海郡酒田町トス西田川郡加茂船舶検査所ハ本年八月二十七日ヲ以テ開始シ同年十月廿五日之ヲ閉鎖セリ而シテ其検査方法ハ入船アルヤ検査委員ハ傳馬船ニ乘リ其入船ニ至リ出發及經過地名乗組人員患者ノ有無ヲ調査シ異狀ナキトキハ上陸又ハ寄港出港ヲ許シタリ然レモ其虎列刺病流行地ヲ出帆又ハ經過シ來タル船舶ニシテ特ニ懸念アルモノハ乗組人ニ異狀ナキ場合ト雖モ消毒ノ後ニアラザレバ上陸或ハ寄港出港等ヲ許サル、コトナキニシモアラサリシ飽海郡酒田船舶検査所ハ本年八月廿七日ヲ以テ開始シ同年十月廿五日之レヲ閉鎖ヒリ其検査ノ方法前項ト異ナルコトナシ

船舶検査表

地名	終始月日	總船數	消毒船數	有病船數	患		停留人員	停留中發病	掛員ノ數	費用
					軍人軍夫	通常旅人				
飽海部	八月廿日始 十月廿日終	四四二	四	一	一	一	一	一	四	一八〇〇〇
西田川町	八月廿日始 十月廿日終	一三二	五七	一	一	一	一	一	七	一五〇〇〇
加茂町	八月廿日始 十月廿日終	一三二	五七	一	一	一	一	一	七	一五〇〇〇
合 計		五七四	六一	一	一	一	一	一	一一	二九三、七五二

第八處務ノ條件

一 惡疫ノ流行ヲ見ルハ多ク炎暑ノ候ニ在ルヲ以テ之レカ豫防ノ策ヲ講スルハ其季節ニ至ラザル前ニ於テ爲スヲ必要ナリト
 認メ四月十四日達保第拾五號ヲ以テ一般豫防ノ方針及注意方ヲ達シタリ又戰爭ニ隨伴シテ傳染病ノ流行ヲ致スハ從來ノ
 實例ニ徴シテ明カナルヲ以テ本年ノ如キハ十分之レカ豫防ノ方法ヲ設ケ普ク周到ノ實施ヲ爲スヲ必要トシ第一着ノ手段
 トシテ五月十三日告諭第一號ヲ發シ一般人民ニ豫防ノ忽諸ニ付スヘカラサルヲ論シ猶該告諭ヲ實施スルニ當リ當該吏員
 ニ於テ其施行上疎虞遺漏勿ラシメシカ爲メ五月十三日訓令第三十七號ヲ以テ注意方ヲ訓令シタリ
 一 豫防法ノ一大要務ハ清潔法施行ニ在ルヲ以テ從來毎年一定ノ期間之ヲ施行シツ、アリト雖本年ハ特ニ之ヲ厲行スルノ
 必要ヲ認メ五月二十二日訓令第四十號ヲ以テ清潔法施行ノ措置ハ管ニ之レヲ人民各自ニ委スヘキモノニアラス宜シシ當
 該吏員ニ在テモ之ヲ督勵シ猶偶々他府縣ニ於テ虎列刺病蔓延ノ兆ヲ現スニ至ラハ特ニ豫防實施ニ注意シ專ラ警戒ヲ怠ラ
 ナル様訓令シ七月三日訓令第五十一號ヲ以テ市町村ノ清潔ヲ保持スヘキヲ訓令シ又消毒ノ清潔法ノ施行ハ人家稠密ノ地
 其他病毒發生ノ虞アル土地ニ在テハ殊ニ必要ナリトシ七月八日訓令第五十六號ヲ以テ之レカ施行ヲ訓令シ專ラ病毒ノ侵
 襲ヲ防遏スルコトヲ力メタリ
 一 豫防法ヲ講スルト全時ニ病毒ノ侵襲ニ對スル準備ヲ充實ナラシムルハ最モ必要ナルヲ以テ五月三十一日達保第十七號ヲ

以テ官公署ニ對シ消毒藥及消毒器械ノ備付ヲ督勵シ偶々虎列刺病發生ニ遭フモ豫防上時機ヲ失セサル様方ムヘキ旨訓達
 シタリ

一 内ニ在テ豫防上ノ準備ヲ爲スト同時ニ外ヨリ病毒ノ輸入ヲ防遏スルノ策ヲ講スルハ亦最モ必要ノ事ナリト認メ六月十
 一日達保第二十號ヲ以テ虎列刺流行地ヲ經過シ來リタルモノ、有無等海陸共ニ周密ニ視察シ俄然患者ノ發生アル場合ト
 雖厄之ニ對スル措置ニシテ時機ヲ失スルコト勿カルヘキ旨官公署ニ訓令シ且同月廿六日檢疫局長官ノ照會ニ基キ達保第
 二十一號ヲ以テ戰地ヨリ歸來ノ軍人等ニシテ虎列刺ヲ發シタル場合ニ於ケル調査方ヲ達シタリ又七月十一日達保第二十
 三號ヲ以テ戰地歸來ノ軍人ニシテ似嶋等ニ於テ檢疫ヲ受ケ歸郷シタルモノニシテ虎列刺病若シハ疑似症ニ罹リタルモノ
 、届出方ヲ當該官公署ニ達シタリ示后軍人等ノ歸郷スルモノ續々アルヲ以テ七月廿五日達保第二十六號ニテ達保第二十
 號ニ基キ病毒感染ノ虞アルモノニ對シテハ檢診ヲ遂ケシムベキコトヲ命ジタリ
 一 他府縣ニ於テ虎列刺病益々流行ノ兆ヲ現シ加之軍人軍夫等ノ戰地ヨリ歸來スルモノ多キニ際シテハ豫防上一層注意ヲ加
 フベキヤ言ヲ俟サルモ往々視檢會等ト稱シ多人數相集マリテ飲食ヲ恣ニスルノ弊ナキニアラスル場合ニハ不消化ノ食
 品等供スベカラサルヲ六月十一日訓令第四十五號ヲ以テ訓令シタリ
 一 豫防消毒等ノ方法如何ニ完備スト雖厄之レガ從事者ノ措置ニシテ適實ヲ得サルトキハ其効果ヲ收ムルコト能ハサルヤ言
 ナ埃タサルヲ以テ六月十八日訓令第四十六號ヲ發シ豫防消毒ニ從事スル吏員等ニ在テハ常ニ消毒藥ノ製法及其使用法其
 他豫防實施上ニ熟練シ置クベキコトヲ訓令シタリ
 一 既ニ他府縣ニ於テ虎列刺病蔓延ノ兆アルヲ以テ早晚船舶檢査ヲ施行スルノ必要ヲ認メ之レカ準備トシテ七月二日達保第
 二十二號ヲ以テ沿海町林官署ニ向テ船舶檢査心得ヲ達シタリ
 一 熟々他府縣虎列刺流行ノ形勢ヲ觀察スルニ本縣ニ於テモ亦虎列刺ノ發生ハ到底免ルベカラサルヲ知リ一朝病毒ノ侵襲ヲ
 受クル際豫防機會ヲ失スルノ事アリテハ不容易ノコトナルヲ以テ七月三日訓令第五十二號ニテ市町村又大字等須要ノ
 地ニ避病院建設敷地及離隔病室離隔所ニ充ソヘキ家屋撰定方ヲ訓令シ其設備ヲ怠ラサル様努メタリ

以上ハ縣下ニ於テ未タ一虎列刺患者ヲ發生セサル時ニ於ケル處務ノ概況ナリトス

一 八月二日以來山形市ニ突然患者ノ續發セシニヨリ其原因ヲ探究スルニ初メ輕症若シクハ疑似ノ吐瀉患者等ナリシヲ以テ患家ハ之ヲ陰〇シ醫師ハ鑑定ニ躊躇シ届出テサルニアリ之ノ畢竟醫師ノ其疾病ヲ明カニスルトキハ患家ノ惡感情ヲ買ハシテ恐ル、ノ結果ニ外ナラス此ヲ以テ之レカ弊ヲ矯メ豫防時機ヲ失セサランコトヲ努ムルノ必要ヲ感シ八月五日縣令第五十號ヲ發シ醫師ヲシテ暴瀉又ハ吐瀉ノ二症ヲ兼テタル患者ヲ診察シタルトハ届出ルノ制ヲ設ケタリ此縣令ノ發布セラシムル、ヤ吐瀉患者若クハ虎列刺患者ノ發生ヲ増加シタルガ如シト雖モ之ノ其隱蔽スヘカラサルニ至リタルニ因ルモノニシテ豫防上大ニ効驗ヲ現ハシ時機ヲ失スルノ虞ナキヲ得タリ又豫防上吐瀉患者ト雖モ虎列刺患者同一ノ消毒法ヲ施行スルハ最モ必要ナリトシ同日官公署ニ向テ訓令第六拾四號ヲ以テ訓令シ猶其時機ヲ失セサランコトヲ力ムルガタメ訓令第六拾五號ニテ吐瀉患者モ亦虎列刺患者同様に縣廳ニ届出ツベキコトヲ訓令シタリ而シテ吐瀉患者ノ報告アルトハ郡市醫又ハ檢疫醫ヲ派遣シ檢診ヲ爲サシメタルニ往々虎列刺ノ徵候ヲ有セシモノアリタリ

一 虎列刺病ノ各地ニ蔓延スルニ當リテヤ當該官吏ニ於テ一般人民ヲシテ豫防法ニ就キ能ク其指揮ニ服膺セシメ遺漏ナカラシムルハ各個人ニ於テ其大意ヲ知得スルニアラザレハ之レカ實効ヲ期スヘカラサルヲ覺知シ八月十五日達保第二十九號ヲ以テ虎列刺病豫防法大意ナルモノヲ編纂印刷シ衛生組長ヲシテ虎列刺患者其他ニ配付スヘキニトテ當該官公署ニ命シタリ

一 山形市ニ在テハ虎列刺病ノ蔓延ノ兆候ヲ現ハシタルニ依テ其病毒傳播ヲ防止スルノ必要ヲ認メ八月六日縣令第五拾壹號ヲ以テ諸興行及祭典ノ禁令ヲ發布セリ

一 虎列刺病發生以前ニ在テモ既ニ避病院ノ建設離隔病室離隔所設定ノ必要ヲ認メ之ニ充ツヘキ土地家屋ノ撰定ヲ訓令シタリト雖モ其病院ノ構造其他患者ノ取扱等充分ナラサルニ於テハ一般人民ノ感情ヲ害シ之レガ爲メ却テ豫防上時機ヲ失ズルノ虞アルヲ以テ八月六日訓令第六拾六號ヲ發シ避病院設備及管理規則ヲ制定シ且着々之レガ實行ヲ督勵シタルヲ以テ流行地ニ在テハ豫防上大ニ効アリシモノ、如シ

一 清潔法施行ハ縣及市町村ノ機關ニ於テ各其固有ノ權能ニ因リ施行スヘキモノナリト雖モ此等ノ機關ハ施行上密接ノ關係ヲ有スルヲ以テ其行動ヲシテ個々ニ任スルトキハ之レカ活動ヲ沮止シ十分ノ效果ヲ舉クル能ハサルノ恐アルヲ察シ八月七日訓令第七拾號ヲ以テ從來各郡市ニ設ケアル支部清潔法施行細則ノ標準ヲ定メ清潔法施行支部ニ訓令シ其施行方法ノ適宜ナランコトヲ期セリ續テ消毒の清潔法ヲシテ充分ニ施行セシムルモ亦タ此際最モ必要ナリト雖モ其方法ノ完全ナラサルニ於テハ其效果ヲ收ムル能ハサルヲ認メ八月七日訓令第七拾壹號ヲ以テ消毒の清潔法施行心得ヲ訓令シ其方法ヲ定メ且其施行ヲ命スルモ人民ニ於テハ兎角等閑ニ付スルノ傾キアリテ到底強制施行スルニアラザレハ其效果ヲ舉グル能ハサルノ情況ナリシヲ以テ八月七日縣令第五拾三號ヲ以テ清潔法施行ヲ命シタル當該官公署ノ命令ニ對シ仍ホ督促ヲ命スルモ正當ノ事由ナク之レヲ怠タルモノニ向テ處分法ヲ制定シタリ

一 既ニ豫防法ニ關シテハ告諭ヲ發シ又清潔法ニ就キテモ充分當該官公署ニ達シタリト雖モ猶人民ヲシテ各自ニ清潔ヲ保持セシムルハ豫防上必要ナリト認メ八月十日告諭第二號ヲ發シ一般ニ之レガ注意ヲ爲セリ

一 消毒藥ノ準備ハ豫防上最モ必要ナルハ言ヲ俟サル義ニシテ既ニ虎列刺發生以前ニ於テモ當該官公署ニ達シ之レカ設備ヲ爲サシメタルト雖モ爾來欠乏ヲ告グルコトナカラシムルハ一層ノ必要ヲ感シタルヲ以テ八月七日訓令第六十七號ヲ發シ廿二年十一月達第三第五十號傳染病事務取扱心得ヲ改正シ當該官公署ニ準備スヘキ消毒器械并消毒藥品目及數量ヲ規定シ同日訓令第六十八號及同月廿四日檢令二九號ヲ以テ市町村ニ於テ常ニ準備スヘキ消毒器械并消毒藥品目及數量ヲ定メタリ

一 山形市及其附近ノ流行地ニ在テハ海岸ニ遠シテ夏期魚類ノ腐敗シタルモノヲ輸入シ之ヲ常食トナスノミナラズ往々不消化ノ食品ヲ供用スルモノ多キヲ以テ虎列刺ノ誘因トナリ之レカ爲メ蔓延ノ勢ヒヲ助ケタルモノナキニアラヌ此ヲ以テ其買入ヲ禁スルハ豫防上必要ナルヲ認メ八月十日縣令第五十五號ヲ以テ山形市ニ同十八日縣令第五十七號ヲ以テ南村山郡飯塚村東村山郡金井村寺津村ニ同二十日縣令第五十八號ヲ以テ東村山郡金井村大字陣場外二大字ニ之レヲ達シタリ又其他ノ市町村ニシテ甚ダシク傳播ノ媒介トナラサル部分ニ向テ之レカ注意ヲナスハ却テ效果アルヘキヲ知リ八月二十日告諭第三號ヲ以テ多食スヘカラサル食品及不消化ノ食品ニシテ此際供用ヲ不可トスル食品目ヲ掲ケテ一般ニ注意ヲ與ヘ

一本縣ニ於テハ從來市町村醫ノ設ケアルモ通常ノ手當報酬ハ概シテ少ナシ偶々傳染病流行時ニ當テハ十分ノ活動ヲ爲ス能ハス隨テ世管職ヲ舉クルヲ得サルヨリ手當等相當ノ増額ヲ爲スハ必要ナリト認メ即チ八月二十日檢第九號ヲ以テ郡市役所ニ向テ之レヲ達シタリ

一八月廿日臨時檢疫部開設ノ命アルヤ同日告示第四百四十號ヲ以テ之レヲ告示シ又同月訓令第七十三號ヲ以テ臨時檢疫部及出張所事務規程ヲ當該官公署ニ訓令セリ續テハ八月二十二日告示第四百四十五號ヲ以テ山形市役所東村山郡南村山郡役所ニ檢疫支部ノ開設ヲ告示シ同月二十四日告示第五百十七號ヲ以テ東村山郡余井村千歲村南村山郡飯塚村ニ檢疫支部出張所ノ開設ヲ告示シ九月二日告示第七十九號ヲ以テ南置賜郡役所ニ檢疫支部ノ開設ヲ告示シ八月二十九日告示第七十號ヲ以テ米澤市役所ニ檢疫支部ノ開設ヲ告示シ九月四日告示第八十一號ヲ以テ東置賜郡役所ニ檢疫支部ヲ同郡宮内町ニ同出張所ノ開設ヲ告示シ九月七日告示第八十七號ヲ以テ東置賜郡吉嶋村ニ檢疫支部出張所ノ開設ヲ告示シ同九日告示第八十九號ヲ以テ西村山郡役所ニ檢疫支部ヲ同郡白岩村ニ同出張所ノ開設ヲ告示シ同十二日告示第九十號ヲ以テ南置賜郡山上村板谷及東村山郡大郷村ニ檢疫支部出張所ノ開設ヲ告示シ同十三日告示第九十四號ヲ以テ東村山郡千歲村檢疫支部出張所移轉ノ事ヲ告示シ九月告示第九十八號ヲ以テ西村山郡谷地ニ檢疫支部出張所ノ開設ヲ告示シ全十九日告示第二百號ヲ以テ最上郡役所ニ檢疫支部開設ヲ告示シ全二十一日告示第二百八號ヲ以テ飽海郡役所ニ檢疫支部最上郡大藏村字折ニ檢疫支部出張所ノ開設ヲ告示シ全廿五日告示第二百一十一號ヲ以テ飽海郡松嶺町ニ檢疫支部出張所ノ開設ヲ告示シ十月九日告示第二百廿九號ヲ以テ西田川郡役所ニ檢疫支部ノ開設ヲ告示シ全日告示第二百三十號ヲ以テ東村山郡明治村ニ檢疫支部出張所ノ開設ヲ告示シ其檢疫支部長ニ檢疫官ヲ命シ郡書記町村長ニ檢疫委員ヲ命シ豫防消毒ニ力メシメタリ

豫論スヘキ旨命シタリ

一各府縣殊ニ縣下酒田加茂港ト交通ノ關係アル地方ニ於テ虎列刺流行ノ兆ヲ現シタルヲ以テ船舶檢疫ノ必要ヲ認メ八月廿六日告示第六拾壹號ヲ以テ飽海郡酒田港西田川郡加茂港ニ船舶檢疫所ヲ開設シタリ
一避病院建設ノ際ニ在テ其土地ノ擧定ハ決シテ忽テ付スベカラサルヲ以テ八月廿六日訓令第七拾四號ヲ以テ郡市役所ニ於テ土地擧定ノ際ハ警察官吏立會ノ上檢査シ意見書ヲ差出スヘキヲ訓令シ續テ九月二日檢第六十九號ヲ以テ訓令第七十四號發布以前上申濟ノ土地モ亦警察官吏ヲ立會ハシテ意見ヲ報告セムヘキヲ定メ同日檢第六十八號ヲ以テ檢第六十九號ニ依リ郡市役所ノ通知ヲ受クルトキハ之ニ應スヘキヲ警察官署ニ達シタリ又同月廿九日訓令第七十六號ヲ以テ避病院敷地離隔病室離隔所ニ充ツヘキ家屋擧定届出ノ際ハ其所有主ノ承諾書寫書ヲ添付差出スヘキヲ訓令シタリ
一虎列刺流行ニ際シ其蔓延ノ兆アル土地ニ向テ祭典諸興行并未熟不消化ノ食物賣買ノ禁令ヲ發シタリト雖モ其未ダ病勢ノ猖獗ヲ極メサル市町村ニ向テ之レガ注意ヲ與フルハ豫防上最モ必要ト認メ禁令ノ有無ニ拘ラス豫防上不都合ト認メタル場合ニハ勸誘シテ之レヲ止ムル様注意スヘキヲ九月十五日檢第一八〇號ヲ以テ警察官署ニ達シタリ
一虎列刺患者取扱ハ大ニ人民ノ感情ニ影響ヲ及スヲ以テ充分注意ヲ要スヘキモノナルニ人夫又ハ看護人等ニ在テハ時ニ或ハ手荒キ取扱ヲ爲スコトナキニアラス由テ九月十六日檢第一九〇號ヲ以テ一層注意スヘキコトヲ警察官署ニ命シタリ
一虎列刺病ノ稍終熄ヲ告クルノ狀況ナルニ際シテハ九月廿四日縣令第六十一號ヲ以テ食品賣買ノ禁令ヲ廢止シ十月二日縣令第六十二號ヲ以テ食品ノ禁令及興行祭典ノ禁令ヲ廢止セリ續テ九月廿五日告示第二百十二號同廿七日告示第二百十三號同廿日告示第二百十五號同十四日告示第二百二十一號同十一月一日告示第二百三十一號同十六日告示第二百三十二號同十六日告示第二百三十三號同十八日告示第二百三十四號同十九日告示第二百卅五號同廿三日告示第二百三十七號同三十日告示第二百三十九號ヲ以テ糞ニ開設シタル檢疫支部及出張所及船舶檢査所ノ閉鎖ヲ告示セリ
一虎列刺病ノ殆ント終局ヲ告クルノ際ニ當テ其餘毒ノ撲滅ヲカムルハ將來豫防上緊要ノ事ナルヲ認メ十一月六日訓令第八十三號ヲ以テ當該官公署ニ訓令シ畫策スル處アラシメタリ

一 虎列刺病種々終熄ヲ告クルノ際ニ當リ其流行ヲ極メタル市町村ニ向テ充分ナル消毒清潔法ヲ施行セシムルハ將來豫防上最モ必要ナリト認メ十月十六日達檢第四十六號ヲ以テ其施行ヲ達シタリ然レトモ其施行ナ市町村ニ一任スルトキハ經費ノ點ニ於テ充分其目的ヲ達シ得ルガ如キ成績ヲ見ルベカラサルノ虞アルヲ以テ十月十八日達檢第二九五號ヲ以テ縣費ヲ支出シテ消毒の清潔法ヲ施行スヘキヲ達シ續テ其施行後ニ於ケル報告方等十一月二十五日達檢第三三七號ヲ以テ達シタ

一 臨時檢疫部閉鎖ノ告示アルヤ閉鎖後檢疫事務ハ警察部ニ於テ取扱フヘキ旨達檢第三四〇號及檢第五二一號ヲ以テ當該官公署ニ達シタリ

以上ハ本年本縣下ニ於テ虎列刺病發生以來施行シタル處務ノ概略ナリトス

第九市町村豫防ノ狀況

(イ) 市町村自治團體ノ豫防法施行ニ關スル一般ノ情態本縣ニ於テハ每年期ヲ定メ清潔法施行支部ヲ各郡市ニ開設シ市町村吏員ヲ其委員ト爲シ專ラ豫防ニ努ムル所アリト雖トモ未タ完全ナル効果ヲ收ムル能ハサルハ常ニ遺憾トスル所ナリ殊ニ本縣ハ傳染病ノ流行稀ナルヲ以テ數々訓示スルモ各市町村自治團體ハ概シテ衛生思想ニ乏シク一般人民モ亦衛生ノ素養ナキ者多キヲ以テ進テ其進ヲ講スルモノ稀ナリトス此ノ故ニ豫防法ノ如キ常ニ諸般ノ設備ヲ爲シ惡疫侵入前後ニ在テハ特ニ緊要事業ナルニモ拘ハラズ概シテ冷淡視スルノ傾キナキニアラス則チ斯ノ如キ有様ナルヲ以テ本年虎列刺流行前ニ方リ豫防ニ關スル設備及習熟等ノコトハ嚴ニ訓諭ヲ爲シ大ニ啓發セシメンコトヲ努メタリ是ヲ以テ直接監督官廳ハ夙ニ市町村長又ハ衛生主任者ヲ召集シ豫防上ニ關スル要件就中清潔法及消毒の清潔法ノ施行法消毒藥消毒器械設備并使用方法避病院設置方法清潔保續ノ方法避病院ノ設置ナキ部分ハ豫メ其建設敷地及隔離病室隔離所ヲ選定シ緩急相應スヘキ準備ヲ爲スベキ等ノコト計リタリ然ルニ市町村ハ此撰定ニ付テ大ニ困難ヲ訴ヘ速ニ準備ノ運ニ至ラス其事情ヲ查數スルニ一般人民ハ概シテ土地建物ヲ貸與スルヲ厭忌シ或ハ偶々承諾スルモノアルモ近隣ニ於テ之ヲ拒絕スル等種々事情ニ制セラ

レ町村ニ於テモ亦惡疫ノ侵入ナキヲ僥倖トシ進シテ之レガ撰定ノ事ニ從ハサルガ如キ狀況ナリシモ漸ク各所ニ於テ點々患者ヲ發生シ近接町村ニ波及スルニ至リ始メテ其必要ヲ覺リ之レヲ撰定スルニ至リタリ特ニ一般人民ニ在テハ頗ル衛生思想ニ乏シク偶々吏員ノ注意スル所アルモ深ク豫防ニ留意スルモノナク唯土地舊來ノ慣例ニ任シ一旦虎列刺病等惡疫ノ發生スルヤ徒ラニ恐怖スルノミニシテ殆ント其爲ス所ヲ知ラサルモノ、如シ之レ畢竟衛生ノ何物タルヲ知ラサルニ因ルナランヲ察シ當該吏員ハ毎戸ニ就キ或ハ便宜ノ場所ニ人民ヲ集メ豫防及各自衛生ノ忽諾ニ付スヘカラサルヲ懇諭シ若ク實施ヲ誤ラサランコトヲ努メタリ然レレ之ヲ數年前虎列刺流行時ニ於テ施行シタル成績ニ比スレハ概シテ發達シタリト云フヲ得ヘキナリ

(ロ) 吏員實務ノ熟否

前年虎列刺病流行シタル土地ノ吏員ハ其豫防消毒法ノ一斑ヲ知ヤスルモノアリト雖トモ之レ頗ル稀ナリ又現今ノ豫防法ハ往口ト大ニ其趣ヲ異ニスルヲ以テ本年之レカ豫防消毒ニ當リタル吏員ハ概シテ豫防ノ實務ニ習熟セス故ニ其流行ノ初期ニ於テハ何レモ躊躇シ敏捷ノ行動ヲ欠キ之レガ爲メ一時傳播ノ勢ヒラ逞フセシメタルモノナキニアラス此ヲ以テ其患者發生ノ初メニ當リ直接ニ豫防消毒ニ從事スル吏員ヲ以テ適實敏捷ノ處置ヲナサシムルハ最モ必要ナルヲ感シ患者發生ハ總テ電報セシメ檢疫官ハ隨時其方面ニ出張シ豫防消毒ノ方法ヲ指示シ之レト共ニ漸ク諸般ノ設備整ヒ吏員モ亦熱心事ニ從ヒ漸ク其病勢ヲ挫クニ至リタルモノ、如シ

(ハ) 實施ノ景況

虎列刺患者發生シタルキハ市町村吏員警察官吏若クハ醫師等迅速患者ニ臨ミ各其職分ニ從ヒ諸般ノ取扱法ヲ示セリ則チ第一着隔離ノ方法ヲ立テ健康ナル看護人ヲ定メ總テ家族ノ交通ヲ斷テ而シテ看護ノ方法飲食物器具汚穢物ノ取扱消毒方法等ヲ說示シタリ又避病院隔離病室設置ノ地ハ直チニ入院ノ手續ヲ爲シ患者ハ充分消毒ヲ爲ス等專ラ遺漏ナキヲ期シタリト雖モ元來衛生思想ニ乏シキ人民ナルヲ以テ之ヲ等閑ニ付シ或ハ親子兄弟ノ情愛ノ制シ難キヨリ互ニ交通スル等病海ヲ傳播セシメタルコトナキニアサルヲ以テ毫モ之ヲ犯スコト勿カラントチ努メシムルハ最モ必要ナルヲ認メ患者ニハ概

テ巡查ヲ付シ仍ホ檢疫委員其他ノ吏員ハ頻繁ニ巡視シ諸般ノ取扱ニ注意シタリ

(ニ) 市町村會議員ノ豫防費(就中清潔費避病院費)支出ニ對スル意向

諸般ノ豫防費就中清潔費避病院費等ハ病毒侵入前後ニ於テ豫防設備ヲ爲スニ方リ最モ緊要ナルニモ拘ハラズ概シテ其支出ヲ惜ムカ如キ情態ニシテ消毒藥ノ如キハ往々欠乏ヲ告グルノ狀況ナリシヲ以テ緊急ノ用度ニ充ツル爲メ地方稅支辨ノ消毒藥設備ヲ必要トスルニ至レリ故ニ市町村ニ向テハ此等ノ場合ハ一方ハ供給ヲ強ニト雖モ其猶豫シテ時機ヲ失スルノ虞アル場合ノ如キハ地方稅設備ノ消毒藥ヲ消費シタルコトナキニアラス然レモ既ニ其居村ニ患者ヲ發生スルヤ直接利害ノ關係ナ有スルヲ以テ其支出ノ如キ町村長ニ委任シ後ニ町村會ニ於テ追認スル等内決ヲ以テ敏捷ノ處置ヲ爲シ又避病院ノ如キモ幾分カ地方稅補助ニ望ヲ屬シ概シテ晝夜工事ヲ施シテ雖モ總テ此等ノ設備ハ皆ナ患者ノ發生後ニ在ラ茲ニ至リタリシモノニシテ未タ患者ノ發生ナキ間ハ概シテ冷淡ナルヲ免レス

(ホ) 患者并ニ家族等ノ避病院ニ對スル感情

本年本縣ニ於ケル避病院ノ如キハ一定ノ標準ヲ發シ其市町村住民ノ中等以上ノ住居ヨリ下ラサルヲ程度トシ構造ニ於ケル諸般ノ設備モ亦ク同様ニシテ務メテ患者及家族ノ惡感情ヲ避ケンコトニ注意セリ又患者ニ對スル取扱ヒ即チ運搬途中及避病院内ニ於ケル待遇ハ專ラ丁寧懇切ヲ主トシ又場合ニ由テハ家族ノ附添看護及見舞人ノ如キモ充分ノ注意ヲ與ヘ取テ之ヲ拒マヌカメテ一般人民病院内ノ事情ニ暗ク漫リニ妄評ヲ信シ之ヲ厭忌スルコト勿ラシメンコトヲ圖リタリト雖モ猶舊來ノ如ク不快ノ念ヲ懷キ入院ヲ肯シセサルモノナキニアラス然レモ入院後全治退院者ノ出ツルト取扱ノ丁寧懇篤ナルニ感シ漸次套語ヲナスモノナキニ至レリ然レモ未ダ公衆衛生ノ何タルヲ解セサル僻村ニ在テハ舊來ノ如キ不快ノ觀念ヲ脱却スルヲ得ス其入院スルニ當テハ家族別ノ感ヲ爲シ應セサルモノアリ之等ニ對シテハ再三懇諭シ甚シキハ強制命令ノ已ムヲ得サル場合ニ遭遇シタルコトナキニアラス

(ハ) 衛生組合ノ成蹟

衛生組合ハ組織後專ラ其發達ニカメタルモ未タ著シキ功蹟ヲ見ス然レモ本年ノ如キ虎列刺流行時ニ當リテハ諸般ノ豫防

實施上大ニ與リテカアリトス而シテ衛生組合ハ追々發達ノ傾向ナリト認ム

(ト) 衛生會開業醫師ノ運動

管内虎列刺漸次流行ノ兆ヲ現シタルト同時ニ各町村ニ於テモ稍々警戒ヲ加ヘ此際各自ノ豫防心得ヲ喚起スルヲ最メ郡市醫町村醫ヲ派遣シ通俗衛生談話會ヲ開キ豫防ノ必要ナルヲ知ラシメタリ殊ニ山形市置賜衛生支會ニ於テハ衛生談話會ニ幻燈會ヲ開キ豫防ノ必要ナルヲ説キ又豫防上ノ要件ヲ印刷シテ各市民ニ配布シ又或ハ醫會ヲ招集シ患者ニ於ケル注意及患者發生ノ場合ニ迅速ニ届出方等ヲ示シタルハ多少其効驗ナキニアラサルガ如シ又地方ニ依リ貧民患者アルトキハ治療ヲナス等美譽アリタリト雖モ醫師一人ノ運動トシテ見ルヘキモノナシ又開業醫師ニシテ虎列刺疑似患者ノ如キハ之ヲ吐瀉患者ナリト届出其甚クシキニ至テハ現ニ虎列刺患者ナリト思惟シタル場合ナキニアラスト雖モ之レカ届出ヲ忌ミ單ニ吐瀉患者ノ届出ヲナスモノ往々之レ有リタリ其原因ヲ探究スルニ醫師ノ患者ニ對シ虎列刺ノ届出ヲ爲ストキハ患者ノ嫌フ處トナリ自然自家ノ收入ヲ減スルノ恐レアルト一方ニハ徒ニ虎列刺病ノ發生ハ其地方ノ不景氣ヲ來タシ且費用ヲ要スルコトナルヲ以テ可成患者ヲ出サ、ルヲ得策ト爲スト云フガ如キ杞憂ヲ抱キ此ニ至ルモノ、如シ之ヲ以テ吐瀉患者ノ届出アルヤ郡市醫又ハ檢疫醫ヲ派遣シ速ニ之ヲ檢診セシメ諸般ノ手配ヲ爲シ時機ヲ失スルコト勿カラシムルコトヲ務メタリ

第十 檢疫豫防費豫算金額

一國庫	金貳千三百拾五圓七拾五錢	雜	給
内	金千三百六拾四圓	通信運搬費	
	金百八拾圓	雜費	
	金六圓七拾五錢	旅費	
	金七百六拾五圓		

二縣稅 金三萬貳百四拾七圓五拾九錢七厘

金七千七百八拾六圓八拾七錢貳厘

內

金五百七拾圓

金九百九拾圓

金千八百九圓六拾錢

金三百四拾七圓

金貳百貳拾圓

金貳百貳拾八圓

金千七百八拾八圓

金六拾三圓

金貳百九拾壹圓八拾錢

金三百六拾貳圓貳拾五錢

金千六拾三圓三拾貳錢貳厘

金五拾四圓

金千四百六拾八圓四拾錢

內

金八百七拾圓

金三百拾貳圓四拾錢

金二百八拾六圓

檢疫支部及出張所費

小使給

死屍及排泄物運搬費

旅費

備付品費

消耗品費

宿直賄料

豫防藥品費

檢疫服新調費

通信費

出張所借家料

檢疫委員手當

雜費

檢疫醫配置費

醫師手當

郡內巡回旅費

臨時出張旅費

金五千七百貳拾七圓六拾七錢五厘

內

金七百六拾圓

金千六百五拾壹圓五拾錢

金貳百三拾七圓八拾貳錢五厘

金五百四拾五圓四拾錢

金千三百六拾圓九拾五錢

金千七百七拾貳圓

金壹萬四千八百貳拾六圓五拾壹錢五厘

內

金貳千四百四拾七圓六拾六錢五厘

金四千九百拾壹圓八拾七錢

金六千四百貳拾八圓四拾錢

金千百六拾壹圓

金百七拾七圓五拾八錢

金貳百貳拾三圓五拾四錢五厘

內

金六拾圓

金四拾五圓

金九圓

巡查諸給及廳費

巡查月給

區內宿泊日當

徹夜宿直賄料

被服費

巡查月手當

恩賞費

傳染病豫防費

消毒的清潔費

傳染病豫防消毒費補助費

避病院設置費補助

板谷避病院費

板谷避病院增設費

加茂船舶檢査所費

醫師手當

水夫雇給

小使給

金三圓
 金拾九圓五錢五厘
 金六圓貳拾錢
 金六圓
 金三圓
 金拾壹圓
 金七圓七拾九錢
 金四拾六圓
 金七圓五拾錢
 金貳百拾四圓五拾九錢

小使宿直賄料
 備付品費
 通信費
 消耗品費
 檢疫船借入料
 檢査所借家料
 檢査所摸樣替費
 患者費
 埋火葬費
 酒田船舶檢査所費

內

金六拾圓
 金四拾五圓
 金九圓
 金三圓
 金拾六圓九錢
 金六圓貳拾錢
 金六圓
 金三圓
 金拾貳圓八拾錢

醫師手當
 水夫雇給
 小使給
 小使宿直料
 備付品費
 通信費
 消耗品費
 檢疫船舶借入料
 檢査所摸樣替費

金四拾六圓
 金七圓五拾錢

患者費
 埋火葬費

三市町村費 金三萬五千五百貳拾五圓三拾三錢貳厘

金貳萬九百六拾八圓九拾錢三厘

傳染病豫防費

內

金五千百拾圓八拾九錢壹厘
 金八百七圓三錢九厘
 金八百五拾七圓三拾六錢八厘
 金八百拾貳圓九厘
 金五百九拾圓九錢九厘
 金千九百拾貳圓七拾六錢三厘
 金九百拾貳圓六拾五錢五厘
 金千八百五拾六圓七拾七錢七厘
 金五千四百貳拾九圓貳拾四錢
 金貳百四拾三圓貳拾七錢九厘
 金貳千拾五圓五拾七錢六厘
 金百五圓六拾四錢五厘
 金百四拾八圓貳錢壹厘
 金三拾圓三拾四錢五厘
 金五拾九圓六錢三厘

雜品給
 備品費
 消耗品費
 宿直賄料
 通信運搬費
 雜費
 患者諸費
 死屍及汚物燒却費
 消毒藥品費
 旅費
 消毒的清潔法施行費
 借家料
 隔離所建築并修繕費
 治療藥品費
 救助費

金五拾圓

費與費

金七拾八圓拾三錢三厘

醫師手當

金壹萬四千五百五拾六圓四拾貳錢九厘

避病院費

內

金千四百四拾壹圓三拾錢

醫師手當

金千四百四拾四圓三拾四錢貳厘

雜給

金千八百八拾九圓八拾壹錢貳厘

備品費

金八百七拾壹圓三拾壹錢

消毒藥品費

金四百三拾四圓八拾三錢

治療藥品費

金貳百貳拾三圓六拾三錢五厘

消耗品費

金貳百拾四圓六拾錢貳厘

宿直賄料

金六百八拾圓八拾四錢九厘

患者諸費

金千貳拾圓六拾七錢九厘

死屍及汚物燒却費

金六千六百貳拾九圓七拾五錢

避病院建築費

金四百七拾五圓拾七錢

雜費

金六拾五圓九拾五錢

通信運搬費

金百六拾四圓貳拾錢

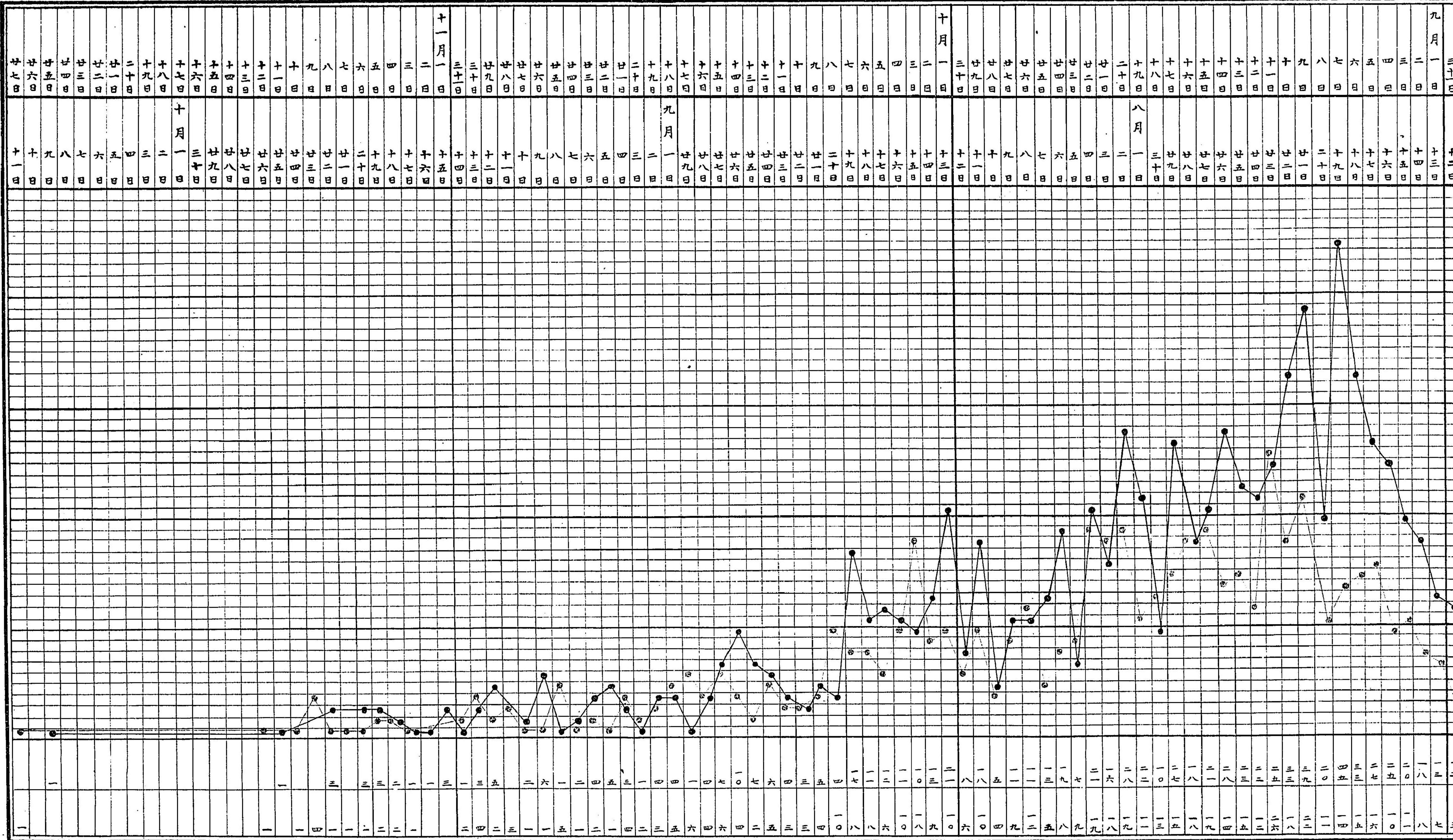
借地及借家料

總計金六萬八千八拾八圓六拾七錢九厘

明治廿八年市列刺患者日計昇降表

● 患者
○ 死亡

陽曆月日	陰曆月日	患者	死亡
六月三十日	閏五月八日		
七月一日	九日		
七月二日	十日		
七月三日	十一日		
七月四日	十二日		
七月五日	十三日		
七月六日	十四日		
七月七日	十五日		
七月八日	十六日		
七月九日	十七日		
七月十日	十八日		
七月十一日	十九日		
七月十二日	二十日		
七月十三日	二十一日		
七月十四日	二十二日		
七月十五日	二十三日		
七月十六日	二十四日		
七月十七日	二十五日		
七月十八日	二十六日		
七月十九日	二十七日		
七月二十日	二十八日		
七月二十一日	二十九日		
七月二十二日	三十日		
七月二十三日	三十一日		
七月二十四日	八月一日		
七月二十五日	八月二日		
七月二十六日	八月三日		
七月二十七日	八月四日		
七月二十八日	八月五日		
七月二十九日	八月六日		
七月三十日	八月七日		
七月三十一日	八月八日		
八月一日	八月九日		
八月二日	八月十日		
八月三日	八月十一日		
八月四日	八月十二日		
八月五日	八月十三日		
八月六日	八月十四日		
八月七日	八月十五日		
八月八日	八月十六日		
八月九日	八月十七日		
八月十日	八月十八日		
八月十一日	八月十九日		
八月十二日	八月二十日		
八月十三日	八月二十一日		
八月十四日	八月二十二日		
八月十五日	八月二十三日		
八月十六日	八月二十四日		
八月十七日	八月二十五日		
八月十八日	八月二十六日		
八月十九日	八月二十七日		
八月二十日	八月二十八日		
八月二十一日	八月二十九日		
八月二十二日	八月三十日		
八月二十三日	九月初一日		
八月二十四日	九月初二日		
八月二十五日	九月初三日		
八月二十六日	九月初四日		
八月二十七日	九月初五日		
八月二十八日	九月初六日		
八月二十九日	九月初七日		
八月三十日	九月初八日		
八月三十一日	九月初九日		
八月三十二日	九月初十日		
八月三十三日	九月初十一日		
八月三十四日	九月初十二日		
八月三十五日	九月初十三日		
八月三十六日	九月初十四日		
八月三十七日	九月初十五日		
八月三十八日	九月初十六日		
八月三十九日	九月初十七日		
八月四十日	九月初十八日		
八月四十一日	九月初十九日		
八月四十二日	九月初二十日		
八月四十三日	九月初二十一日		
八月四十四日	九月初二十二日		
八月四十五日	九月初二十三日		
八月四十六日	九月初二十四日		
八月四十七日	九月初二十五日		
八月四十八日	九月初二十六日		
八月四十九日	九月初二十七日		
八月五十日	九月初二十八日		
八月五十一日	九月初二十九日		
八月五十二日	九月初三十日		
八月五十三日	九月初三十一日		
八月五十四日	九月初一日		
八月五十五日	九月初二日		
八月五十六日	九月初三日		
八月五十七日	九月初四日		
八月五十八日	九月初五日		
八月五十九日	九月初六日		
八月六十日	九月初七日		
八月六十一日	九月初八日		
八月六十二日	九月初九日		
八月六十三日	九月初十日		
八月六十四日	九月初十一日		
八月六十五日	九月初十二日		
八月六十六日	九月初十三日		
八月六十七日	九月初十四日		
八月六十八日	九月初十五日		
八月六十九日	九月初十六日		
八月七十日	九月初十七日		
八月七十一日	九月初十八日		
八月七十二日	九月初十九日		
八月七十三日	九月初二十日		
八月七十四日	九月初二十一日		
八月七十五日	九月初二十二日		
八月七十六日	九月初二十三日		
八月七十七日	九月初二十四日		
八月七十八日	九月初二十五日		
八月七十九日	九月初二十六日		
八月八十日	九月初二十七日		
八月八十一日	九月初二十八日		
八月八十二日	九月初二十九日		
八月八十三日	九月初三十日		
八月八十四日	九月初三十一日		
八月八十五日	九月初一日		
八月八十六日	九月初二日		
八月八十七日	九月初三日		
八月八十八日	九月初四日		
八月八十九日	九月初五日		
八月九十日	九月初六日		
八月九十一日	九月初七日		
八月九十二日	九月初八日		
八月九十三日	九月初九日		
八月九十四日	九月初十日		
八月九十五日	九月初十一日		
八月九十六日	九月初十二日		
八月九十七日	九月初十三日		
八月九十八日	九月初十四日		
八月九十九日	九月初十五日		
八月一百日	九月初十六日		



第十二 虎列刺患者郡市別日計表

虎列刺患者日計表

月日	郡市		南登陽郡	東村山郡	西田川郡	東登陽郡	山形市	南村山郡	西村山郡	最上郡	米澤市	北村山郡	西登陽郡	東田川郡	飽海郡	日計
	死亡	患者														
六月三十日	1	1														
七月一日	1															
七月二日																
七月三日																
七月四日																
七月五日																
七月六日																
七月七日																
七月八日																
七月九日																

九月廿一日	九月二十日	九月十九日	九月十八日	九月十七日	九月十六日	九月十五日	九月十四日	九月十三日	九月十二日	九月十一日	九月十日	九月九日
死患	死患	死患	死患	死患	死患	死患	死患	死患	死患	死患	死患	死患
二四	四一	四三	三一	二四	三二	五七	四	三六	二四	一一	一一	二四
二		一一		一四				一一	二	二	一四	二
五三	四五	一三	三	三四	二	七四	四七	四六	四六	八三	九九	六二
一		一一	一	一	一	一一	一	一三	二	三	二	二
三五		一	一	一一	三	三	三四	二		二	二	
	五五	三六	四二	四五	二九	五四	四〇	四五	三六	八二	四九	九六
二三	三一	一五	三	四九	一三	一一	二	二一		二		
	一一			一一	二	一	二		一一	二	五	一
二一	二四	二	二	三	一							
一八	一六	一八	二二	一〇	一五	二七	一八	一八	一九	二一	二四	二八

九七

九月八日	九月七日	九月六日	九月五日	九月四日	九月三日	九月二日	九月一日	八月卅一日	八月三十日	八月廿九日	八月廿八日
死患	死患	死患	死患	死患	死患	死患	死患	死患	死患	死患	死患
一	二二	三五	四四	一六	四	三三	二			二	一
	四三	二一	六六	二四	一三	一三	一四	二	一一	二二	二
一一											
五九	一九	六三	二二	四七	三六	一八	一二	三五	一二	一	一二
一二	二五	一一		一一	一一	一一	二	二		三	一
一一	一	一	一一		二	二	一一	二	一	二	二
一五	四四	二七	一二	四	一一	一一	一	一	一	二	一
一二	一	一四	二二	二二	二四	一三	二二		一	三	二
一〇	四	一五	三	一〇	二	一〇	八	一八	七	一三	三
一〇	四五	一五	三	一〇	二	一〇	八	一八	七	一三	三

九六

市 南陽郡 東村山郡 西田川郡 東陽郡 山形市 南村山郡 西村山郡 最上郡 米澤市 北村山郡 西陽郡 東田川郡 飽海郡 白

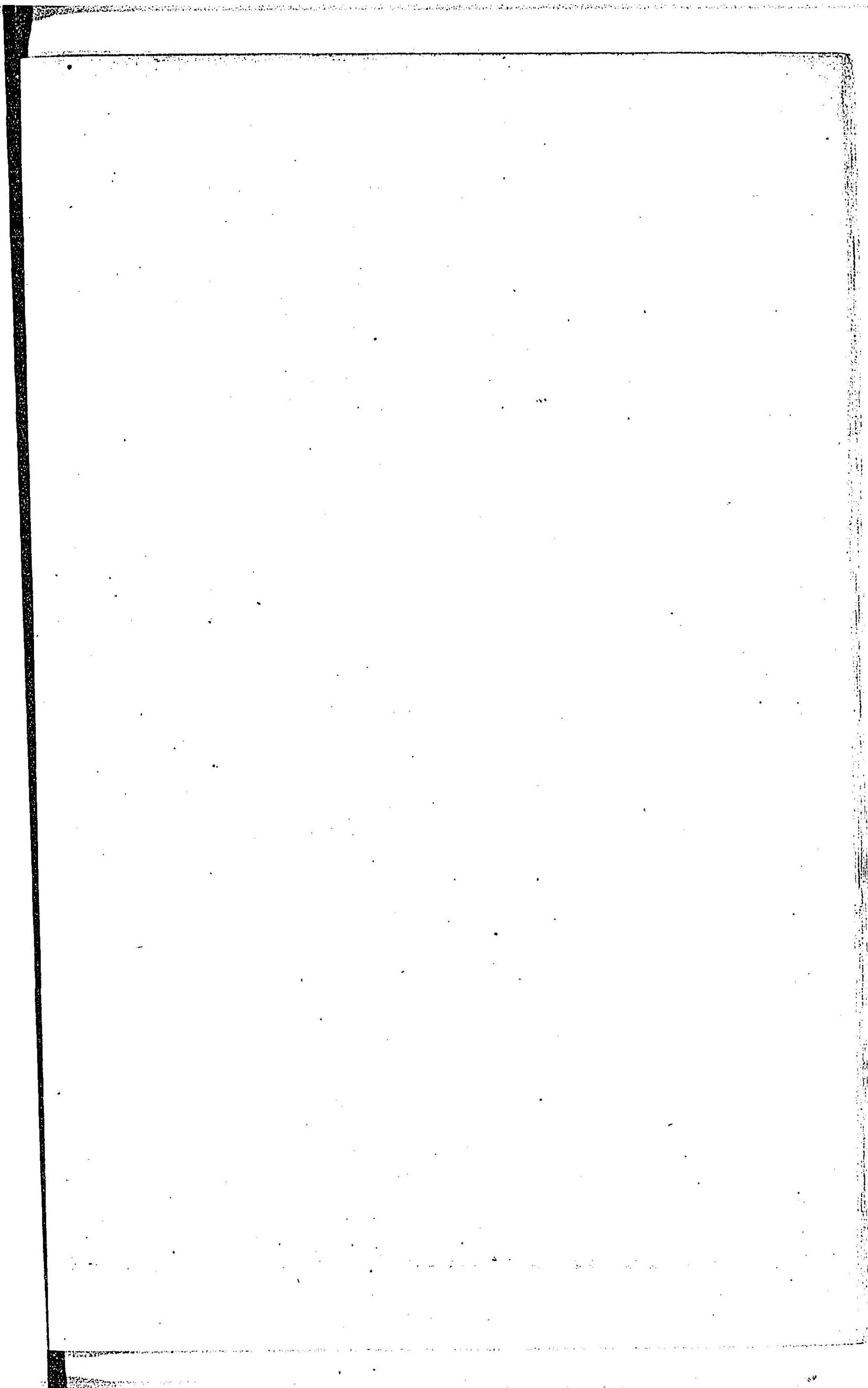
計

日	市	十月十七日		十月十八日		十月十九日		十月二十日		十月廿一日		十月廿二日		十月廿三日		十月廿四日		十月廿五日		十月廿六日		十月廿七日		十月廿八日	
		死	患	死	患	死	患	死	患	死	患	死	患	死	患	死	患	死	患	死	患	死	患	死	患
	南區陽郡																								
	東村山郡																								
	西田川郡																								
	東區陽郡																								
	山形市																								
	南村山郡																								
	西村山郡																								
	最上郡																								
	米澤市																								
	北村山郡																								
	西區陽郡																								
	東田川郡																								
	郡																								
	日計																								
	計																								

日	市	十月廿九日		十月三十日		十月卅一日		十一月一日		十一月二日		十一月三日		十一月四日		十一月五日		十一月六日		十一月七日		十一月八日		十一月九日		十一月十日		
		死	患	死	患	死	患	死	患	死	患	死	患	死	患	死	患	死	患	死	患	死	患	死	患	死	患	
	南區陽郡																											
	東村山郡																											
	西田川郡																											
	東區陽郡																											
	山形市																											
	南村山郡																											
	西村山郡																											
	最上郡																											
	米澤市																											
	北村山郡																											
	西區陽郡																											
	東田川郡																											
	郡																											
	日計																											
	計																											

市	七月十一日		七月十二日		七月十三日		七月二十四日		七月廿五日		七月廿六日		七月廿七日		七月廿八日		七月廿九日		七月卅一日		七月卅二日	
	死	患	死	患	死	患	死	患	死	患	死	患	死	患	死	患	死	患	死	患	死	患
南登陽郡																						
東村山郡																						
西田川郡																						
東登陽郡																						
山形市																						
南村山郡																						
西村山郡																						
最上郡																						
米澤市																						
北村山郡																						
西登陽郡																						
東田川郡																						
龜海郡																						
計																						

合 計	七月廿三日		七月廿四日		七月廿五日		七月廿六日		七月廿七日	
	死	患	死	患	死	患	死	患	死	患
八八	六五									
一七五	一二三									
一八二	一四二									
二八二	二七									
二二三	九四									
一〇四	七一									
一六九	一一五									
六五	四二									
四一	二七									
二〇	一三									
二	一									
一三	七									
五九	三九									
一〇九五	七三八									



第十三 虎列刺患者男女年齢別死亡表

虎列刺患者男女年齢別死亡表

郡市名目	五年以下		十年以下		十五年以下		二十年以下		三十年以下		四十年以下		五十年以下		六十年	
	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡
山形市	五	四	一	三	三	七	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一
南村山郡	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
東村山郡	三	七	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
西村山郡	七	二	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
北村山郡	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
最上郡	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
飽海郡	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
東田川郡	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
西田川郡	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
東置賜郡	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
西置賜郡	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
南置賜郡	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
米澤市	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
合計	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

外ニ米澤市ニ於テ年齢不詳ノ患者一人死亡一人

刺患者男女年齡別死亡表

患者男女年齡別死亡表

年齡	下十五年以下		二十年以下		三十年以下		四十年以下		五十年以下		六十年以下		七十年以下		七十年以上		小計
	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡	
13-14	13	3	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	13
15-16	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4
17-18	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
19-20	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
21-22	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
23-24	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
25-26	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
27-28	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
29-30	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
31-32	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
33-34	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
35-36	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
37-38	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
39-40	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
41-42	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
43-44	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
45-46	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
47-48	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
49-50	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
51-52	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
53-54	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
55-56	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
57-58	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
59-60	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
61-62	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
63-64	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
65-66	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
67-68	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
69-70	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
71-72	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
73-74	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
75-76	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
77-78	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
79-80	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
81-82	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
83-84	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
85-86	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
87-88	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
89-90	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
91-92	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
93-94	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
95-96	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
97-98	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
99-100	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	106	106	106	106	106	106	106	106	106	106	106	106	106	106	106	106	106

一人死亡一人

106

105

第十四 各郡市虎列刺患者町村員數表

各郡市患者町村員數表

郡種 市別	患者十名		全二十名		全三十名		全四十名		全五十名		全七十名		全百名		全百以上		合計	患者十名 町村員數
	未滿	町村員數	未滿	町村員數	未滿	町村員數	未滿	町村員數	未滿	町村員數	未滿	町村員數	未滿	町村員數	未滿	町村員數		
北村山郡		三	一		一												四	一九
米澤市		一六	一														一六	三二
最上郡		九	一		一												一	八
西村山郡		一二	一				二		一								一五	六
南村山郡		一〇	三		一												一四	三
山形市		一八	三				一										二三	九
東置賜郡		八	二				二										一三	八
西田川郡		八	一														八	二
東村山郡		一四	三		一				一								一九	五
南置賜郡		四	一								一						六	五

地 名	在 來	新 設	病 室 坪 數	病 室 外 坪 數	建 設 費	費 途 區 別
全藏増村大字 窪ノ目 離隔病室	一		七、五〇	二一、五〇	一	費
全高瀬村大字 高 澤 避 病院		一	二〇〇、〇〇	三八〇、〇〇	六七・三九一	村 費
全作谷澤村大字 畑谷 離隔病室		一	三、〇〇	四、〇〇	三〇、〇〇	二〇〇、〇〇〇〇 村費
全明治村大字 澁江 離隔病室		一	一二、〇〇	九、〇〇	七五・〇〇〇	村 費
南村山郡 飯塚村 避病院		一	一三、〇〇	二二、〇〇	二〇・九七五	村 費
全郡 上山町 離隔病室		一	六、〇〇	八、〇〇	五一、五〇〇	村 費
全郡 本庄村 離隔病室		一	六、〇〇	一〇、〇〇	三・一五〇	村 費
南置賜郡山上村 大字 板谷 避病院		一	三五、〇〇	二九、五〇	五七八・六一二	縣 費
米澤市 避病院		一	二〇、〇〇	三〇、五〇	六八五・〇六三	市 費
西村山郡 白岩村 避病院		一	三〇、〇〇	二三、〇〇	一〇四・七五〇	村 費
全 寒河江町 避病院		一	三〇、〇〇	一、五〇	一一九・四五四	同 費
全 谷地村 避病院		一	一四、〇〇	一六、五〇	二五五・〇七一	同 費
全 西根村 離隔病室		一	一一、〇〇	七、〇〇	七五・五〇三	村 費

第十五 避病院表 附離隔病室

地 名	在 來	新 設	病 室 坪 數	病 室 外 坪 數	建 設 費	費 途 區 別
山形市 避病院		一	二二、〇〇	六六、〇〇	一、七〇五・五七三	市 費
東村山郡寺津村 大字 藤内 新田 離隔病室		一	二四、〇〇	三七、五六、〇〇	一六七・〇〇〇	村 費
全 金井村 避病院		一	四四、〇〇	二二〇、〇〇	二〇七・〇〇〇	村 費
全 千歳村 避病院		一	九、〇〇	三、〇〇	七〇・〇〇〇	村 費
全高瀬村大字 上東山 離隔病室		一	六、〇〇	一一〇、〇〇	一	村 費
西置賜郡	二					一六
東田川郡	四					二四
他海郡	一七	一				一〇
合計	一二五	一四	四五	二	一五二	二四五

地種名別	在來		新設		病室坪數	病室外坪數	建設費	費途區別
	常設	假設	常設	假設				
西村山郡 左澤村離隔病室		一			三、〇〇	六、五〇	五、〇〇〇	村費
全郡西五百川村 大字常盤離隔病室				一	六、〇〇	一、五〇	一〇、〇〇〇	同
東置賜郡 宮内町避病院				一	一二、〇〇	四、五〇	二四八、六八六	町費
吉嶋村避病院				一	一九、〇〇	一六、〇〇	一五〇、〇〇〇	村費
赤湯村避病院				一	四八、五〇	八八、五〇	四五六、五九五	同
全郡和田村大字 上和田避病院				一	九、〇〇	六、五〇	一二五、〇〇〇	同
全郡中郡村小松町共立 高山避病院				一	一八、〇〇	三八、五〇	四二四、〇〇〇	同
全郡中郡村 高山離隔病室		一			五、〇〇	一〇、〇〇	七、五〇〇	村費
最上郡 角川村字長倉離隔病室				一	三三、〇〇	一五、〇〇	五〇、五九〇	同
全今神離隔病室				一	六、〇〇	三、〇〇	二〇、三三八	同
全大藏村字永松離隔病室				一	二、〇〇	二、〇〇	五、〇〇〇	永松銅山負擔
全柳洲離隔病室				一	二、〇〇	一、〇〇	四、四四九	村費

地種名別	在來		新設		病室坪數	病室外坪數	建設費	費途區別
	常設	假設	常設	假設				
全字折離隔病室				二	三三、〇〇	一五、〇〇	七四、八四三	同
全及位村字舊及位離隔病室				一	一五、〇〇	一七、〇〇	一一、〇〇〇	同
飽海郡 酒田町避病院	一				七二、〇〇	三九、〇〇	八八八、〇〇〇	町費
北村山郡 玉野村離隔病室		一			六、〇〇	一八、〇〇		
西田川郡袖浦村 大字宮野浦離隔病室		一			一六、二五			
東田川郡 清川村離隔病室			一		六、〇〇	二、〇〇		
合計	一	八	四	二四	八〇四、二五	四、九九一、五〇六、六八七、〇三三		

備考
 避病院離隔病室ハ管内各町村若クハ大字ニ建設シタモノアリト雖モ本表ハ單ニ患者ヲ收容シタル建物ニ限リ掲記シタルモノトス
 表中南村山郡飯塚村避病院東村山郡高澤避病院ノ建設費欄ニ於テ記入シタル費用ハ民家ヲ借り患者收容ニ適當ナル修繕ヲ加ヘタル金額ニシテ又離隔病室ハ重ニ患者ノ自宅又ハ他ノ空屋ヲ借り之レニ修繕ヲ加ヘ又ハ借家料等ヲ要シタル費用ナリトス又全ク費用ヲ記セサルモノハ患者ノ消毒薬、醫藥費等雜費ニ係ルヲ以テ之ヲ省キタリ

第十六 虎列刺避病院患者表

虎列刺避病院患者表

地種 名別	開閉		患者	死亡	全治	院室	
	月	日				師	看護人
山形市避病院	八月	三十一日	六一	三五	二六	一	一
東村山郡寺津村大字 藤内新田離隔病室	八月	廿三日	一	一	一	一	一
金井村避病院	八月	廿三日	一三	二	一〇	一	一
千歳村避病院	八月	廿八日	三	一	二	一	一
全高瀬村大字 上東山離隔病室	九月	廿七日	一	一	一	一	一
全藏増村大字 窪ノ目離隔病室	九月	三十一日	四	三	一	一	一
全高瀬村大字 高瀬避病院	九月	十四日	一	六	五	一	一
全作谷澤村大字 畑谷離隔病室	十月	廿六日	三	二	一	一	一
全明治村大字 澁江離隔病室	十月	三十二日	三	一	二	一	一
南村山郡 飯塚村避病院	八月	廿六日	四	一	四	一	一
上ノ山町離隔病室	十月	三十一日	一	一	一	一	一

南村山郡 本庄村離隔病室	八月	三十一日	二	一	二	一	一
南登賜郡山上村 大字板谷避病院	九月	三十一日	三八	二七	一一	一	一
米澤市避病院	九月	十五日	一一	五	六	一	一
西村山郡 白岩村避病院	九月	三十日	二四	七	一七	一	一
全寒河江町避病院	九月	十六日	二五	一五	一〇	一	一
全谷地村避病院	九月	廿五日	一二	七	五	一	一
全西根村離隔病室	九月	廿四日	三	一	二	一	一
全左澤村離隔病室	九月	廿七日	一	一	一	一	一
全西五百川村 大字常盤離隔病室	十月	三十一日	一	一	二	一	一
東置賜郡 宮内町避病院	九月	三十日	一九	六	一三	一	一
全吉嶋村避病院	九月	十二日	二六	九	一七	一	一
全赤湯町避病院	九月	廿四日	二九	一九	一〇	一	一
全和田村大字 上和田避病院	九月	二十八日	九	一	八	一	一

地種名別	閉開	月	日	患	者	死	亡	全	治	院室內感染者	
										醫師	看護人
全中郡村共立高山避病院	九月	十九	日	五						一	一
高上郡角川村	九月	十三	日	一〇							
字長倉離隔病室	九月	十一	日	一							
全今神離隔病室	九月	十六	日	四							
全大藏村	九月	十四	日	一							
字永松離隔病室	九月	十四	日	一							
全柳淵離隔病室	九月	十七	日	一							
全折離隔病室	九月	十八	日	一三							
全及位村	九月	二十	日	四							
字舊及位離隔病室	九月	二十	日	二							
飽海郡	九月	十七	日	一〇							
酒田町避病院	十一月	十七	日	三							
北村山郡	十月	十六	日	一							
玉野村離隔病室	十月	十六	日	三							
西田川郡	十月	二十	日	一							
宮野浦離隔病室	十月	二十五	日	一							
東田川郡	十月	廿四	日	一							
清川村離隔病室	十月	三十	日	一							

第十七 虎列刺患者職業別表

虎列刺患者職業別表

職業名	農	工	商	職業不詳	備	職	市町村吏	雜	職業別		合
									南	東	
南	二七		五	一四	二	二		四	四	二	計
東	一一三	五	七	一九	五	四	一			一	
西	二二			二							十一月十九日
東	一五七	一	一六	一九	九			六			十一月十七日
山	八		二二	二八	一四	三三		五			三五九
南	七一		四	五	一	九		八			一八四
西	九四	五	三四	一四		一		一三			一七五
最	四〇		一一	二	二	二					二
上	一		七	六	八	六		三			九
米	一七										
澤	二										
北	八										
村	三四		四	七	二	三		二			
山	五八五	一一	一〇九	二一六	三四	八八		四六			
西											
置											
賜											
東											
田											
川											
飽											
海											
小											
計											

第十八 虎列刺患者發生原因誘因調表

合計	按摩	神官	機械	産婆	漁業	舟夫	僧侶	娼妓
八八								
一七五								
一八						一		
二二八	一	一		一			一	
一二三							一	一
一〇四				一				
一六九							一	
六五					二		一	
四一			五					
二〇						二		
二								
一三					一	三		
五九					二	二		
一〇九五	一	一	五	二	五	八	四	一

職業名	郡市別	南霞賜	東村村	西田川	東霞賜	山形	南村山	西村山	最上	米澤	北村山	西霞賜	東田川	他	海小計
旅舍						一	一			一					三
鍼灸術						一			一						二
藝人						二				一					三
紅女					二	一									三
土方		七			一					二					一
巡查		一							二						三
坑夫		二							一						三
醫師			一								一				三
大工		一	一		二	二	一			一					一〇
學生			一〇	二		二		四							一八
木挽		三	一												四
車挽		一	四		一	二	三	二					一		一四
合計															

第十九 虎列刺隱蔽患者發見表

原因	飲料		用水		浴場		不明		合計	
	餅	素麵	葎	赤飯	酒	濁酒	田螺	干魚	菜汁	魚
誘	一人	一九	二	六	二九	九	一	二	一	一三
	冷水	水	汚水	青大豆	葡萄酒	南瓜	豆腐	感冒	冷	胃弱
因	三人	四	二	五	四	四	一	五	一	九
	衰弱	神系	鱒汁	圓子	鹽鮪	甜瓜	桃	四林檎	五玉蜀黍	西瓜
	一人	二	一	二	一	三	五	二	五	五
	柿	小豆	油揚	暴飲	胡瓜	大豆	馬肉	蕎麥	五河原	山女皮
	一人	一	四	七七	二	二	一	二	一	一
	芋	納豆	漬物	昆布卷	蕪	食物不良	不攝生	蝸ヲ潰シタル燒酎	夕顔煎	合計
	四人	三	三	五	一	一三	三	一	一	三八六

虎列刺隱蔽患者發見表

郡市發見者	警察官吏		郡市役所吏員		町村吏員		醫師		衛生組長		其他ノ者ノ通告	
	山形市	南村山郡	東村山郡	西村山郡	最上郡	他海郡	東田川郡	東置賜郡	南置賜郡	米澤市	合計	合計
山形市	五	五	五	一	一	一	一	一	一	一	一	一
南村山郡	五	五	五	一	一	一	一	一	一	一	一	一
東村山郡	五	五	五	一	一	一	一	一	一	一	一	一
西村山郡	五	五	五	一	一	一	一	一	一	一	一	一
最上郡	五	五	五	一	一	一	一	一	一	一	一	一
他海郡	五	五	五	一	一	一	一	一	一	一	一	一
東田川郡	五	五	五	一	一	一	一	一	一	一	一	一
東置賜郡	五	五	五	一	一	一	一	一	一	一	一	一
南置賜郡	五	五	五	一	一	一	一	一	一	一	一	一
米澤市	五	五	五	一	一	一	一	一	一	一	一	一
合計	五	五	五	一	一	一	一	一	一	一	一	一

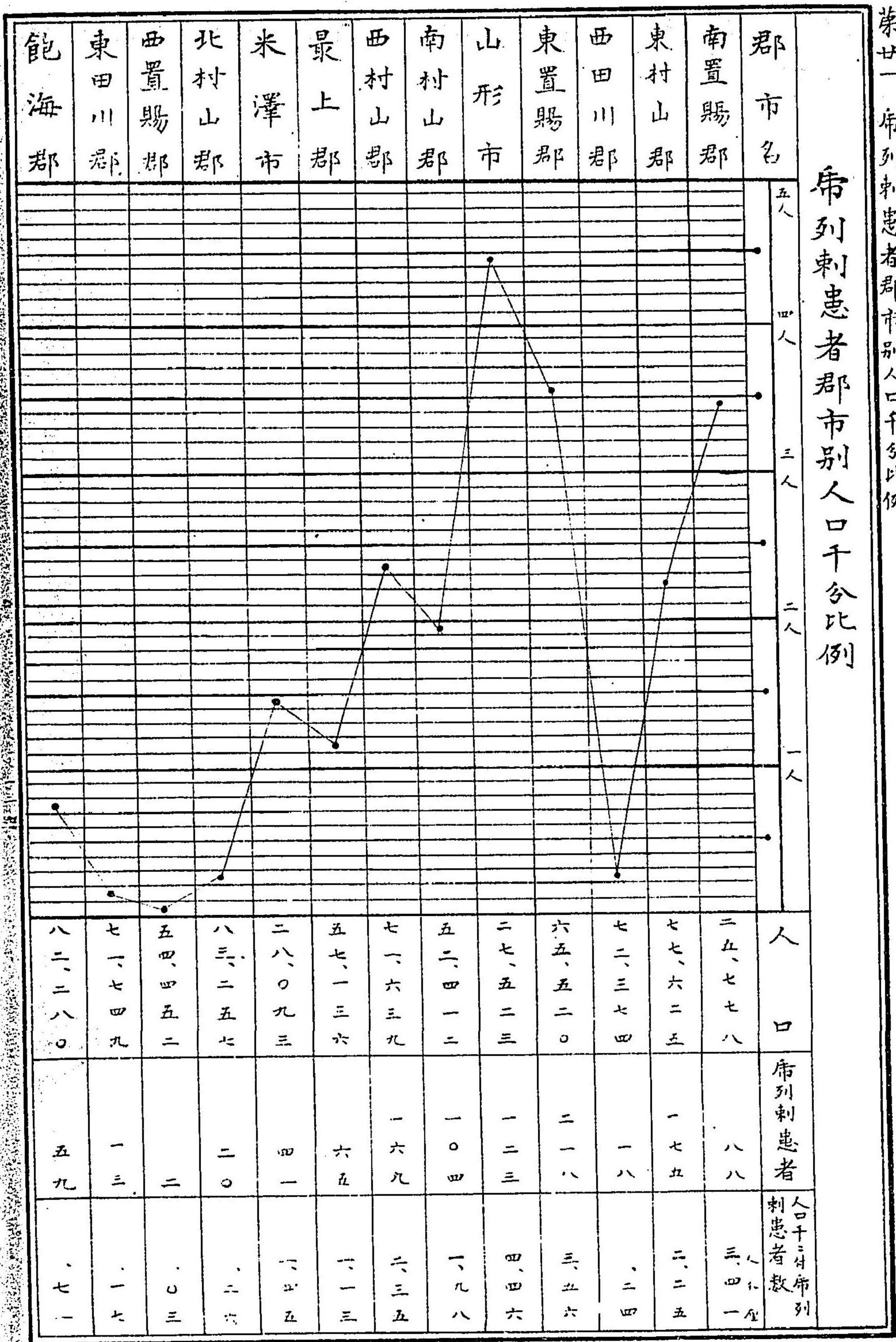
第廿 虎列刺患者届出前後傳染景况調表

虎列刺患者届出前後傳染景况

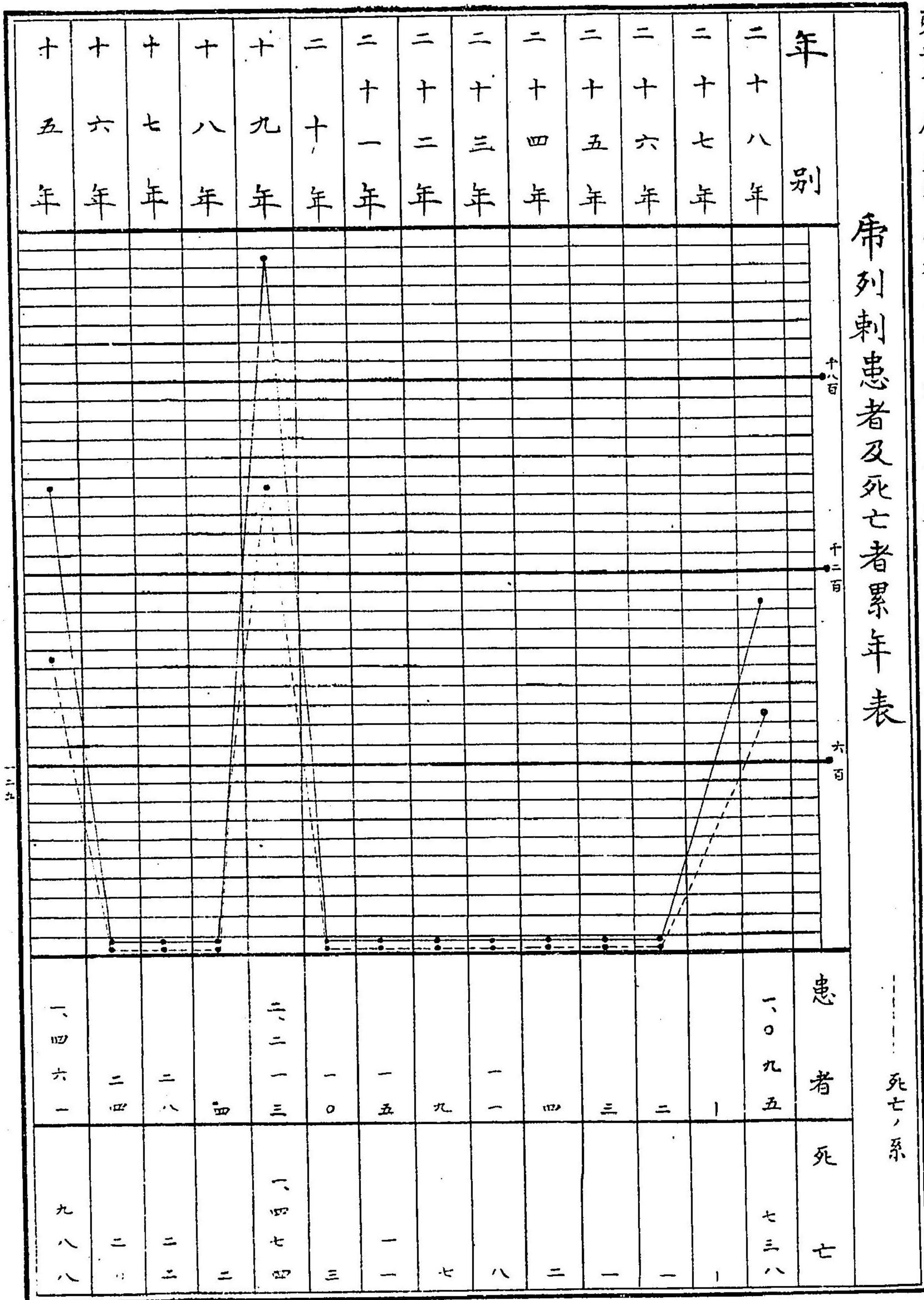
郡市名	届出				届後			
	傳染	看護中傳染	家族中傳染	家族外傳染	傳染	看護中傳染	家族中傳染	家族外傳染
南置賜郡	五〇	二	一	一	二	六	七	一
東村山郡	七七	一一	二二	一五	二〇	八	六	一
西田川郡	二	一	二	一	一	三	三	三
東置賜郡	八一	九	七	一七	一六	一五	一七	四
山形市	八〇	一	四	二	三	一	一四	三
南村山郡	三六	九	七	一	一	一	一	一
西村山郡	五九	二	三	二	二〇	六	一三	一
最上郡	三七	一	一〇	二	一一	四	四	一一
米澤市	二一	五	六	五	八	二	六	六
北村山郡	一三	一	二	一	一	一	一	一

郡市名	傳染	看護中傳染	家族中傳染	家族外傳染	傳染	看護中傳染	家族中傳染	家族外傳染
西置賜郡	一	一	一	一	一	一	一	一
東田川郡	一	一	一	一	一	一	一	一
飽海郡	二〇	一	五	一	一一	六	五	四
合計	四七六	四〇	六八	七六	八二	五二	七五	三三

第廿一 帝列刺患者郡市別人口千分比例



第廿二 帝列刺患者及死亡者累年表

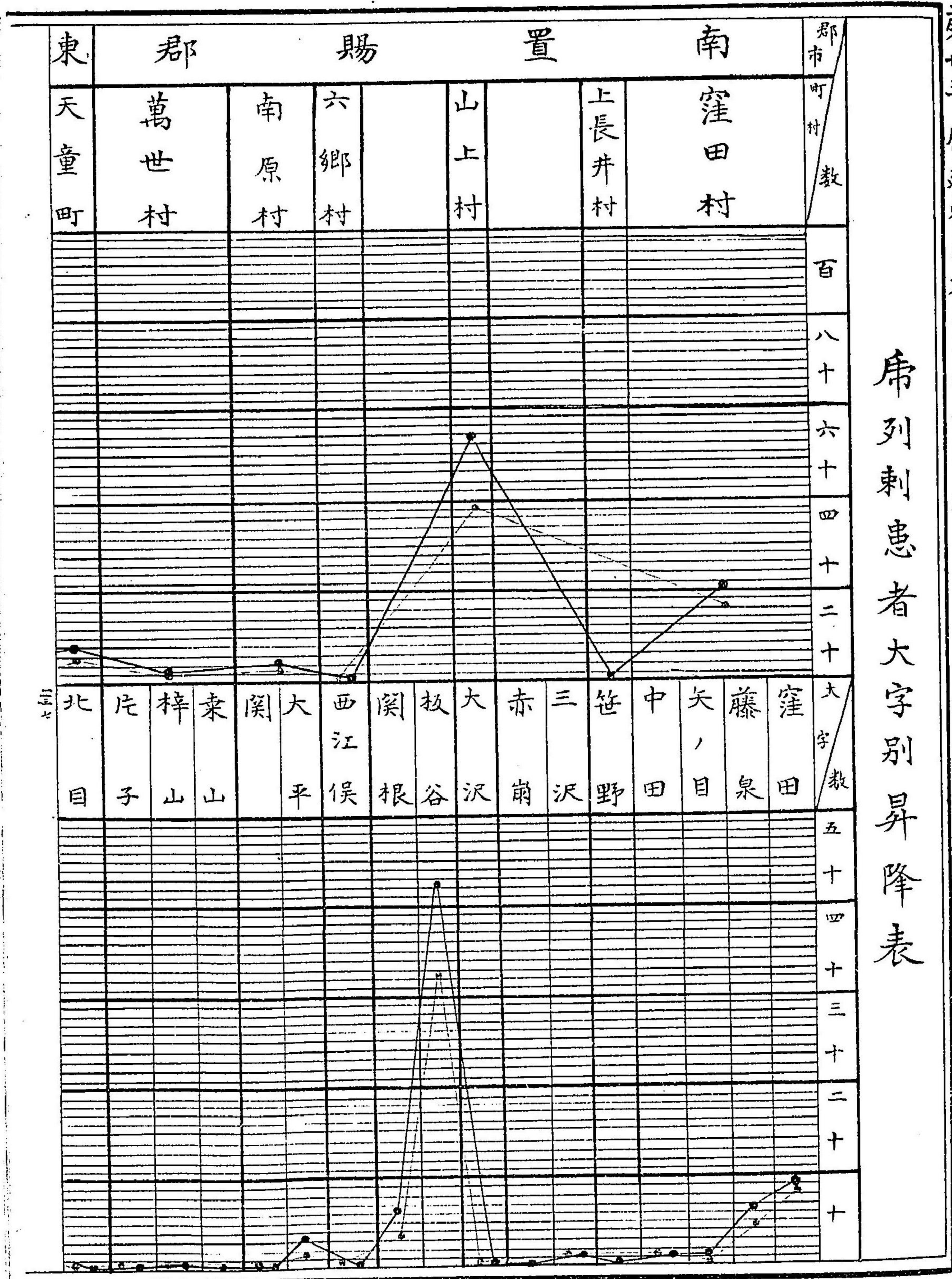


帝列刺患者及死亡者累年表

患者 死亡

第廿三 市町村別患者大字別昇降表

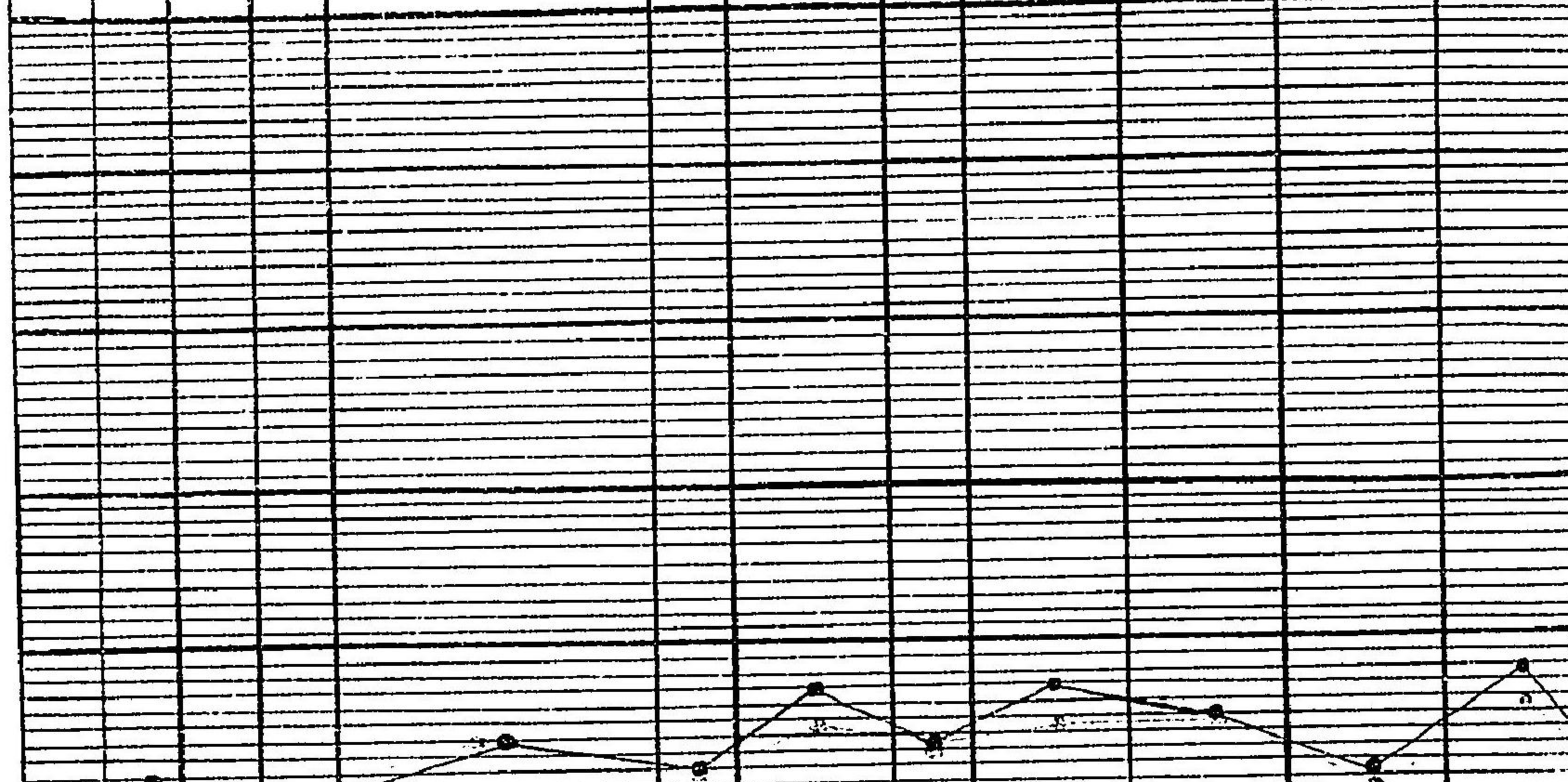
市町村別患者大字別昇降表



郡

山

津山 村	山邊 村	大寺 村	鈴川 村	大曾根 村	藏增 村	高瀬 村	最上 村	明治 村	出羽 村	相摸 村	千歳 村
---------	---------	---------	---------	----------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

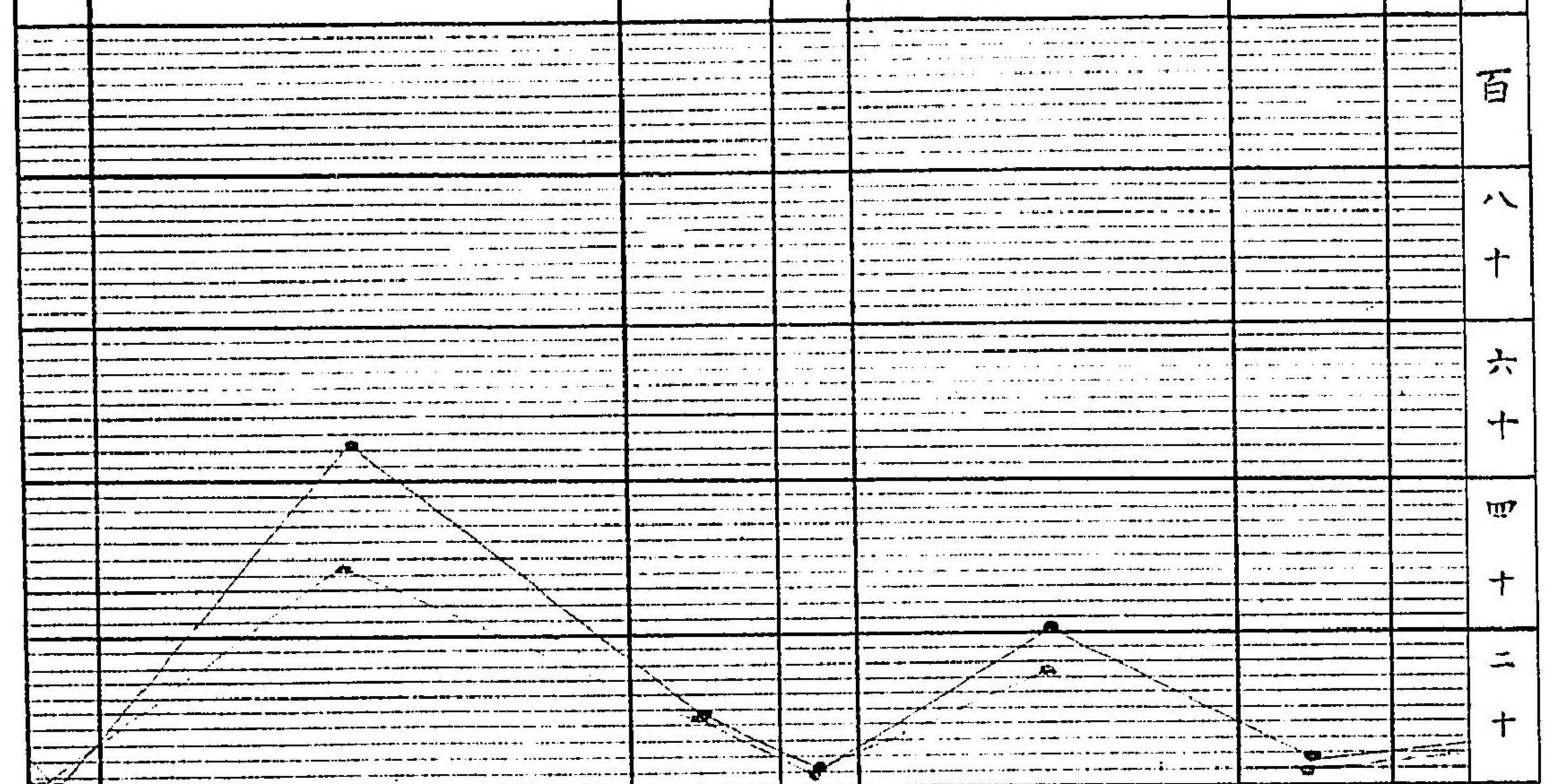


山	山	北	高	常	古	上	下	窪	中	高	長	淡	灰	漆	七	根	要	長	落
山	山	北	高	常	古	上	下	窪	中	高	長	淡	灰	漆	七	根	要	長	落
元	邊	垣	原	寺	館	田	田	目	里	沢	崎	江	塚	山	浦	際	害	町	合

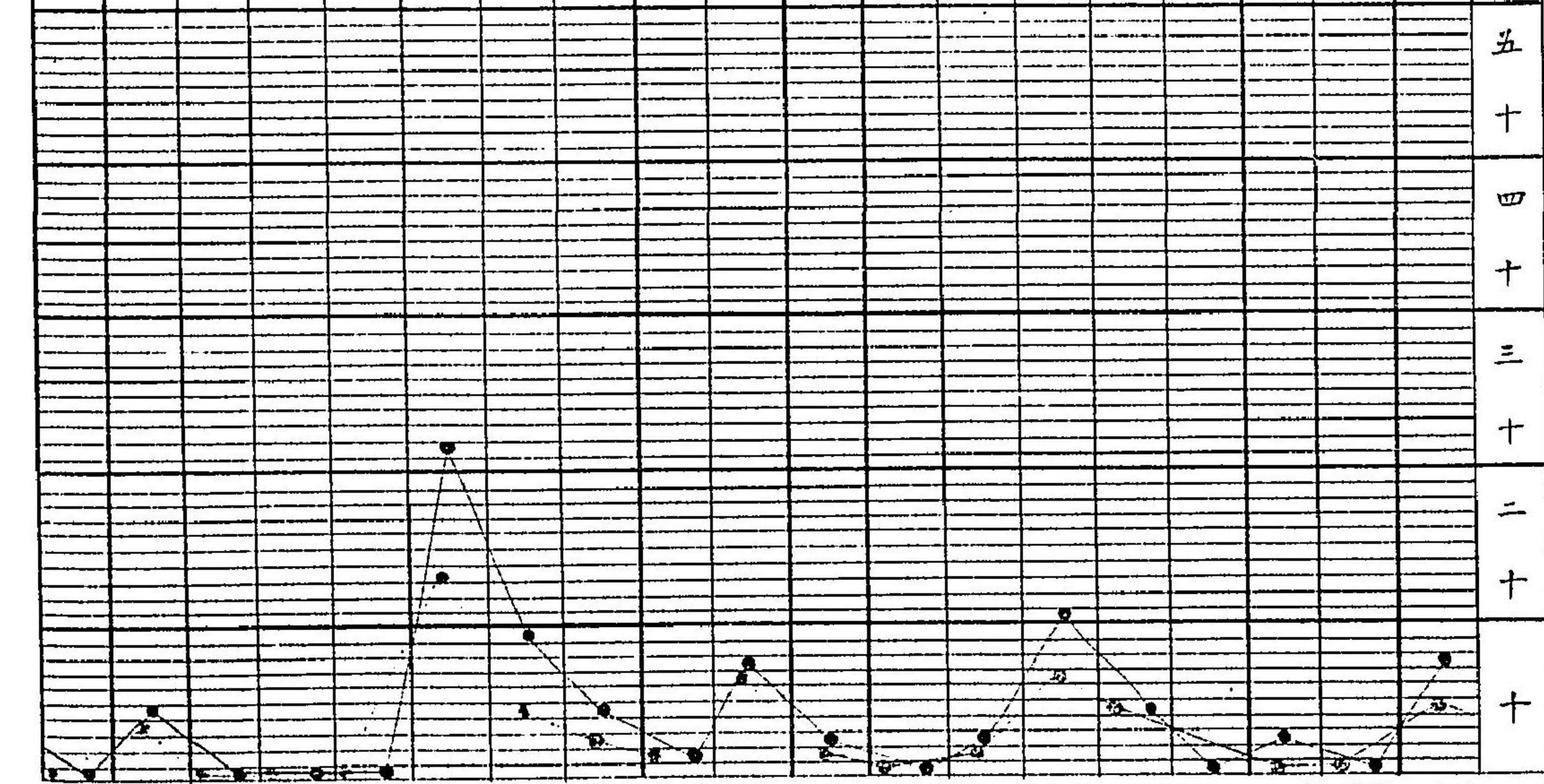
二九

村

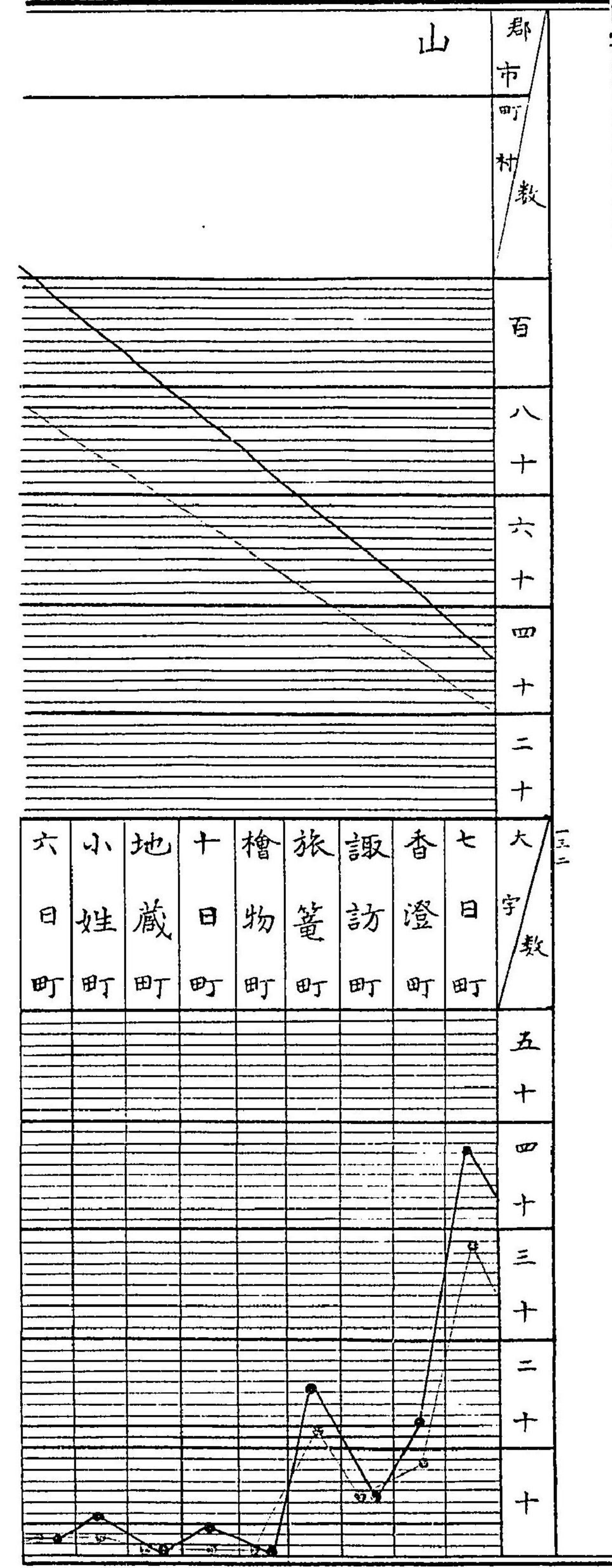
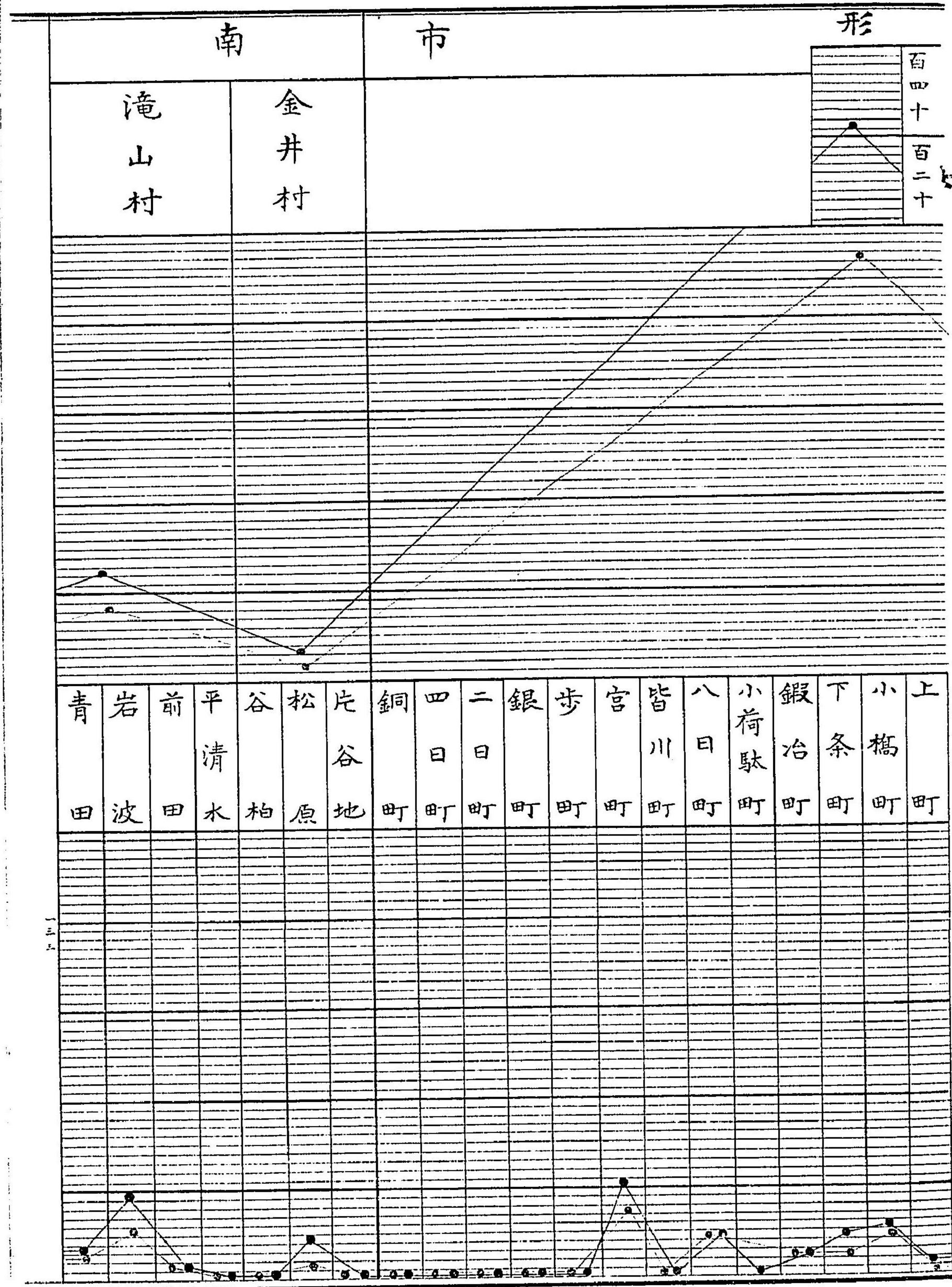
成生 村	金井 村	寺津 村	作谷 沢村	大郷 村	楯山 村	郡市 町数
---------	---------	---------	----------	---------	---------	----------



今	吉	志	内	鯨	江	陣	陣	寺	藤	畑	今	船	中	成	見	青	風	天	大
今	吉	志	内	鯨	江	陣	陣	寺	藤	畑	今	船	中	成	見	青	風	天	大
町	野	戸	表	洗	侯	場	場	津	内	谷	塚	町	野	安	崎	野	間	童	字



三九



第廿四 各郡市虎列刺患者及死亡月別表

各郡市虎列刺患者及死亡月別表

郡市名	六		七		八		九		十		十一		合 計
	死	患	死	患	死	患	死	患	死	患	死	患	
南 置 賜 郡							一	一	一	一			八
東 村 山 郡							二	二	三	四	四		一七
西 田 川 郡							一	一	一	一	一		一八
東 置 賜 郡							三	三	一	一			二一
山 形 市							二	二	一	一			二二
南 村 山 郡							一	二	三	四	四		二二
西 村 山 郡							一	二	三	三	三		二二
最 上 郡							一	一	一	一	一		二二
米 澤 市							一	一	一	一	一		二二
合 計							一	一	一	一	一		八

郡市名別	北村山郡		西置賜郡		東田川郡		飽海郡		合計	
	死者	患者	死	患	死	患	死	患	死	患
六月										一
七月										
八月									四	一〇
九月	二	二							一七三	二五三
十月		一			一	六		二	三九四	六二六
十一月		一七			四	五		二	一五二	一八七
合計	二〇	一三	一	二	七	一三	二	五九	七三八	一、〇九五

第廿五 檢疫職員表

檢疫職員表

×ハ兼

部 種 名 別	檢		疫		官		支		出		所		長		警		
	警部長	參事官	郡市長	警部	技手	屬官	醫師	郡市長	警部	警部	郡	吏	村	長	警	部	
臨時檢疫部	一	一		七	一	四	二										
山形市支部			一	一			×	一	×	一							
米澤市支部			一	一			×	一	×	一							
南村山郡支部			一	一			×	一	×	一							
飯塚村出張所										×	一						
東村山郡支部			一	一			×	一	×	一							
千歳村出張所															×	一	
金井村出張所															×	一	
大郷村出張所															×	一	
高瀬村出張所															×	一	
明治村出張所															×	一	
西村山郡支部			一	一			×	一	×	一							
谷地村出張所										×	一						
白岩村出張所															×	一	
最上郡支部			一	一			×	一	×	一							
肘折出張所															×	一	
西田川郡支部			一	一			×	一	×	一							
飽海郡支部			一	一			×	一	×	一							
松嶺町出張所										×	一						
東置賜郡支部			一	一			×	一	×	一							
吉嶋村出張所										×	一						
宮内町出張所										×	一						
南置賜郡支部			一	一			×	一	×	一							
板谷出張所															×	一	
酒田船舶検査所																	
加茂船舶検査所																	
合計	一	一	一〇	一七	一	四	二	×	一〇	×	一〇	×	五	×	二	×	六

員

×ハ兼務アルモノトス

官	支部長		副部長		出張所長		検疫		委員		員		検査委員ニアラサル者	合計
	支部長	副部長	出張所長	検疫	委員	員	検査委員ニアラサル者	員	検査委員ニアラサル者					
手属官	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
醫師	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
郡市長	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
警部	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
警部	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
郡吏	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
村長	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
警部	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
郡吏	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
巡査	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
町村吏	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
醫師	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
郡市吏	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七
町村吏	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九
醫師	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七
備	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四
合計	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇

一四四

一四三

第廿六 検査支部及出張所患者取扱表

検査支部及出張所患者取扱表

部 所 種 名 別	閉 開 月 日	開設ヨリ閉鎖迄ノ 取扱ヒタル患者數	全上ノ死亡	全上ノ患家數	消費金額	合計	
						開設中	未開設中
南澄賜郡検査支部	九月二十二日 十月三十一日	二八	二	二二	六三八、〇一〇	四四	七二
板谷出張所	九月三日 十月三十一日	四四	三三	三八		一六	一七
東村山郡検査支部	八月三十一日 八月三十一日	一一〇	七四	八八	三二〇、二九六		
金井村出張所	八月三十四日 九月三十日	三三	一七	三三	一〇六、七〇〇		
千歳村出張所	八月三十五日 九月十日	四	一	三	九九、四七〇		
大郷村出張所	九月九日 九月三十日	五	六	七	七四、七七八		
高瀬村出張所	九月十四日 十月五日	六	七	八	一〇〇、八一八		
明治村出張所	九月十日 十月三十一日	五	三	五	九五、六二二		
合計		一五二 二三	一〇八 一五	一一四 一七	七九七、六八四		

部 種 名 別	開 閉 月 日	開 設 ヨ リ 閉 鎖 迄 ノ 取 扱 タ ル 患 者 數	全 上 ノ 死 亡 全 上 ノ 患 家 數	消 費 金 額	合 計		東 置 賜 郡 檢 疫 支 部	吉 嶋 村 出 張 所	宮 内 町 出 張 所	合 計		山 形 市 檢 疫 支 部	合 計		南 村 山 郡 檢 疫 支 部	飯 塚 村 出 張 所	合 計		西 村 山 郡 檢 疫 支 部
					未 開 設 中	開 設 中				未 開 設 中	開 設 中		未 開 設 中	開 設 中			未 開 設 中	開 設 中	
西田川郡檢疫支部	十月二十九日	七	六	三	九五、四八三	一	七	三	九	一	一八六	四七	一	一	八〇	五	一	一	六〇
東置賜郡檢疫支部	九月九日	六六	四二	五八	七八二、〇六八	一	七	八	二	一	一八六	九	一	一	八〇	二	一	一	六〇
吉嶋村出張所	九月十七日	九九	五三	六六	一八八、〇九二	一	七	六	九	一	一八六	五三	一	一	八〇	二	一	一	六〇
宮内町出張所	九月二十四日	二一	九	八	一四三、七三一	一	七	三	二	一	一八六	九	一	一	八〇	二	一	一	六〇
山形市檢疫支部	八月廿三日	四七	三六	四〇	二、九九四、三三九	一	七	四	二	一	一八六	三六	一	一	八〇	二	一	一	六〇
南村山郡檢疫支部	八月廿三日	八〇	五三	六二	三三九、九三七	一	七	五	二	一	一八六	三六	一	一	八〇	二	一	一	六〇
飯塚村出張所	八月廿四日	五	二	五		一	七	五	二	一	一八六	二	一	一	八〇	二	一	一	六〇
合計		八五	五五	六七		一	七	六	二	一	一八六	四七	一	一	八〇	二	一	一	六〇
西村山郡檢疫支部	九月九日	六〇	四七	四五	二、四四一、二六三	一	七	五	二	一	一八六	四七	一	一	八〇	二	一	一	六〇

部 種 名 別	開 閉 月 日	開 設 ヨ リ 閉 鎖 迄 ノ 取 扱 タ ル 患 者 數	全 上 ノ 死 亡 全 上 ノ 患 家 數	消 費 金 額	合 計		最 上 郡 檢 疫 支 部	肘 折 出 張 所	合 計		米 澤 市 檢 疫 支 部	合 計	飽 海 郡 檢 疫 支 部	松 嶺 町 出 張 所	合 計		總 計
					未 開 設 中	開 設 中			未 開 設 中	開 設 中					未 開 設 中	開 設 中	
谷地村出張所	九月十六日	三一	二七	二六	一、九一三、〇七一	一	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
白岩村出張所	九月九日	二四	一三	一五	一、六七二、二五五	一	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
合計		一五	八	一〇		一	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
最上郡檢疫支部	九月十九日	二二	一六	一五	一六八、九三六	一	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
肘折出張所	九月二十一日	二〇	一一	一〇	二二八、六四一	一	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
合計		四二	二七	二五	三八七、五七七	一	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
米澤市檢疫支部	八月三十日	三一	二二	二〇	一、七三七、六三五	一	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
合計		一〇	五	七		一	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
飽海郡檢疫支部	九月二十一日	一九	一四	一四	二八〇、四九三	一	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
松嶺町出張所	九月廿五日	九	六	五	一一三、一九一	一	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
合計		三一	二〇	一九	四〇三、六八四	一	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
總計		七六五	五一九	五六六	一四、五三四、八二九	一	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
合計		二九五	一九八	二三三		一	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

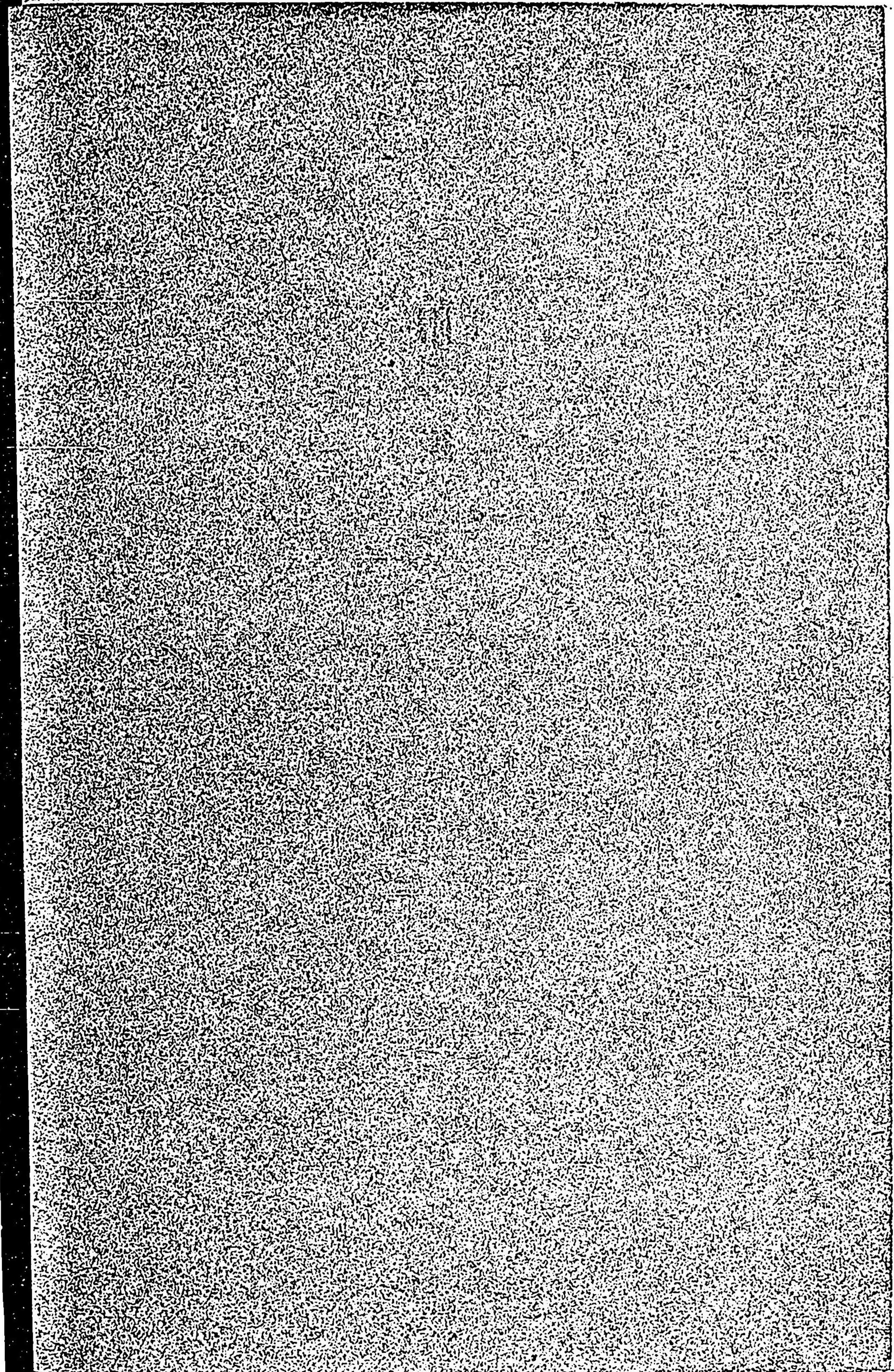
第廿七 各郡市患者一家別表

各郡市患者一家別表

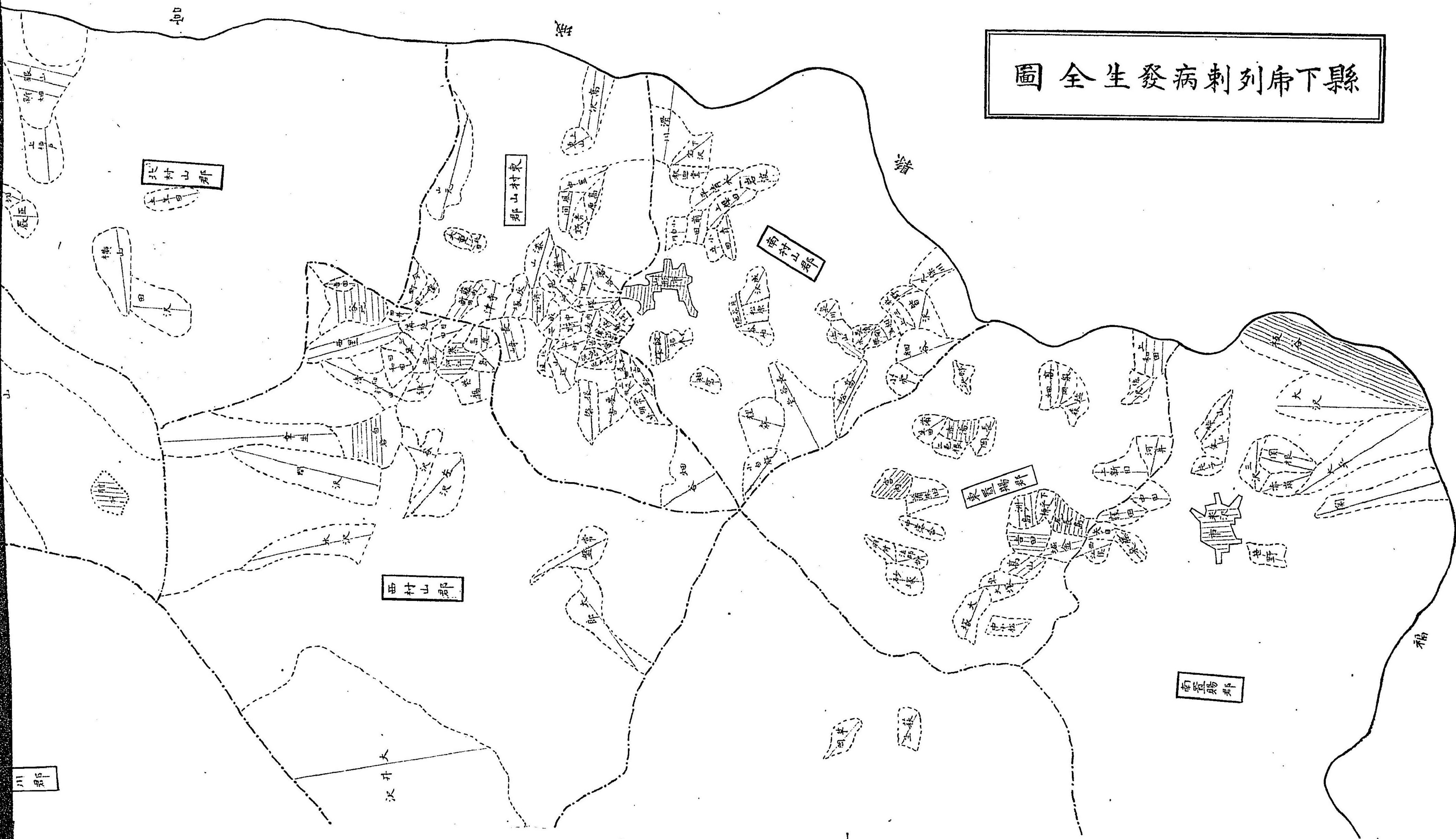
郡市名	一家一名	同二名	同三名	同四名	同五名	同六名	合患 計家	滅一 亡家
北村山郡	一四	一	一	一			一六	
米澤市	二〇	三	一	二			二六	一
最上郡	二五	三	六	一	二	一	三七	
西村山郡	二九	一	六	一	二		一三八	
南村山郡	七一	六	七	一	一		八四	
山形市	八五	一	三	一	一		一〇一	
東置賜郡	一一八	二九	九	一	二		一五九	一
西田川郡	七	一	一	一	一		一〇	
東村山郡	一〇二	一七	九	三			一三二	
南置賜郡	五九	七	一	三			七〇	
郡市合							八二四	二

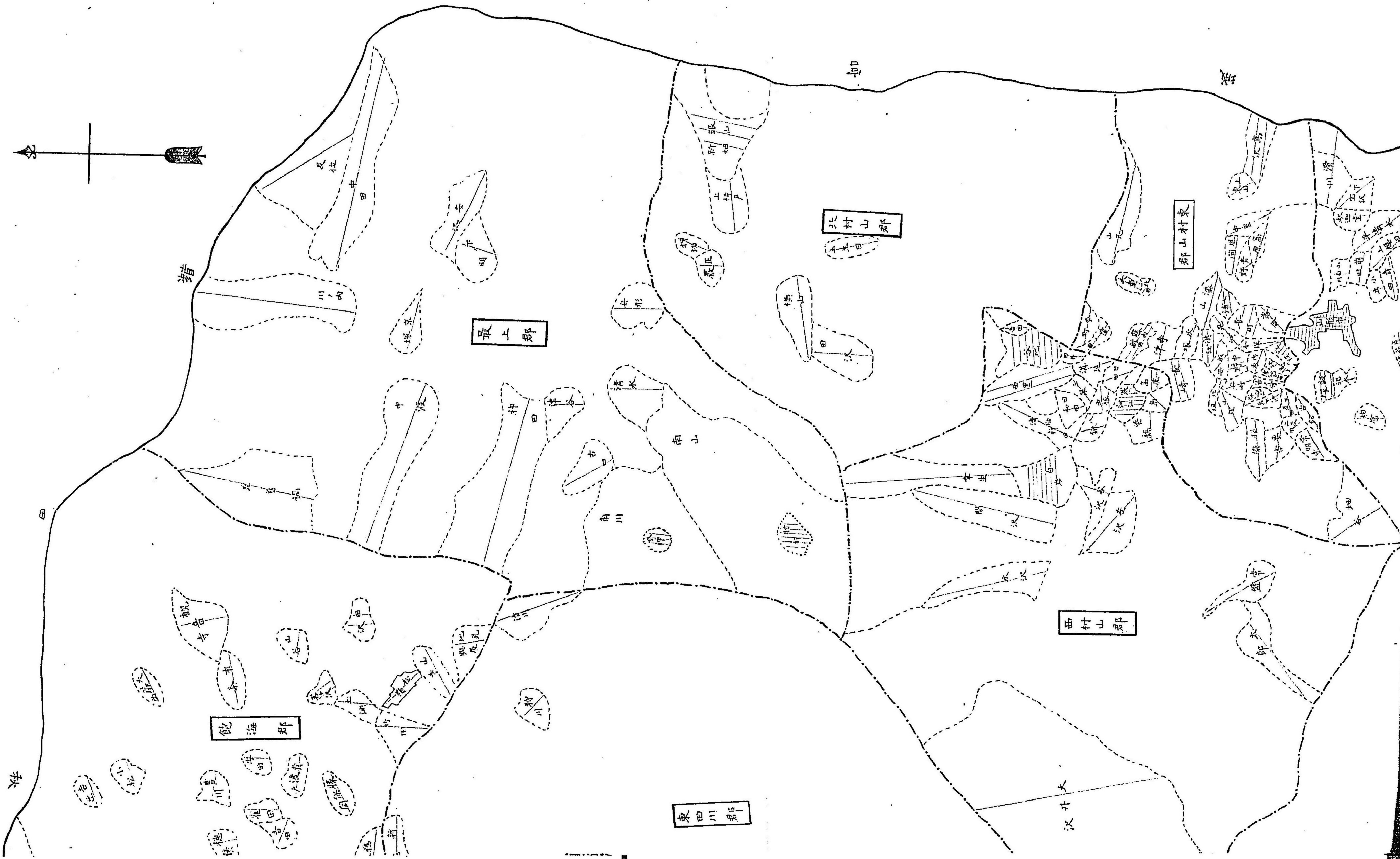
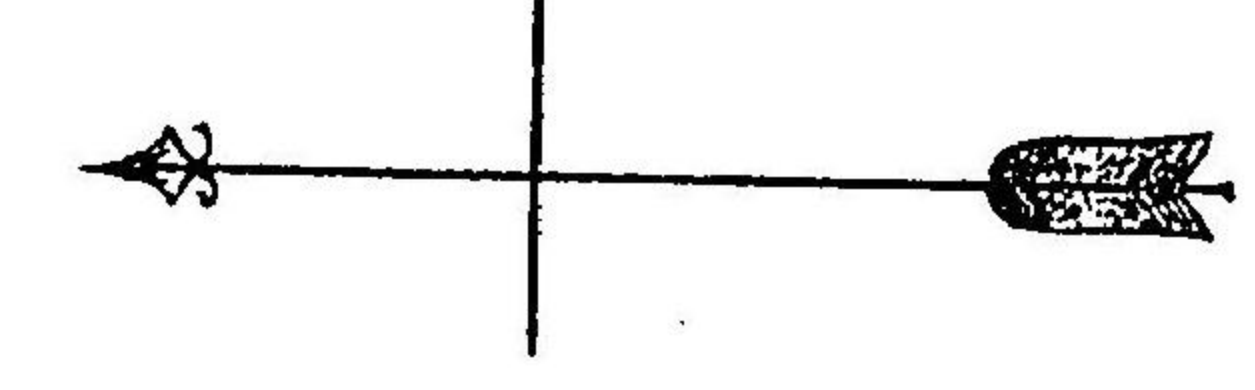
西置賜郡	東田川郡	飽海郡	合計
二	六	三二	六六〇
	一	五	九六
		三	四五
		一	一二
	一		九
		一	二
二	八	四二	八二四
			二

附
錄



圖全生發病刺列帛下縣





秋

四

錯

飽海郡

最上郡

東山川郡

北村山郡

田村山郡

郡山村東

沢井大

津

加

盛

水

師

堂

澤

川

上

野

原

田

中

野

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

田

原

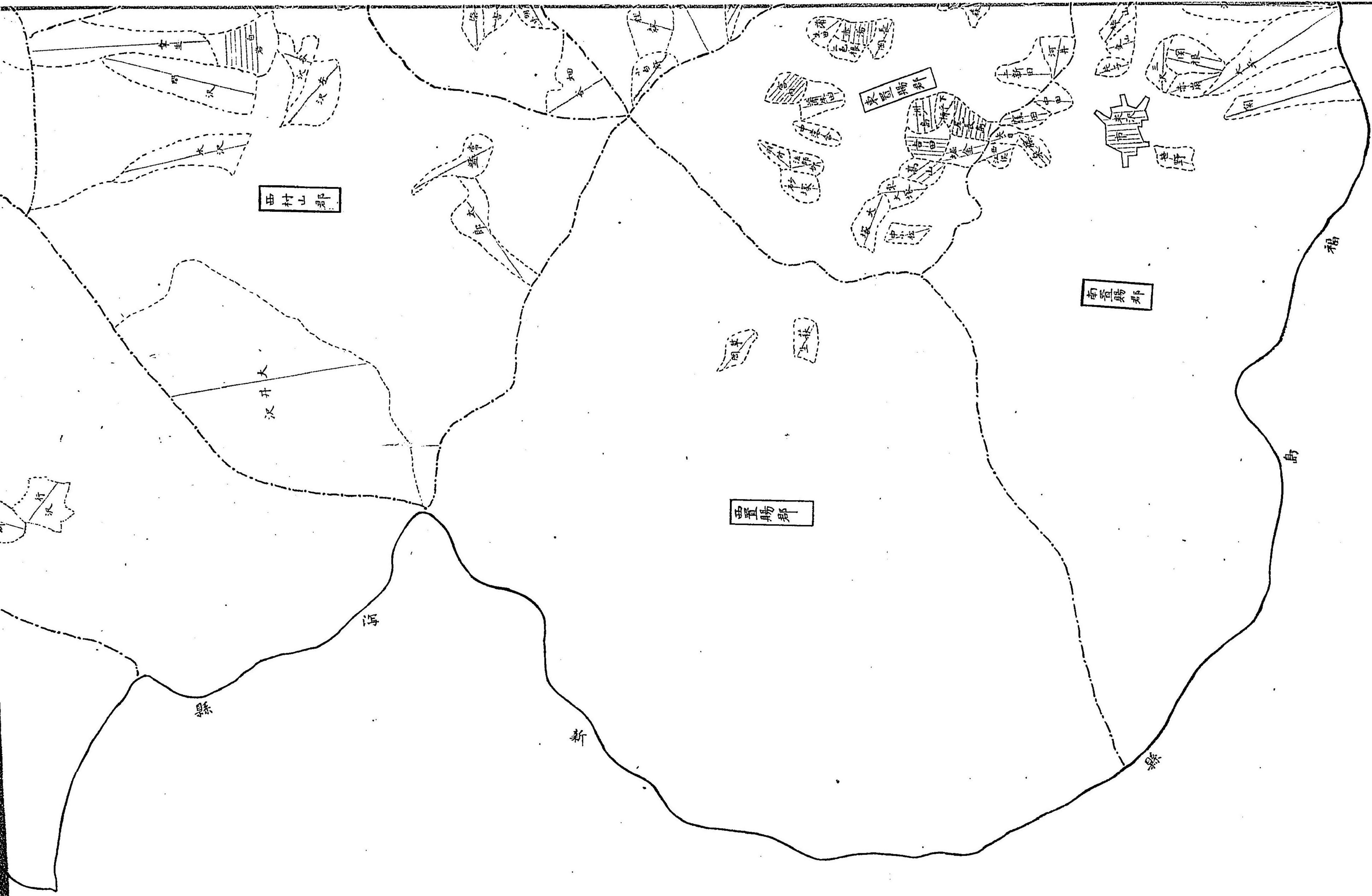
田

原

田

原

田



西村山郡

西置賜郡

南置賜郡

大井沢

縣

新

新

縣

島

福

東置賜郡

會

田

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

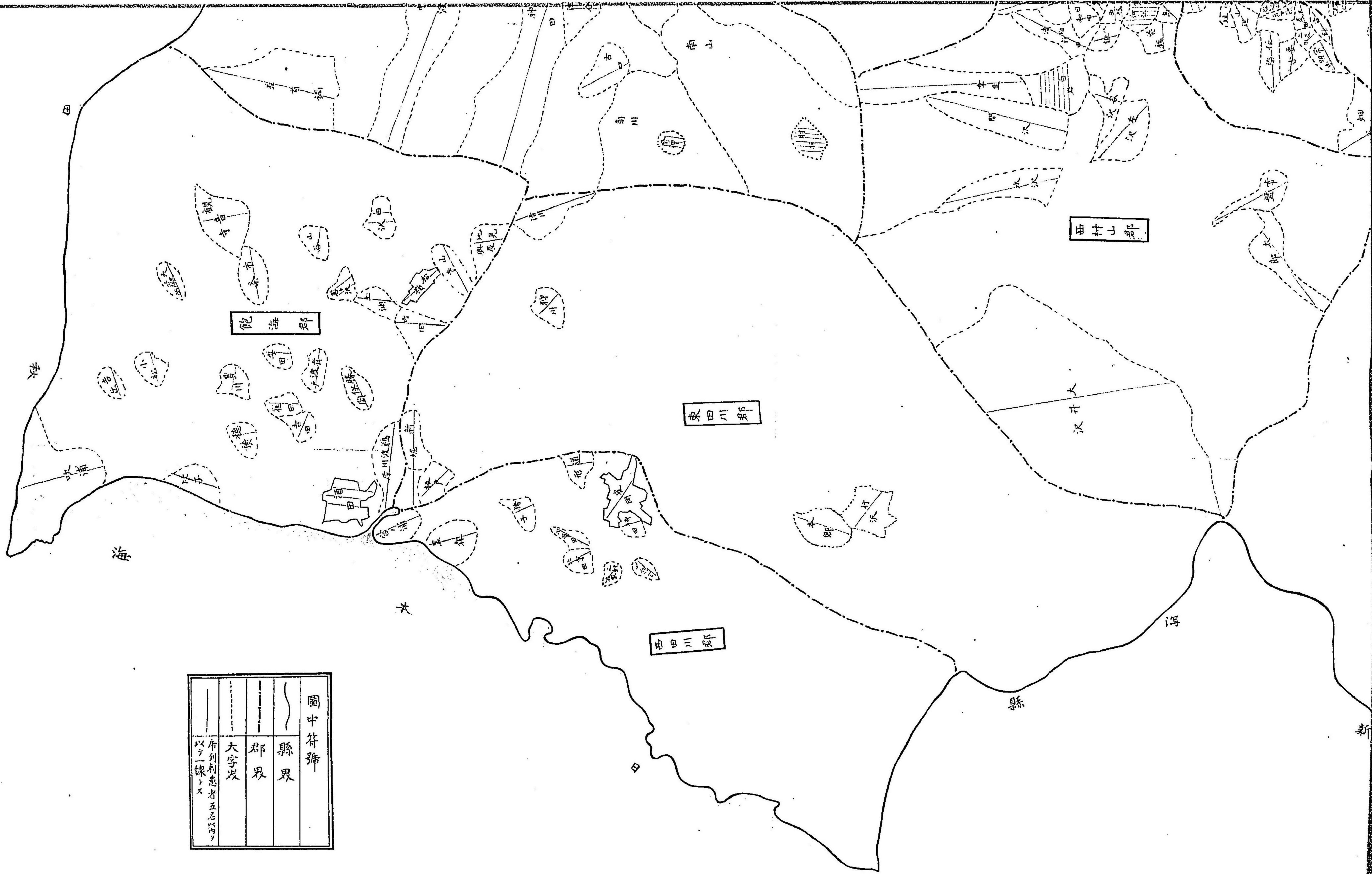
山

山

山

山

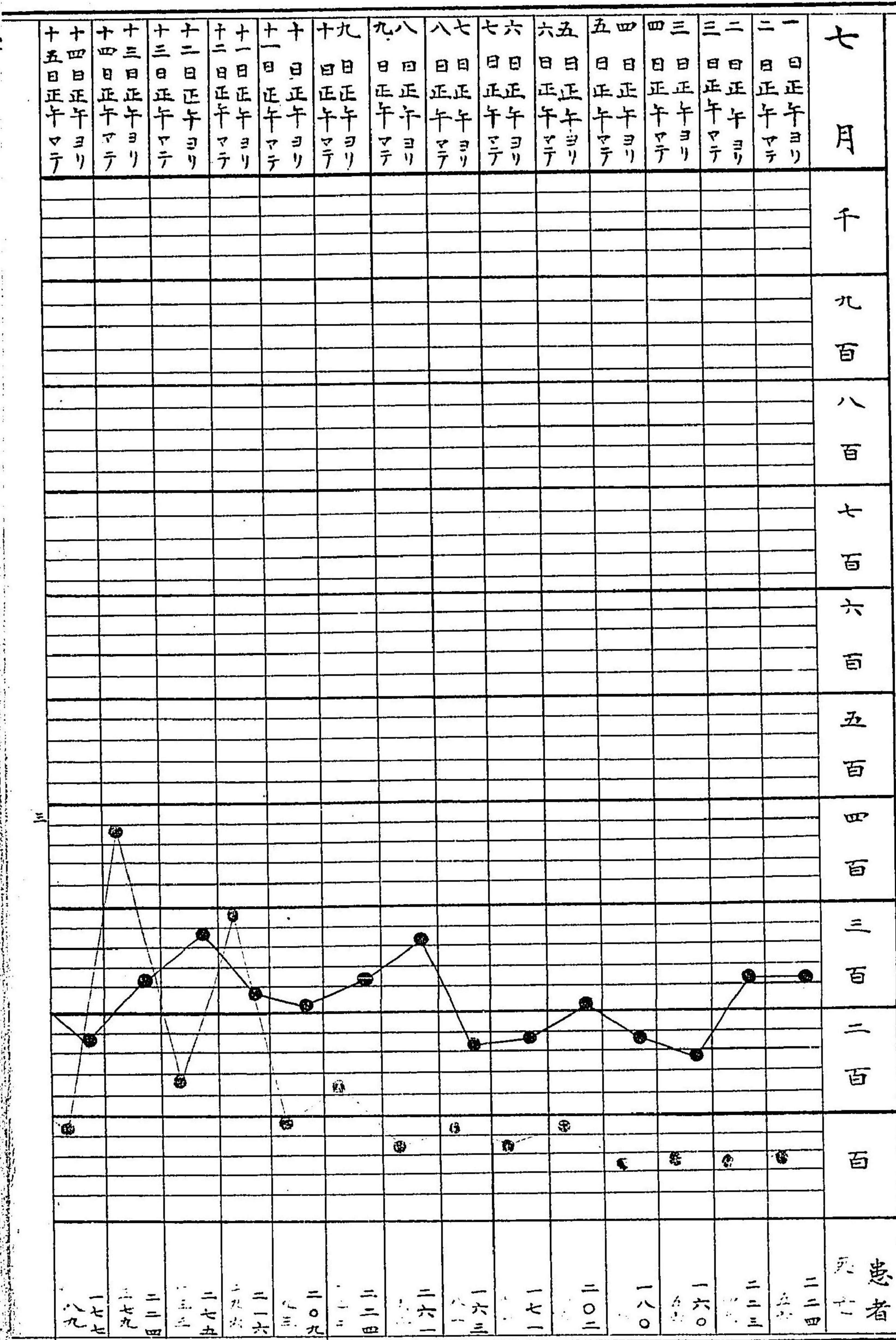
山

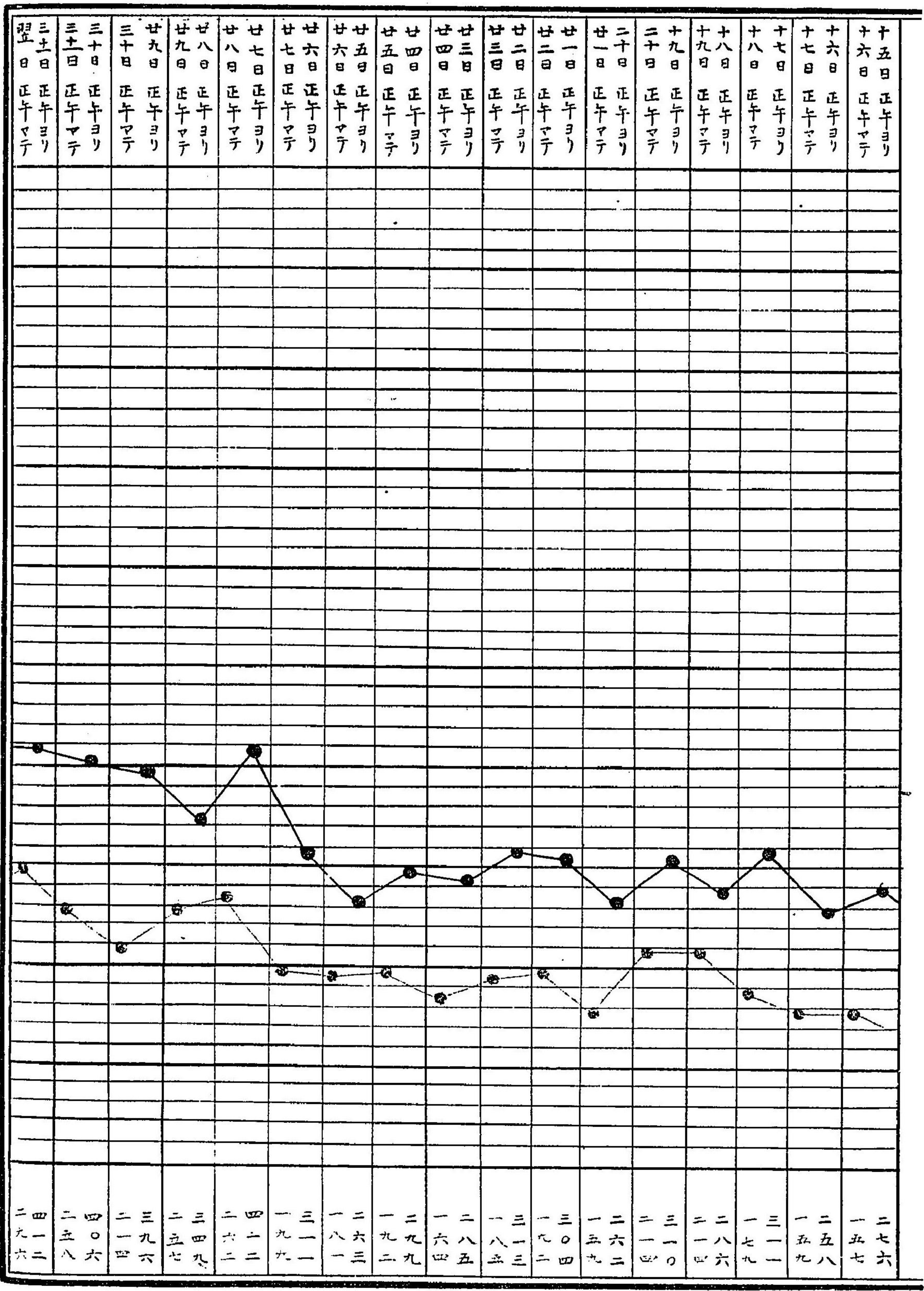


圖中符號			
——	縣界		
---	郡界		
——	大字		
——	郡列刺患者五名以内		
——	以之線トス		

全國市列刺患者日計表

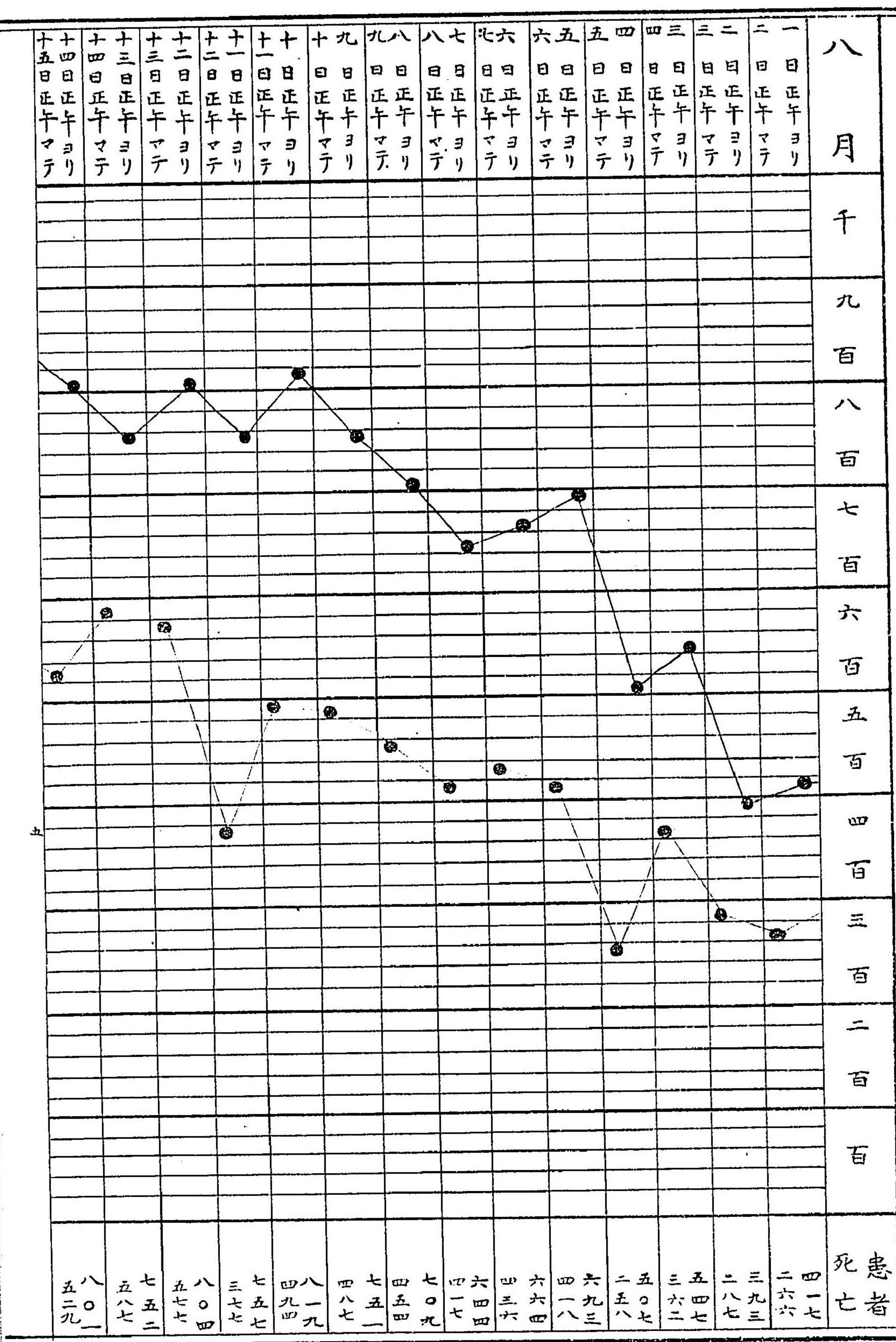
● 患者





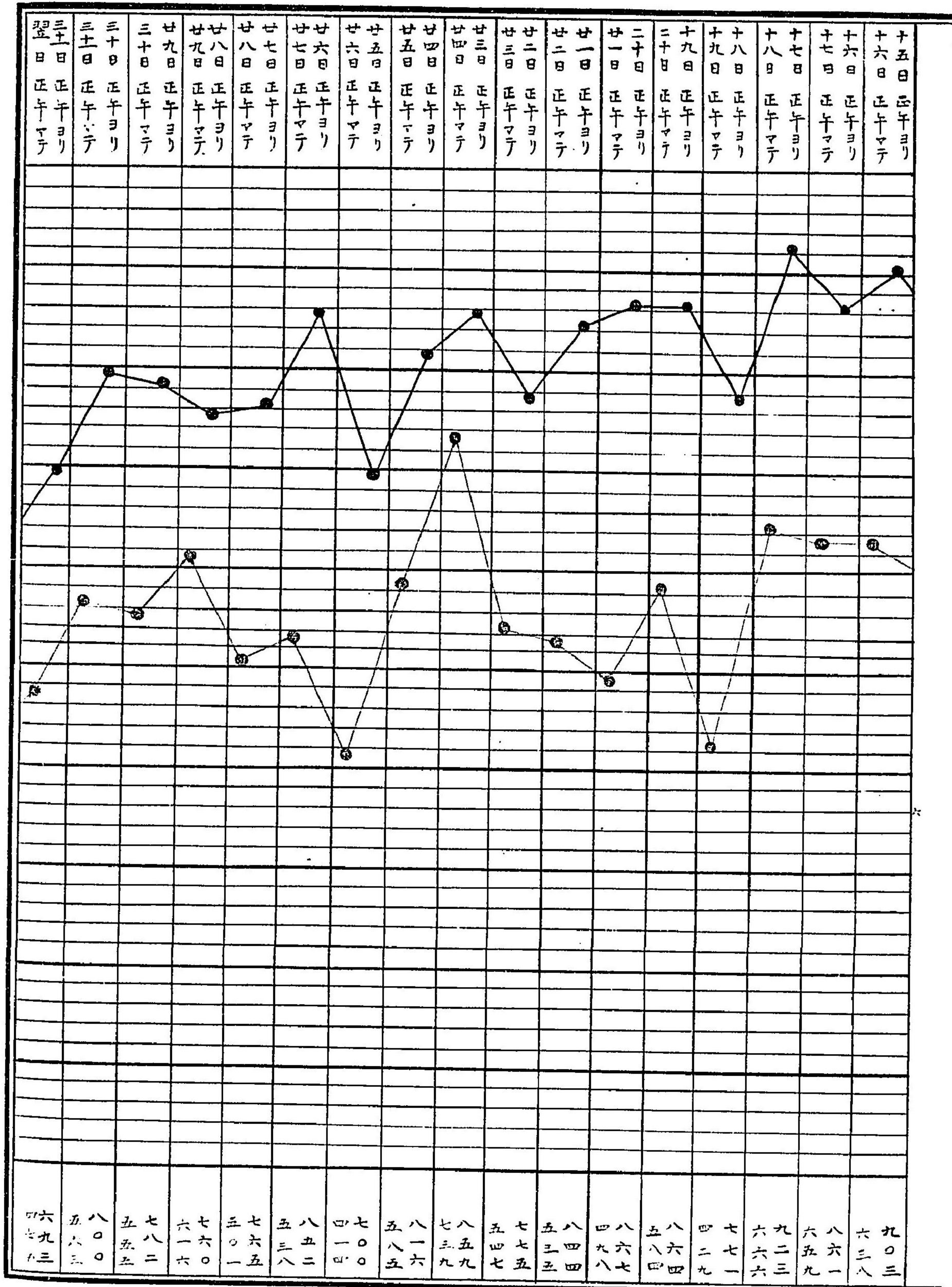
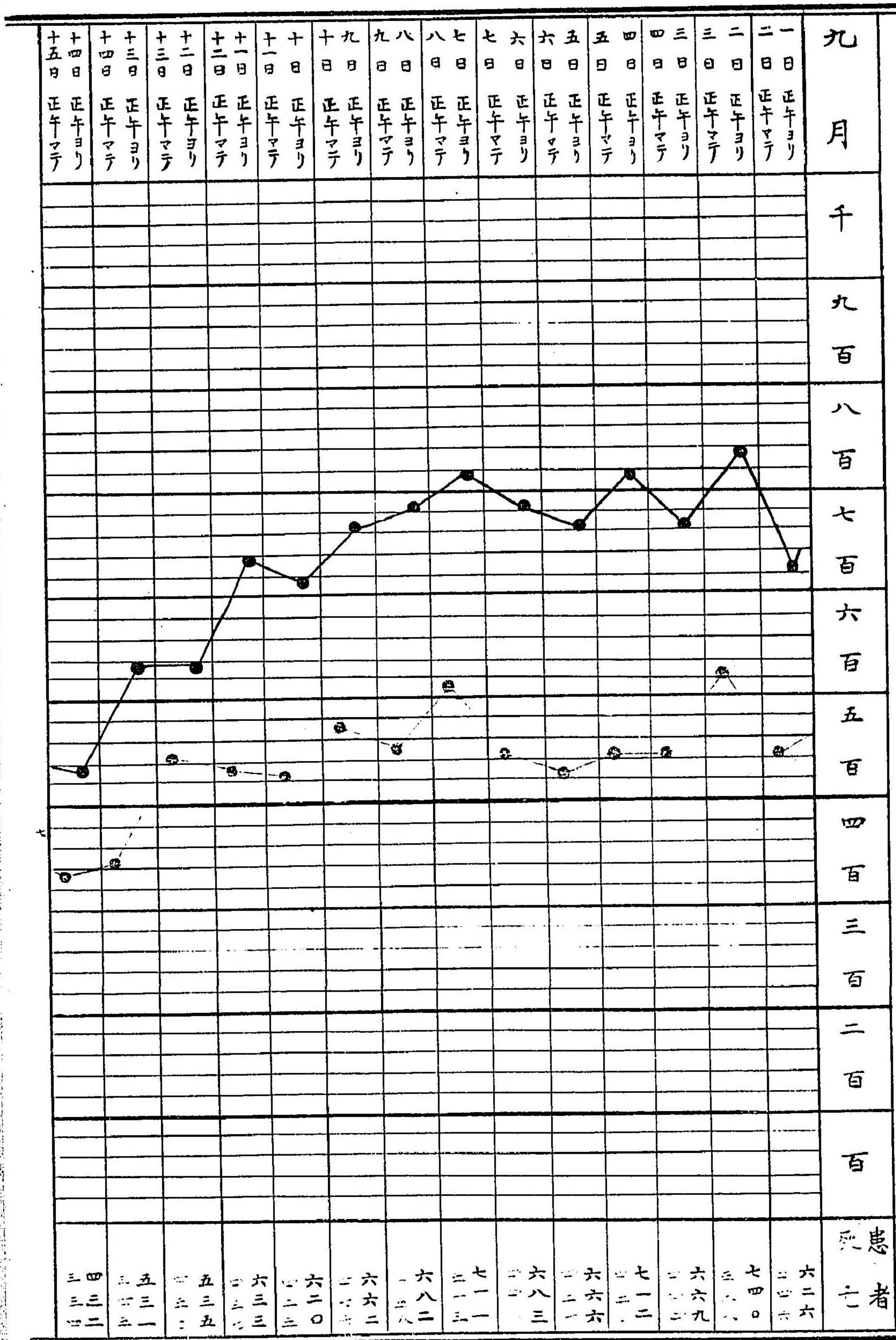
全國市列刺患者日計表

患者
死亡



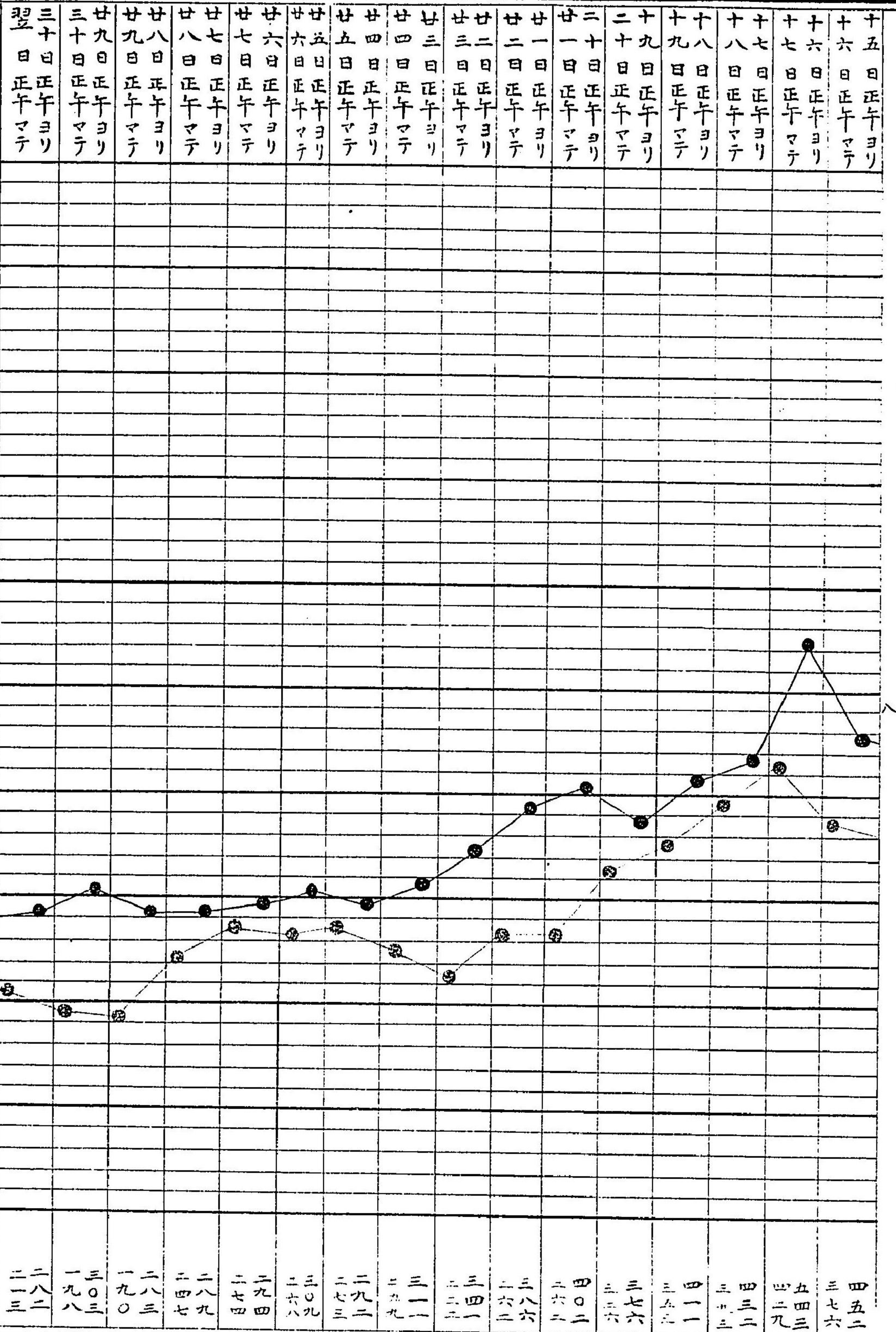
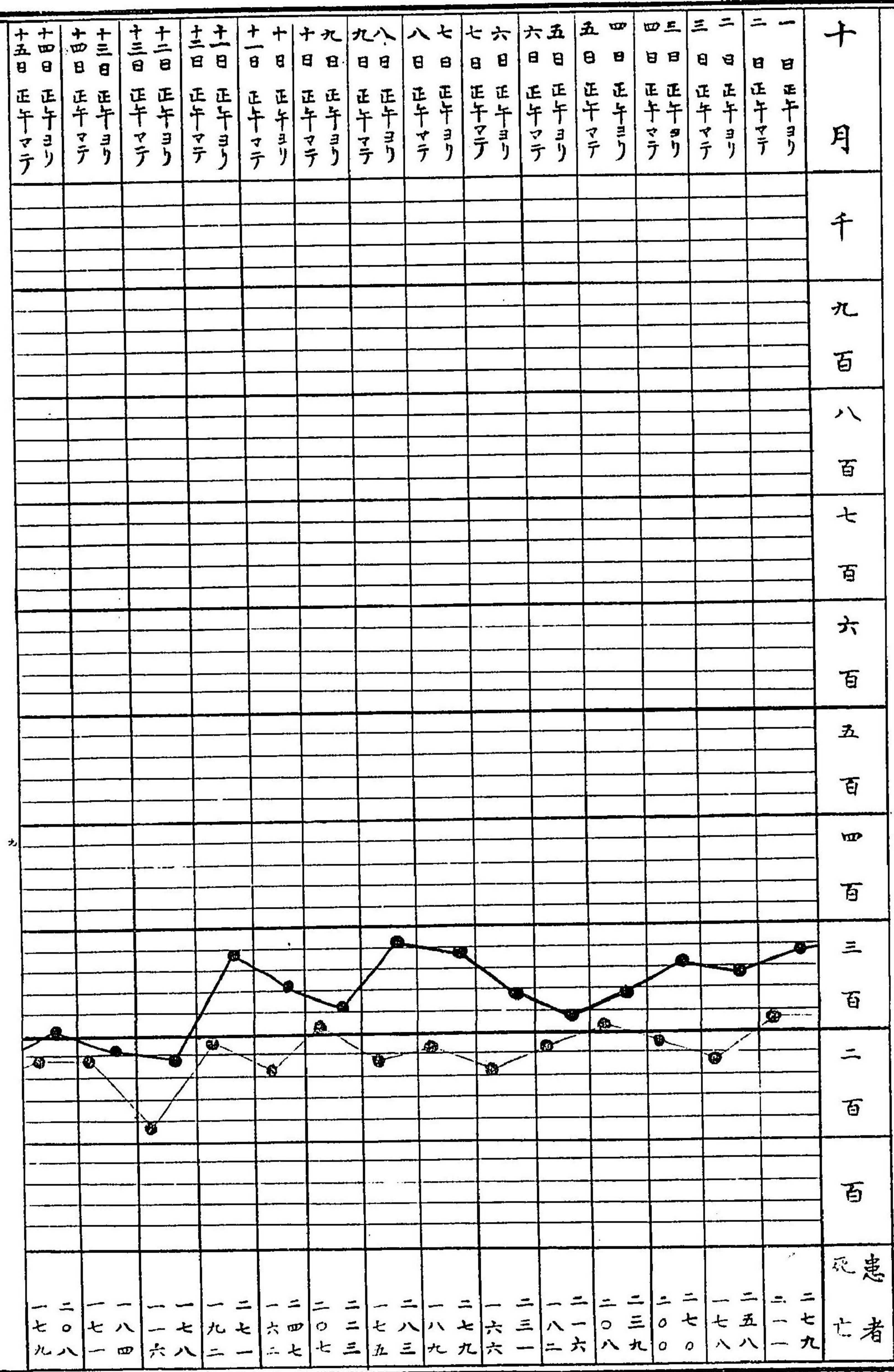
全國市列刺患者日計表

● 患者
○ 死者



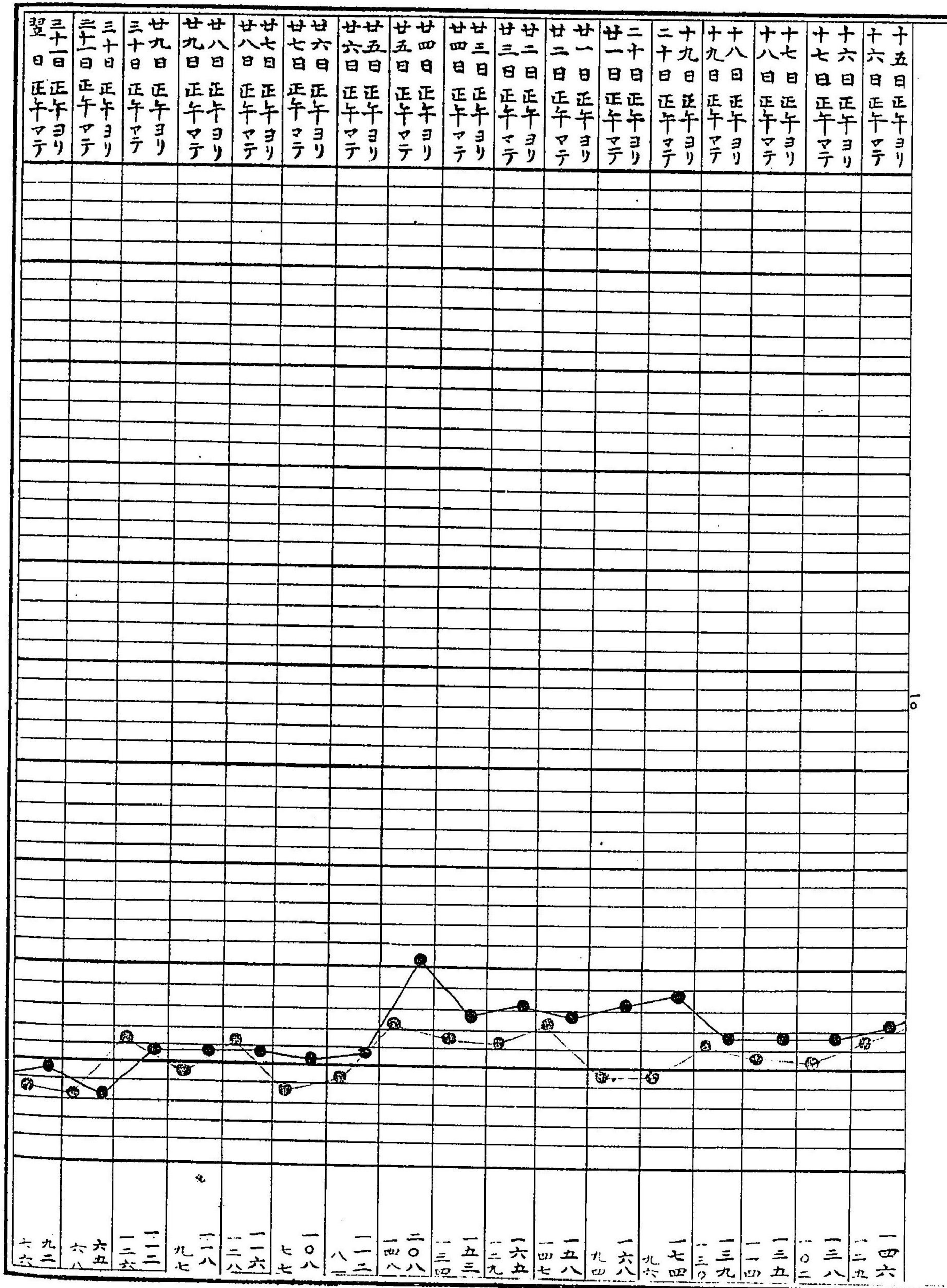
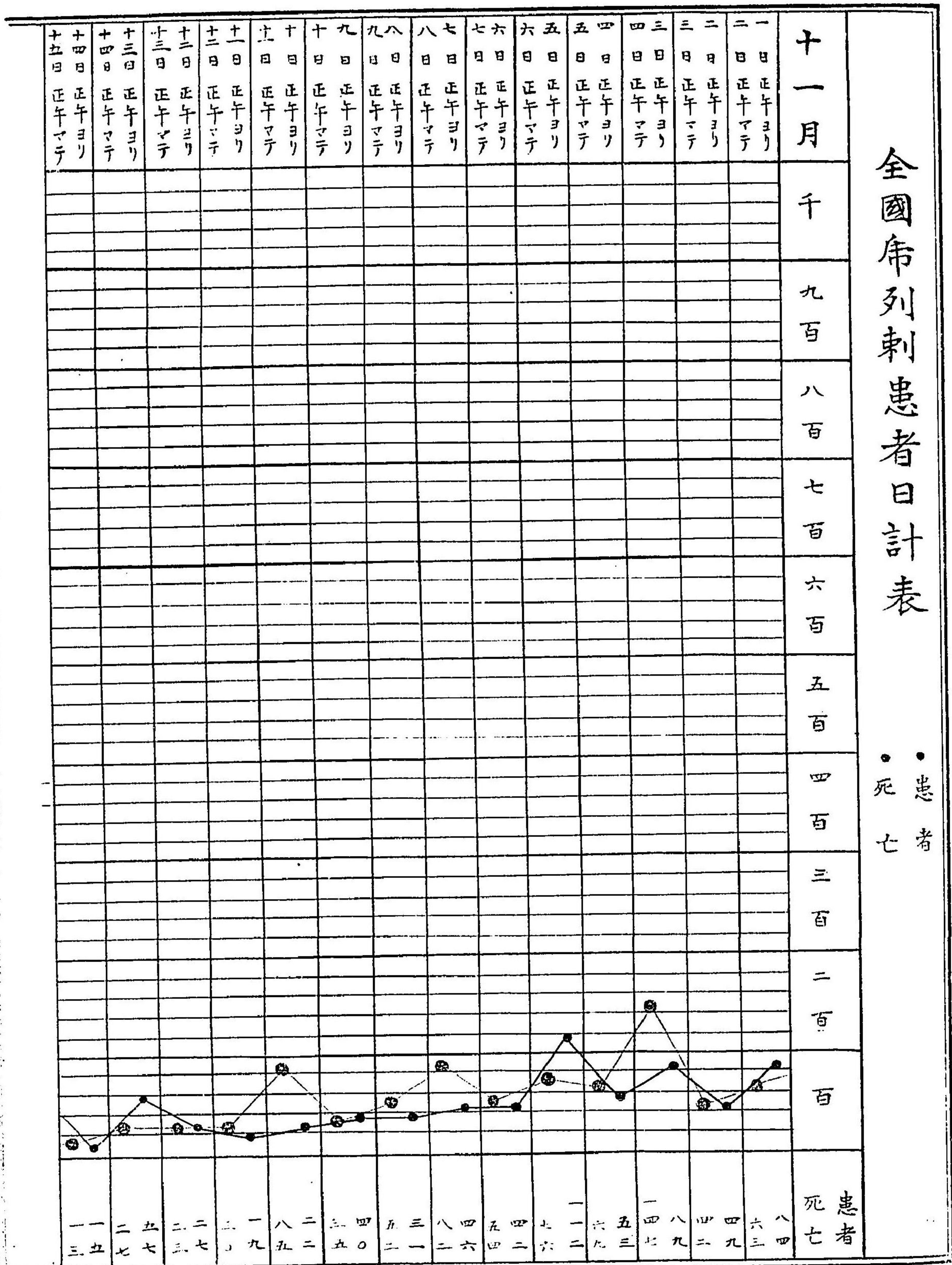
全國帝列刺患者日計表

● 患者
○ 死亡

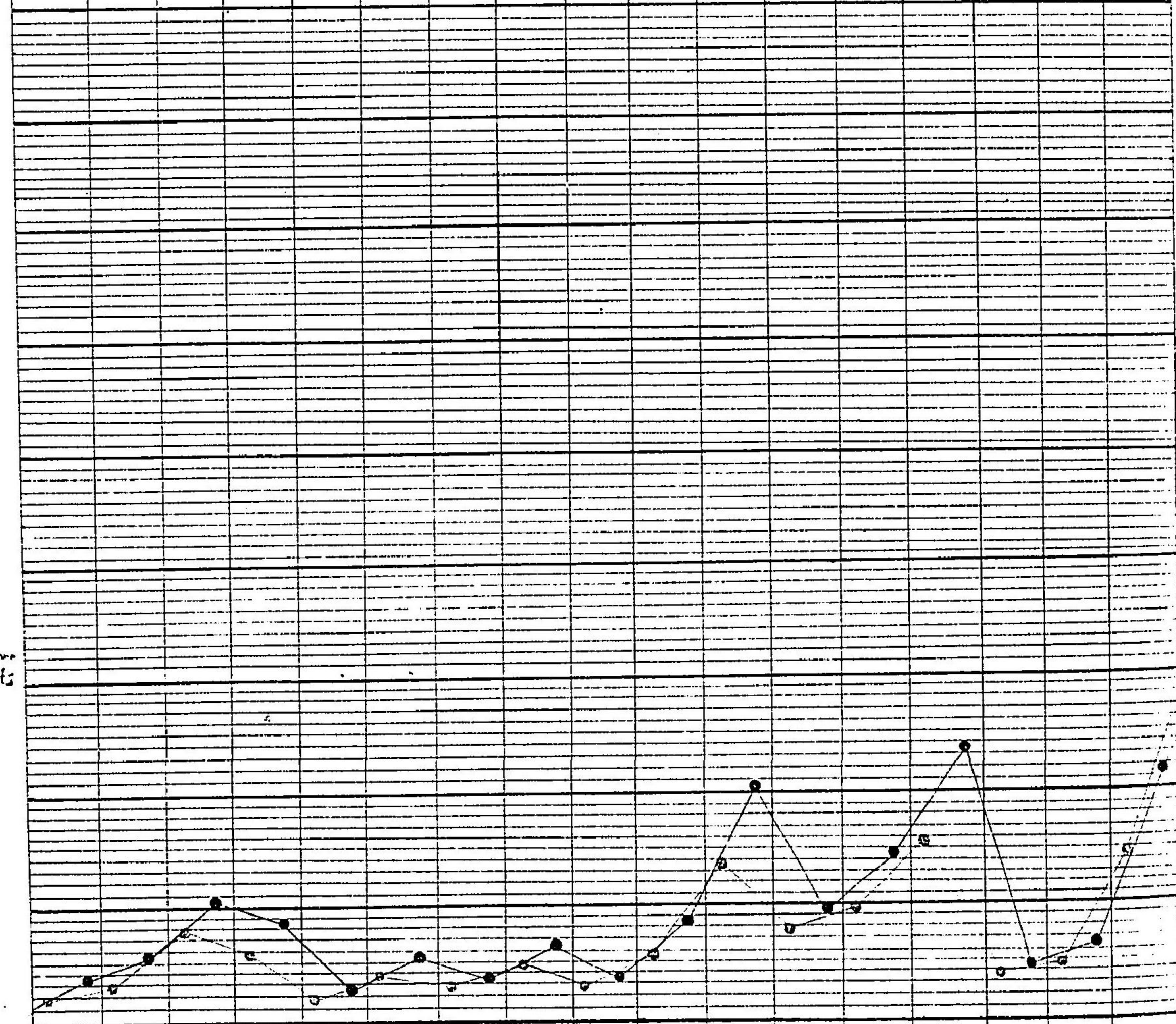


全國市列刺患者日計表

● 患者
○ 死者

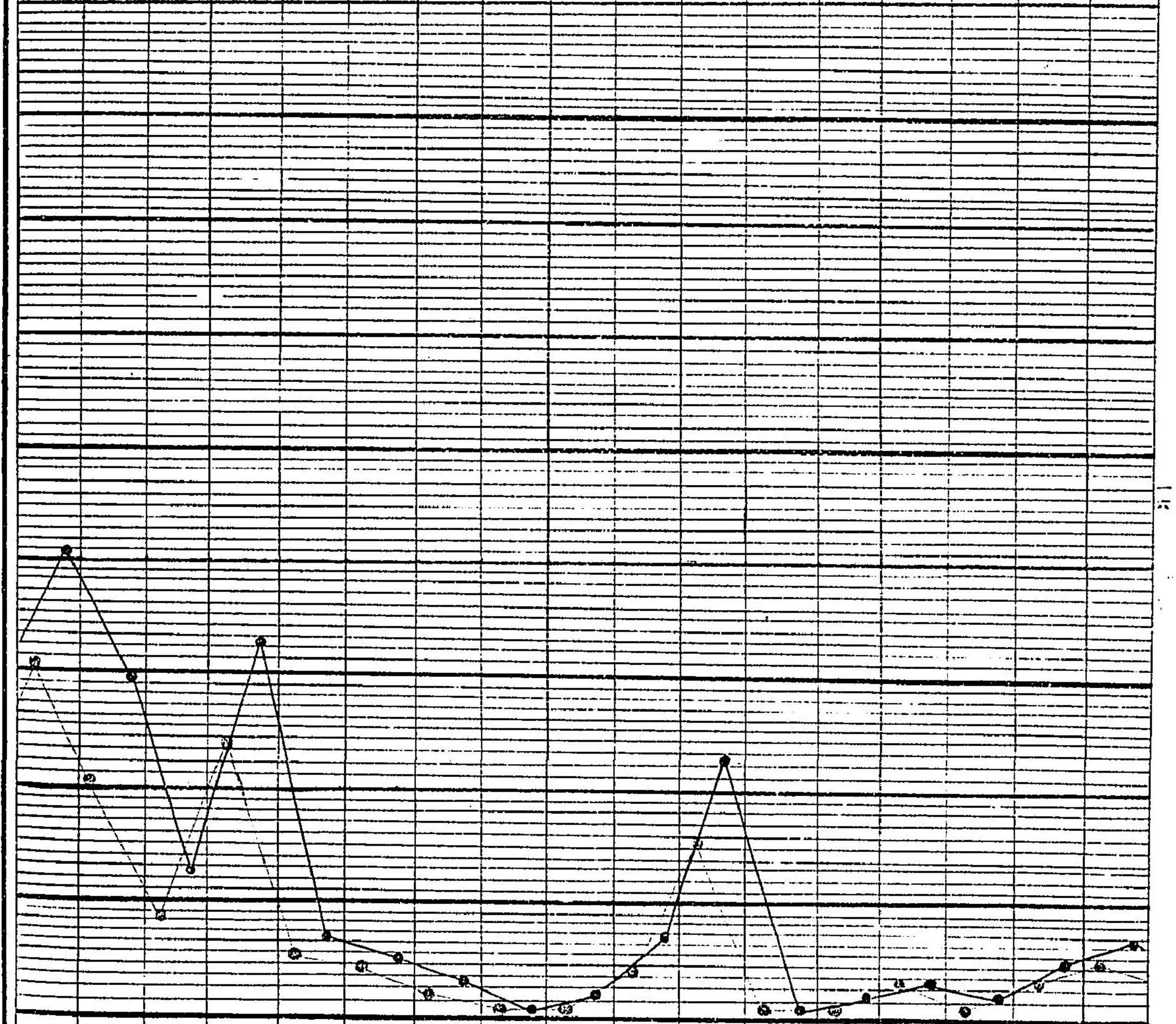


山口縣	和歌山縣	德島縣	香川縣	愛媛縣	高知縣	福岡縣	大分縣	佐賀縣	熊本縣	宮崎縣	鹿兒島縣	沖繩縣	島根縣	山形縣	似島檢疫部	彦島檢疫部
四月三十日	四月三十日	六月十四日	五月十四日	五月十四日	五月十四日	四月二十九日	五月二十日	六月十七日	五月十七日	四月三十日	六月十七日	八月十六日	五月九日	六月三十日	六月廿七日	六月十三日



一三九	二五九	七〇三	五八六	一一四	三五六	二三八	四六八	二二一	五八七	一三二	七九一	九四九	一四一	二五三	三二五	四六〇
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

廣島縣	岡山縣	鳥取縣	富山縣	石川縣	福井縣	秋田縣	青森縣	岩手縣	福島縣	宮城縣	長野縣	岐阜縣	滋賀縣	山梨縣	靜岡縣	愛知縣
五月十八日	五月廿三日	七月三日	六月十五日	六月十五日	七月二日	九月十八日	六月八日	七月廿六日	七月十三日	六月廿三日	六月十四日	六月廿九日	七月一日	六月廿六日	六月十八日	四月廿九日



三〇四	二〇九	八二〇	二二五	三二六	四三三	一四七	一八六	二六八	二五〇	三二四	一三二	二七三	一〇二	二〇一	四二一	六二八
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

